

厚生労働大臣 殿

開設者名 学校法人 東邦大学 理事長 炭山 嘉伸

東邦大学医療センター大森病院業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和6年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒143-8540 東京都大田区大森西5丁目21番16号
氏名	学校法人 東邦大学

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

東邦大学医療センター大森病院

3 所在の場所

〒143-8541 東京都大田区大森西6丁目11番1号
電話(03)3762-4151

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input checked="" type="radio"/>	1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
<input type="radio"/>	2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し○を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)内科

内科							
内科と組み合わせた診療科名等							
<input checked="" type="radio"/>	1呼吸器内科	<input type="radio"/>	2消化器内科	<input type="radio"/>	3循環器内科		4腎臓内科
	5神経内科		6血液内科		7内分泌内科		8代謝内科
	9感染症内科	<input checked="" type="radio"/>	10アレルギー疾患内科またはアレルギー科			<input checked="" type="radio"/>	11リウマチ科
診療実績							

1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。

(注) 2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科							
外科と組み合わせた診療科名							
○	1呼吸器外科	○	2消化器外科		3乳腺外科		4心臓外科
	5血管外科	○	6心臓血管外科		7内分泌外科	○	8小児外科
診療実績							

1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。

(注) 2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

○	1精神科	○	2小児科	○	3整形外科	○	4脳神経外科
○	5皮膚科	○	6泌尿器科		7産婦人科	○	8産科
○	9婦人科	○	10眼科	○	11耳鼻咽喉科	○	12放射線科
	13放射線診断科		14放射線治療科	○	15麻酔科	○	16救急科

(注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科							
歯科と組み合わせた診療科名							
○	1小児歯科	○	2矯正歯科	○	3歯科口腔外科		
歯科の診療体制							

1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。

(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	心療内科	2	脳神経内科	3	形成外科	4	美容外科	5	性病科
6	肛門科	7	気管食道科	8	リハビリテーション科	9	病理診断科	10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
36				880	916

(単位:床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計
医師	436	26	462
歯科医師	5	0	5.0
薬剤師	68	1	69
保健師	226	0	226
助産師	84	1	85
看護師	718	15	733
准看護師	2	0	2.0
歯科衛生士	5	2	7
管理栄養士	16	0	16.0

職種	員数
看護補助者	3
理学療法士	15
作業療法士	5
視能訓練士	7
義肢装具士	0
臨床工学士	22
栄養士	1
歯科技工士	0
診療放射線技師	59

職種	員数	
診療エックス線技師	0	
臨床検査	臨床検査技師	98
	衛生検査技師	0
	その他	0
あん摩マッサージ指圧師	0	
医療社会事業従事者	5	
その他の技術員	44	
事務職員	109	
その他の職員	9	

1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

(注) 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	70	眼科専門医	9
外科専門医	37	耳鼻咽喉科専門医	8
精神科専門医	5	放射線科専門医	7
小児科専門医	25	脳神経外科専門医	6
皮膚科専門医	5	整形外科専門医	13
泌尿器科専門医	15	麻酔科専門医	3
産婦人科専門医	17	救急科専門医	6
		合計	226

1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。

(注) 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (酒井 謙) 任年月日 令和 6 年 7 月 1 日

クオリティマネージャー
 医療の質会議への出席、医療安全管理委員会への助言
 管理者任期は1期3年間であり、令和6年10月1日現在、1期目2年目であります。

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	650.6 人	3.6 人	654.2 人
1日当たり平均外来患者数	1,463.4 人	33.6 人	1,497 人
1日当たり平均調剤数	入院985.0 剤 外来151.7剤		
必要医師数	152.36		人
必要歯科医師数	4		人
必要薬剤師数	21		人
必要(准)看護師数	374.08		人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要					
			病床数	人工呼吸装置	その他の救急蘇生装置	心電計 心細動除去装置 ペースメーカー		
集中治療室	246.69 m ²	鉄骨鉄筋 コンクリート造	9床	有	有	有		
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	64.2	m ²	病床数	8	床	
	[移動式の場合]	台数	7	台				
医薬品情報 管理室	[専用室の場合]	床面積	32.8				m ²	
	[共用室の場合]	共用する室名						
化学検査室	615.32 m ²		(主な設備)	生化学検査装置				
細菌検査室	216.56 m ²		(主な設備)	微生物検査装置・顕微鏡				
病理検査室	451.79 m ²		(主な設備)	顕微鏡				
病理解剖室	93.84 m ²		(主な設備)	解剖台				
研究室	74.93 m ²		(主な設備)	クリーンベンチ・CO2インキュベーター				
講義室	342.56 m ²		室数	1	室	収容定員	198	人
図書室	72.21 m ²		室数	1	室	蔵書数	1,230	冊 程度

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	76.8	%	逆紹介率	60.2	%
算出 根拠	A: 紹介患者の数		25,055		人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		21,745		人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		2,662		人
	D: 初診の患者の数		36,095		人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
福島 靖正	国立保健医療科学院 名誉院長(医師)	○	医療安全に係る安全管理に関する識見を有する者	無	医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者 その他の学識経験を有する者

小西 貞行	小西貞行法律事務所 (弁護士)		法律に関する識見 を有する者	無	医療に係る安全管理又は法 律に関する識見を有する者 その他の学識経験を有する 者
岩本 裕	NHKチーフ・プロデュー サー		医療メディアに関する識 見を有する者	無	医療を受ける者その他の医 療従事者以外のもの
渡邊 善則 令和6年7月1日～	東邦大学 学長(医師)		医療に関する識見を 有する者	有	医療に係る安全管理又は法 律に関する識見を有する者 その他の学識経験を有する 者
池田 隆徳	東邦大学 医学部長(医師)		医療に関する識見を 有する者	有	医療に係る安全管理又は法 律に関する識見を有する者 その他の学識経験を有する

「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

- (注)
1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
病院のウェブサイトにて、規定等を公表 https://www.omori.med.toho-u.ac.jp/byoin/evaluation/audit.html	

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	インターベンションによる術後、産後の止血	取扱患者数	10
<p>当該医療技術の概要</p> <p>外科術後、産後等で腹腔ない、骨盤内出血があり、外科的な処置が困難である場合、血管造影にて出血部を同定し、カテーテル操作にて選択的に出血の責任血管の塞栓術を行っている。開腹による外科的手法より患者への侵襲性が低い。</p>			
医療技術名	強度変調放射線治療	取扱患者数	60
<p>当該医療技術の概要</p> <p>放射線治療の一種で、放射線の照射中に、照射野内の放射線の強さに強弱をつけ、腫瘍に対して集中的に照射を行っている。以前は前立腺がん、頭頸部がんや脳腫瘍を主な対象としていたが、適応を広げ、婦人科癌や直腸癌などの骨盤部への照射、肺癌など、他の部位の治療にも用いている。</p>			
医療技術名	心肺停止症例に対する対応及び蘇生後管理、治療	取扱患者数	100
<p>当該医療技術の概要</p> <p>東京消防庁のホットライン要請による病院前心肺停止例を24時間体制で受け入れ、二次救命処置による。蘇生術を行い心拍再開例については引続き集中治療を行い完全社会復帰を目標に行っている。低体温療法も適応によって導入している。</p>			
医療技術名	急性肺障害に対するVV-ECMOを用いた管理、治療	取扱患者数	10
<p>当該医療技術の概要</p> <p>人工呼吸器、呼吸理学療法を用いても改善不能な急性呼吸不全に対して、VV-ECMOによる支持療法で薬物療法を併行して行いながら重症ARDSに対して治療をおこなっている。COVID19流行に伴い昨年度より増加している。</p>			
医療技術名	敗血症性ショック、心原性ショックにおける体外循環(ECMO、IABP)	取扱患者数	40
<p>当該医療技術の概要</p> <p>敗血症に対してはvolume resusiationを行い加療している。カテコラミンに反応しない症例に対して機械的補助としてVA-ECMO(PCPS)を導入し治療をしている。また、急性冠症候群、難治性心室細動に対してPCPS、IABPを挿入しCAG、PCI、その後の集中治療管理につなげ社会復帰できるよう治療している。</p>			
医療技術名	出血性ショックに対する血管内治療	取扱患者数	10
<p>当該医療技術の概要</p> <p>不安定型骨盤骨折、外傷性脾損傷、腎損傷など外傷を主に血管内治療が可能な損傷に対して気管挿管し呼吸管理をしながら血管内治療を施行し、出血のコントロールをおこなっている。</p>			
医療技術名	腹腔内出血及び骨盤骨折に対する大動脈遮断カテーテル管理	取扱患者数	10
<p>当該医療技術の概要</p> <p>ショックを呈した横隔膜以下の外傷による出血性臓器損傷や腹部大動脈瘤破裂に対して血管内治療、手術に移行するまでのバイタル維持のために救急外来で挿入している。</p>			
医療技術名	重症敗血症に対する病態対応、治療	取扱患者数	20

<p>当該医療技術の概要 重症敗血症治療は呼吸・循環管理、抗菌薬投与などの集学的治療を行う必要がこの重症敗血症の患者血清から急性酸化ストレスマーカーを測定</p>			
医療技術名	急性薬物中毒における管理、治療	取扱患者数	80
<p>当該医療技術の概要 一般中毒はもとより、自家製の青酸中毒キット、アセトアミノファン中毒キットを常備し、中毒物値をモニターしながら治療法を選択し、特殊な急性中毒に対処している。</p>			
医療技術名	重症熱傷に対する管理、治療	取扱患者数	5
<p>当該医療技術の概要 BSA20%以上あるいは気道熱傷合併症例など重症熱傷に対して就学的な治療をおこなっている。初期よりデブリドマンを施行し自家皮膚培養も積極的におこない治療をおこなっている。</p>			
医療技術名	気道狭窄に対するインターベンション治療	取扱患者数	20
<p>当該医療技術の概要 気管・気管支の腫瘍性あるいは炎症性狭窄に対するインターベンション療法(気道ステント・レーザー焼灼・バルーン拡張・硬性気管支鏡)である。当科は、全国的にも数少ない硬性気管支鏡を有する施設であり、安全かつ高難度の処置が可能である。</p>			
医療技術名	中等症以上のCOPD合併肺癌および続発性気胸に対する手術療法	取扱患者数	10
<p>当該医療技術の概要 一般に積極的治療対象とならない中等症以上のCOPDを合併した肺癌症例や続発性気胸に対し、外科的治療を安定して行っている。</p>			
医療技術名	間質性肺炎合併肺癌に対する手術療法	取扱患者数	15
<p>当該医療技術の概要 一般に積極的治療対象とならない間質性肺炎合併肺癌に対し、肺切除術を安定して行っている。</p>			
医療技術名	局所進行肺癌に対する術前療法後の拡大手術	取扱患者数	4
<p>当該医療技術の概要 従来は根治的手術の適応とならなかった局所進行肺癌に対する術前療法実施後、血管形成・気管支形成を伴う根治的拡大手術を積極的に実施している。</p>			
医療技術名	ロボット支援下縦隔腫瘍手術	取扱患者数	1
<p>当該医療技術の概要 低侵襲医療支援ロボットを用いた縦隔腫瘍手術を行っている。</p>			
医療技術名	気管支鏡検査	取扱患者数	550
<p>当該医療技術の概要 肺癌の確定診断、肺炎の起炎菌検索、間質性肺炎の診断などを目的として、気管支洗浄、気管支肺胞洗浄、鉗子生検、などの手技を行う。患者苦痛度の軽減のため、適宜、心電図や酸素飽和度をモニタリングしながら鎮静薬を使用し、全身管理を行う。</p>			

医療技術名	ガイドシース併用超音波ガイド下経気管肺生検	取扱患者数	200
当該医療技術の概要 気管支鏡を誘導後に、ラジアル型超音波を用いて肺野の結節を描出する。リアルタイムな位置確認をおこないながら生検を行うことで、生検による診断率を向上させることができる検査方法である。			
医療技術名	仮想気管支鏡	取扱患者数	100
当該医療技術の概要 特に末梢肺病変の患者の場合は、気管支の枝読みが複雑となり困難であるため診断率が低い。胸部CTの薄切画像から3次元の仮想気管支鏡を作成することで、気管支の正しい道筋を知ることができ、診断率向上に寄与する。さらにラジアル型超音波と併用することでさらなる診断率の向上が期待できる。			
医療技術名	超音波気管支鏡下穿刺吸引生検 (EBUS-TBNA)	取扱患者数	80
当該医療技術の概要 コンバックス型プローブを先端に内蔵した超音波気管支鏡を用いて、縦郭リンパ節を描出し、針や鉗子を用いて生検を行う。リアルタイムにリンパ節を確認しながら針を挿入できるため、血管を避けたり特定の位置をねらった検体採取が可能となる。			
医療技術名	迅速細胞診 (ROSE)	取扱患者数	40
当該医療技術の概要 EBUS-TBNAや生検検体を、スライドに塗布しディフクイック染色を行い、その場で迅速細胞診による診断を行う。検体や標本の適切性や部位の選択に有用である。当科では病理診断科と協力し迅速細胞診を行っている。			
医療技術名	経気管支凍結生検 (クライオ生検)	取扱患者数	30
当該医療技術の概要 凍結生検(クライオ生検)とは、凍結剤(二酸化炭素)で冷却したプローブを肺組織に接触させることにより、気管支・肺抹消組織及び、気管支内の異物を凍結させ、組織の採取及び異物除去を行うことができます。			
医療技術名	局所麻酔下胸腔鏡検査	取扱患者数	20
当該医療技術の概要 局所麻酔下に肋間を切開、剥離、ポートを挿入後に、セミフレキシブル胸腔鏡を用いて胸腔内を観察する。低侵襲で行えるため、悪性胸水や原因不明の胸水の診断に有用である。胸水が少ない症例にも可能であり、胸膜病変の存在が疑われる患者を対象としておこなっている。			
医療技術名	3次元実態モデルによる手術シミュレーション	取扱患者数	8
当該医療技術の概要 顎顔面外傷や変形症の手術において、CTからの3D構築を用いた実態モデルを用いて、術前にプレートを準備したり、手術のシミュレーションを行った			
医療技術名	双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	取扱患者数	32
当該医療技術の概要 生命予後・神経学的発達予後不良な双胎間輸血症候群に対して、子宮内に内視鏡を挿入し、一絨毛膜胎盤の吻合血管を凝固する方法である。本院は当該治療の拠点病院であり、関東一円から患者紹介を受け入れており、近年では我が国で最も多い患者数の実績である。			
医療技術名	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	取扱患者数	0
当該医療技術の概要 子宮体癌に対し、従来の開腹手術と同等の根治性を保ちつつ、侵襲を低減し術後回復を促進する。3D／高解像度内視鏡により、腫瘍周囲組織の微細な解剖学的関係が把握しやすく、			

多関節アームによる自由で精緻な腹腔内操作が可能となり、術者の手ぶれや疲労を軽減する。			
医療技術名	ロボット支援下仙骨腫固定術	取扱患者数	37
<p>当該医療技術の概要</p> <p>骨盤臓器脱(子宮脱・膀胱瘤等)に対し、仙骨腫固定術をロボット支援下で行うことで、低侵襲かつ高度な視野制御を実現し、再発リスク・神経障害リスクの低減を図る。昨年度は35例程度の施行実績があり、手術支援機器の増加に伴い、今後も症例数の増加が見込まれる。</p>			
医療技術名	卵巣組織の凍結・凍結保存、卵巣組織の融解移植	取扱患者数	0
<p>当該医療技術の概要</p> <p>通常の生殖補助医療では卵子凍結が困難な若年の悪性腫瘍患者に対して、妊孕性温存を目的として卵巣を摘出し、その組織を凍結保存する技術が卵巣組織凍結である。本院リプロダクションセンターでは、がん・生殖医療の一環として本技術を導入しており、該当患者がいた場合には速やかに対応することが可能である。</p>			
医療技術名	冠動脈インターベンション(PCI)	取扱患者数	375
<p>当該医療技術の概要</p> <p>冠動脈インターベンション(PCI)は、狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患の中心的治療法であり、特に急性心筋梗塞では本治療法による迅速な血流再開が必要である。冠動脈内に筒状の金属を留置する方法であり数種類のステントが臨床使用されている。加えて、血栓吸引療法やロータブレータ、IVLなどの高度な治療法も数多く行っている。</p>			
医療技術名	経皮的末梢動脈形成術(EVT)	取扱患者数	167
<p>当該医療技術の概要</p> <p>末梢動脈にステントを留置して血行再建を行う方法であるが、ステント留置に適さない病変に対してはバルーンによる血管拡張、薬剤溶出性バルーンを用いて加療を行っている。下肢動脈が主な対象となるが、その他に鎖骨下動脈や腎動脈などの末梢動脈に対しても同治療を行っている。末梢動脈内に留置する筒状の金属は、数種類のステントが臨床使用されている。</p>			
医療技術名	経皮的動脈弁置換術(TAVI)	取扱患者数	72
<p>当該医療技術の概要</p> <p>重症の動脈弁狭窄症に対する治療において、高齢者や合併症を有する症例では危険度が高く施行できない症例も多く存在する。こうした症例に対して、開胸術を要さずカテーテルを用い動脈弁を留置する方法を選択している。これが経皮的動脈弁置換術(TAVI)である。主に高齢で手術適応とならない症例に対して行っている。</p>			
医療技術名	経皮的僧帽弁クリップ術(MitraClip)	取扱患者数	16
<p>当該医療技術の概要</p> <p>重症の僧帽弁閉鎖不全症に対する治療において高齢者や合併症を有する症例では危険度が高く施行できない症例も多く存在する。こうした症例に対して、カテーテルを用いクリップで2つの僧帽弁をはさみ、弁逆流を軽減させる方法を選択している。これが経皮的僧帽弁クリップ術(MitraClip)である。主に開胸術を行えない症例に対して行っている。</p>			
医療技術名	カテーテルアブレーション	取扱患者数	359
<p>当該医療技術の概要</p> <p>電極カテーテルを心腔内に挿入し、頻拍の原因となる異常興奮発生部位、異常興奮回路・伝導路を選択的に焼灼する治療法である。心房細動、心房粗動、発作性上室頻拍、心室頻拍など頻脈性不整脈に対する根治目的で実施している。現在では、クライオ(冷凍凝固)やレーザーなどの新しいエネルギーを用いた治療法も数多く行っている。</p>			
医療技術名	植込み型除細動器手術(ICD・S-ICD)	取扱患者数	19
<p>当該医療技術の概要</p> <p>心室細動や心室頻拍などの心室性不整脈による心臓突然死の予防目的で用いられる。電極カテーテルを心腔内に挿入し、デバイス本体は前胸部の皮下に埋め込む(ICD)。電極カテーテルを皮下に植え込む方法もある。</p>			

る(S-ICD)。心肺蘇生経験例のみならず、心臓突然死の危険性があると判断された症例においても使用している。			
医療技術名	心臓再同期療法手術(CRT・CRT-D)	取扱患者数	19
当該医療技術の概要 薬剤抵抗性の重症心不全患者に対して適応があり、心機能の改善目的で使用される。経静脈的に電極カテーテルを心腔内に挿入し、デバイス本体は前胸部の皮下に埋め込む。同時に危険な心室性不整脈による心臓突然死をきたす可能性がある症例においては、除細動機能付きのデバイス(CRT-D)も使用している。			
医療技術名	左心耳閉鎖デバイス(Watchman)留置術	取扱患者数	4
当該医療技術の概要 心房細動患者では、左心耳に血栓が形成され、それが遊離することで、重篤な心原性脳塞栓症を発症する。通常は、経口抗凝固薬を投与して予防するが、出血傾向の高い患者においては、長期に渡って経口抗凝固薬服用することができない。そのような症例において、左心耳閉鎖デバイス(Watchman)を実施している。			
医療技術名	経カテーテル的大動脈弁置換術	取扱患者数	50
当該医療技術の概要 超高齢者、重度基礎疾患、胸部大動脈高度石灰化を有するなど、人工心肺を用いた通常の開胸手術に耐えられない症例に対し、人工心肺を用いず鼠径部の動脈を経由し経カテーテル的に行う大動脈弁置換術。			
医療技術名	複雑心奇形に対する低侵襲外科手術	取扱患者数	40
当該医療技術の概要			
医療技術名	新生児重症心疾患の内科的管理及び外科治療	取扱患者数	20
当該医療技術の概要 チアノーゼまたは重症心不全を呈する新生児早期の先天性心疾患に対するPGE1製剤などによる内科的治療及び新生児早期の開心術、短絡術を随時施行している。			
医療技術名	胸腔鏡補助下弁手術	取扱患者数	15
当該医療技術の概要 胸腔鏡補助下右開胸による心臓弁手術は、従来の胸骨正中切開に比べ、傷口が目立たない、剥離が少ないので出血が少ない、縦郭肺炎のリスクがない、在院日数が短い、退院後の活動制限が少ない、早期社会復帰が可能になるなどの優位性がある。僧帽弁手術、大動脈弁手術の単弁手術で複合手術を伴わない症例や、心房に存在する心臓腫瘍に適応される。			
医療技術名	補助循環用ポンプカテーテル	取扱患者数	15
当該医療技術の概要 補助循環用カテーテルは左室内にカテーテルを留置し、左室からの血液を大動脈から全身に順行性に拍出することができる。そのため、人工心肺と同等の循環補助機能を持ち、かつ、心負荷軽減および心機能改善を期待することができ、心原性ショックを伴う重症心不全が適応となっている。			
医療技術名	体外式補助人工心臓	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 ECMO、Impella等の循環補助デバイスからの離脱が困難な超重症心不全患者に対し、体外式補助人工心臓を留置することで離床を可能とする。			
医療技術名	新生児の体腔穿刺	取扱患者数	15
当該医療技術の概要			

新生児気胸に対する脱気、胸水腹水に対するドレナージ治療を行った			
医療技術名	新生児重症心疾患の内科的管理及び外科的治療	取扱患者数	32
当該医療技術の概要 チアノーゼまたは重症心不全を呈する新生児早期の先天性心疾患に対するPGE1製剤などによる内科的治療及び新生児早期の開心術、短絡術を随時施行している			
医療技術名	新生児遷延性肺高血圧症における一酸化窒素吸入療法	取扱患者数	12
当該医療技術の概要 新生児遷延性肺高血圧症に対し、微量のNOガスを投与した			
医療技術名	肺サーファクタント補充療法	取扱患者数	42
当該医療技術の概要 新生児呼吸窮迫症候群に対し、気管内人工肺サーファクタン ド補充療法を行った			
医療技術名	気管支肺異形成症・気胸予防に対する高頻度振動換気療法	取扱患者数	21
当該医療技術の概要 気管支肺異形成症・気胸予防に対し高頻度振動換気療法を行った			
医療技術名	未熟児動脈管開存症に対する薬物的閉鎖療法	取扱患者数	19
当該医療技術の概要 未熟児動脈管開存症に対し、心エコー検査で評価した後イブプロフェン、インドメタシン静注療法で閉鎖させた			
医療技術名	臍動静脈脈カテーテルによる循環の管理	取扱患者数	6
当該医療技術の概要 臍動脈にカテーテルを挿入し、動脈圧を常時モニター、臍静脈からの循環作動薬を用いて7重症新生児の循環管理を行い予後を改善した			
医療技術名	新生児重症外科的疾患の治療ならびに管理	取扱患者数	18
当該医療技術の概要 先天的形態異常に基づく、新生児の消化器、呼吸器、体壁などの重症疾患を手術的に救命し、術後の管理を行う			
医療技術名	水頭症に対するリザーバ留置術	取扱患者数	3
当該医療技術の概要 出血後水頭症に対し、リザーバ留置による治療を行った			

医療技術名	中心静脈カテーテル(臍静脈カテーテルを含む)による高カロリー輸液	取扱患者数	133
当該医療技術の概要 中心静脈カテーテル(臍静脈カテーテルを含む)を挿入し、高カロリー輸液を実施することにより、低栄養状態を改善させた			
医療技術名	未熟児網膜症に対するレーザーによる光凝固療法・眼内抗VGF抗体注射	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 重症の未熟児網膜症に対し、眼科と協力してレーザーによる光凝固療法を実施して、失明を予防した			
医療技術名	重症新生児仮死例に対する低体温療法	取扱患者数	4
当該医療技術の概要 重症仮死例に早期より低体温療法を行い予後の改善をはかる			
医療技術名	胎児(心臓)超音波検査	取扱患者数	173
当該医療技術の概要 胎児心臓超音波検査などにより 正確な胎内診断に基づく出生後の管理につなげた			
医療技術名	aEEG(長時間脳波)による新生児けいれんの記録解析	取扱患者数	4
当該医療技術の概要 重症新生児仮死や新生児けいれんに対して発作型や治療効果判定に応用した			
医療技術名	当該医療技術の概要:筋萎縮性側鎖硬化症患者に対するロボットリハビリ(HAL)	取扱患者数	40
当該医療技術の概要 2018年8月より、筋萎縮性側索硬化症ならびに球脊髄性筋萎縮症患者に対してhybrid assisted limb (HAL)というサイボーグ治療ををリハビリテーション科と共同で行っている。			
医療技術名	レボドパ・カルビドパ配合経腸用液の経胃瘻空腸投与	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 当該医療技術の概要:パーキンソン病患者に対して、レボドパ・カルビドパ水和物製剤を経胃瘻空腸投与することを目的とした、経鼻栄養・薬剤投与チューブ挿入術、薬剤投与用胃瘻造設術、およびチューブ交換時の経管栄養・薬剤投与用カテーテル交換法			
医療技術名	血液型不適合腎移植	取扱患者数	7
当該医療技術の概要 血液型抗体価を有し、脱感作を行う腎移植			
医療技術名	既存抗体陽性腎移植	取扱患者数	2
当該医療技術の概要			

既存抗体を有し、脱感作を行う腎移植			
医療技術名	小児腎移植	取扱患者数	8
当該医療技術の概要 20歳未満の腎移植			
医療技術名	遠心分離血漿交換	取扱患者数	9
当該医療技術の概要 遠心分離血漿交換			
医療技術名	内視鏡下椎間板摘出術	取扱患者数	38人
当該医療技術の概要 腰椎椎間板ヘルニア症例に対して、低侵襲化を目指し、内視鏡視下にヘルニア腫瘤の摘出を行っている。			
医療技術名	脊椎固定術	取扱患者数	196人
当該医療技術の概要 脊椎変形の不安定性に対して、ケージとスクリューロッドを用いて脊椎を固定し、術前症状の改善を図っている。			
医療技術名	コンピュータナビゲーションシステムの使用	取扱患者数	50人
当該医療技術の概要 脊椎インストゥルメンテーション手術時に個々に最も適したスクリューインプラントの設置を行うため、コンピュータ計測をもとにスクリュー刺入を正確に行うためにナビゲーションシステムを使用している。			
医療技術名	自己血回収・輸血	取扱患者数	150人
当該医療技術の概要 輸血をすることが予測される患者に対して、感染症の予防、輸血量削減を目的に手術中より自己血回収装置を使用している。人工関節置換術後のドレーン血も自己血回収装置を使用し回収しているが、有用な方法である。			
医療技術名	人工関節置換術	取扱患者数	299人
当該医療技術の概要 膝、股、肩、足、肘、指関節の変形性変化による疼痛、可動域制限等に対してQOLの向上を目的として人工関節置換術を行い良好な成績を得ている。			
医療技術名	関節リウマチに対する生物学的製剤治療	取扱患者数	180人
当該医療技術の概要 関節リウマチの関節炎には炎症性サイトカイン(IL-1,IL-6,TNF- α 72など)が大きくかかわっていることが知られている。近年、関節リウマチの治療法として、これらの炎症性サイトカインに対する生物学的製剤が臨床応用されている。従来の抗リウマチ薬に抵抗性の関節リウマチ患者に対して生物学的製剤を用い治療している。			

医療技術名	Early Psychosis Unit (イルボスコ)	取扱患者数	約40人
当該医療技術の概要 既存の統合失調症の診断基準において、陽性症状が出現した時期が発症の時期とされている。しかし、その数年前からすでに社会機能の低下や陰性症状、さらには、脳の形態学的変化も生じることが知られている。そのため、近年、精神病前駆状態や病前期についてのサブクリニカル水準での介入が必要であると考えられている。当院イルボスコでは日本国内で、他に先駆け早期介入を行い対象者の精神病発症の予防や支援を行っている。			
医療技術名	クロザピン処方	取扱患者数	約30人
当該医療技術の概要 クロザピンは、治療抵抗性統合失調症に対し極めて有用な治療法であるが、血球障害や心筋炎をはじめとする重篤な副作用が起きる可能性も極めて高い。したがって、高度なスキルを有する精神科医のみならず、血液内科医、糖尿病専門医が居り、互いに密な連携が可能な医療機関でのみ処方が許可されている。当科ではこれらの診療科と連携し治療抵抗性統合失調症患者にクロザピンの処方を行っている。			
医療技術名	修正型電気痙攣療法	取扱患者数	約140人
当該医療技術の概要 電気けいれん療法は、前頭部に通電することで人為的にけいれん発作を誘発する治療法である。電気療法は薬剤抵抗性のうつ病などに対して極めて有効であるが、けいれん発作による、循環状態への影響や骨折の影響が生じる恐れがある。そのため当科では、麻酔科と協力し麻酔下で人工呼吸等を含めた呼吸管理、循環動態の観察を行いながら安全に通電する修正型電気けいれん療法を行っている。			
医療技術名	光トポグラフィー	取扱患者数	約40人
当該医療技術の概要 光トポグラフィーは、近赤外光を用いて脳の活動状態を可視化する検査技術である。頭に装置を装着し、安全な近赤外光を当てて脳の血流量の変化を測定し、脳のどの部分が活動しているかを調べる。身体への負担が少なく、うつ病、双極性障害、統合失調症の鑑別診断の補助などに活用している。			
医療技術名	持続グルコースモニタリング (CGM: Continuous Glucose Monitoring)	取扱患者数	171
当該医療技術の概要 皮下組織に専用のセンサを装着して、皮下の間質液中の糖濃度(間質グルコース値)を持続的に測定することで、非接触型リーダーによって1日の血糖変動を確認することができる技術。			
医療技術名	SAP (Sensor Augmented Pump) 療法	取扱患者数	21
当該医療技術の概要 パーソナル持続血糖モニター機能を搭載したインスリンポンプ療法で、目標血糖値に合わせ基礎インスリン注入量を自動的に調整できるシステム。			
医療技術名	甲状腺穿刺吸引細胞診	取扱患者数	107
当該医療技術の概要 超音波ガイド下に甲状腺腫瘍性病変などの位置を確認しながら、細い注射針で病変部を刺して直接細胞を吸い出し、顕微鏡で観察して良性か悪性かを判断する検査方法。			
医療技術名	選択的副腎静脈サンプリング法 (adrenal venous sampling; AVS)	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 副腎静脈サンプリングの際に副腎内支脈別採血を行うことによる、原発性アルドステロン症における責任病変の局在診断法であり、手術適応か否かを判断する技術。			
医療技術名	甲状腺アイソトープ治療	取扱患者数	12
当該医療技術の概要 甲状腺疾患(特にバセドウ病や甲状腺がん)の治療法の一つで、放射性ヨウ素(131I)をカプセルとして内服することで、甲状腺内部から放射線を照射する治療			

医療技術名	三次元合成画像および3Dプリンターによる立体模型を用いた手術シミュレーション	取扱患者数	35
当該医療技術の概要 頭蓋底外科を要する脳腫瘍症例に対して、術前に三次元合成画像および3Dプリンターによる立体模型を作成し、手術シミュレーションを行う。			
医療技術名	脳血管内手術	取扱患者数	30
当該医療技術の概要 開頭手術困難な脳動脈瘤に対して、ステントを用いた脳血管内治療を行う。			
医療技術名	術中脳機能モニタリング	取扱患者数	50
当該医療技術の概要 開頭手術や脊髄腫瘍手術時において、神経症状の変化を観察可能な装置として、MEP(motor evoked potentials: 運動誘発電位)・SEP(somatosensory evoked potentials: 体性感覚誘発電位)といった術中モニタリングシステムを用いる。			
医療技術名	神経内視鏡	取扱患者数	10
当該医療技術の概要 当該医療技術の概要: 神経内視鏡として硬性鏡、軟性鏡を用いて、下垂体腺腫の手術を行った。また、脳内血腫に対しても用いている。			
医療技術名	3Dプリンターによる実体モデルを用いた手術シミュレーション	取扱患者数	10
当該医療技術の概要 当該医療技術の概要: 前述の三次元合成画像の作成方法と同様に、頭部MRI、CT、DSAの画像データを用いて、三次元合成画像を作成したのち、頭蓋底腫瘍など、特に解剖学的所見の立体的特徴の把握が重要な症例には、3Dプリンターで実体模型を作製し、術前シミュレーションを行った。また、必要に応じて研究室内の手術用顕微鏡およびドリルを用いて、実際の手術手技を行った。			
医療技術名	重症自己免疫水疱症の集学的治療	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 重症天疱瘡、類天疱瘡に対し、ステロイド大量療法が効果不十分である場合に、免疫抑制療法、血漿交換療法、大量免疫グロブリン静注療法を行い効果を上げている。			
医療技術名	パッチテスト	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 当科では、スタンダードシリーズによる抗原検索のみならず、成分分析に基づく成分パッチテストを施行し、より詳細な原因特定を行い、患者さんのみならず社会にアレルゲンの動向を追究することにより貢献している。			
医療技術名	先天性表皮水疱症の超微細形態学的病型診断	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 先天性表皮水疱症は、本邦で1,000人程度の患者数の稀な疾患である。生検皮膚を用いたモノクローナル抗体による蛋白発現の検索および電子顕微鏡による超微細形態観察による病型診断を行っている。			
医療技術名	加算的平均心電図(LP)	取扱患者数	99
当該医療技術の概要 心室細動、心室頻拍、発作性心房細動などの重症不整脈が出現する可能性を診断するために、心房、心室の遅延電位			

を計測する。			
医療技術名	超音波造影剤(ソナゾイド/レボビスト)を用いた超音波検査	取扱患者数	742
当該医療技術の概要 超音波造影剤(ソナゾイド/レボビスト)を用いた消化器系腫瘍の質的診断と腫瘍凝固療法等の治療後効果判定やびまん性肝疾患(肝炎・肝硬変)の進行度評価法の検討。			
医療技術名	超音波機器を用いてのマイクロ波(PMCT)、ラジオ波(RFA、RITA)での肝腫瘍治療	取扱患者数	14
当該医療技術の概要 超音波機器を用いてのマイクロ波(PMCT)、ラジオ波(RFA、RITA)での経皮的肝腫瘍の治療。			
医療技術名	睡眠障害に対する終夜睡眠ポリグラフ検査	取扱患者数	85
当該医療技術の概要 終夜約8時間の脳波を含むポリグラフ記録を行い、不眠、過眠などの睡眠障害および睡眠随伴性の診断を行う。			
医療技術名	術中脳脊髄機能モニタリングとしてABR,SSEP,MEPの誘発電位記録	取扱患者数	81
当該医療技術の概要 ABR,SSEP,MEPの誘発電位記録を脳脊髄手術中に行い術後の神経欠落症状の出現を防ぐ。			
医療技術名	経食道心臓超音波検査(テポテ中含む)	取扱患者数	495
当該医療技術の概要 先天性疾患、弁膜症、人工弁置換術後、左心耳内血栓など通常の経胸壁エコー検査では、詳細な情報が得られない場合、経食道的アプローチは有用となる。			
医療技術名	睡眠潜時反復測定法(MSLT)	取扱患者数	7
当該医療技術の概要 客観的な日中の過度の眠気測定、特にナルコレプシーの補助診断のため、脳波記録を2時間ごとに繰り返し行い、眠りにつくまでの時間とそれに伴う臨床症状を記録する。			
医療技術名	光トポグラフィー	取扱患者数	38
当該医療技術の概要 うつ症状における原因疾患の鑑別、脳神経外科術前における言語優位半球の同定、てんかん焦点の推定に有用。			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類合計数	92
取扱い患者数の合計(人)	6,412

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	11	64	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1
2	筋萎縮性側索硬化症	112	65	甲状腺ホルモン不応症	1
3	脊髄性筋萎縮症	4	66	先天性副腎皮質酵素欠損症	3
4	原発性側索硬化症	3	67	アジソン病	2
5	進行性核上性麻痺	7	68	サルコイドーシス	45
6	パーキンソン病	153	69	特発性間質性肺炎	106
7	大脳皮質基底核変性症	5	70	肺動脈性肺高血圧症	40
8	ハンチントン病	1	71	慢性血栓栓性肺高血圧症	30
9	シャルコー・マリー・トゥース病	4	72	リンパ管筋腫症	2
10	重症筋無力症	64	73	網膜色素変性症	21
11	多発性硬化症/視神経脊髄炎	54	74	特発性門脈圧亢進症	4
12	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	8	75	原発性胆汁性胆管炎	33
13	封入体筋炎	1	76	原発性硬化性胆管炎	12
14	クロウ・深瀬症候群	1	77	自己免疫性肝炎	32
15	多系統萎縮症	18	78	クローン病	96
16	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	16	79	潰瘍性大腸炎	279
17	ライソゾーム病	2	80	好酸球性消化管疾患	1
18	副腎白質ジストロフィー	1	81	若年性特発性関節炎	4
19	ミトコンドリア病	2	82	先天性ミオパチー	2
20	もやもや病	10	83	筋ジストロフィー	17
21	進行性多巣性白質脳症	1	84	脊髄髄膜瘤	1
22	全身性アミロイドーシス	19	85	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1
23	神経線維腫症	2	86	PCDH19関連症候群	1
24	天疱瘡	7	87	先天性魚鱗癬	2
25	表皮水疱症	29	88	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	17
26	膿疱性乾癬(汎発型)	4	89	特発性後天性全身性無汗症	1
27	スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	90	眼皮膚白皮症	1
28	高安動脈炎	21	91	ウィルソン病	7
29	巨細胞性動脈炎	10	92	ウィリアムズ症候群	1
30	結節性多発動脈炎	12	93	ヌーナン症候群	1
31	顕微鏡的多発血管炎	39	94	修正大血管転位症	1
32	多発血管炎性肉芽腫症	19	95	完全大血管転位症	1
33	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	39	96	単心室症	2
34	悪性関節リウマチ	12	97	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	2
35	パージャー病	2	98	ファロー四徴症	6
36	原発性抗リン脂質抗体症候群	5	99	両大血管右室起始症	3
37	全身性エリテマトーデス	298	100	アルポート症候群	3
38	皮膚筋炎/多発性筋炎	112	101	急速進行性糸球体腎炎	2
39	全身性強皮症	93	102	一次性ネフローゼ症候群	66
40	混合性結合組織病	37	103	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	3
41	シェーグレン症候群	59	104	紫斑病性腎炎	5
42	成人発症スチル病	32	105	間質性膀胱炎(ハンナ型)	2
43	再発性多発軟骨炎	3	106	偽性副甲状腺機能低下症	1
44	ベーチェット病	63	107	脳髄黄色腫症	1
45	特発性拡張型心筋症	20	108	脂肪萎縮症	1
46	肥大型心筋症	5	109	強直性脊椎炎	23
47	拘束型心筋症	1	110	骨形成不全症	2
48	再生不良性貧血	17	111	後天性赤芽球癆	2
49	自己免疫性溶血性貧血	4	112	エプスタイン症候群	3
50	発作性夜間ヘモグロビン尿症	4	113	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1
51	免疫性血小板減少症	38	114	クローンカイト・カナダ症候群	1
52	原発性免疫不全症候群	6	115	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)	1
53	IgA腎症	45	116	胆道閉鎖症	5
54	多発性嚢胞腎	54	117	IgG4関連疾患	23
55	黄色靱帯骨化症	12	118	黄斑ジストロフィー	1
56	後縦靱帯骨化症	50	119	アッシャー症候群	1
57	広範脊柱管狭窄症	2	120	遅発性内リンパ水腫	1
58	特発性大腿骨頭壊死症	25	121	好酸球性副鼻腔炎	127
59	下垂体性ADH分泌異常症	12	122	前眼部形成異常	1
60	下垂体性PRL分泌亢進症	3	123	無虹彩症	1

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

61	クッシング病	1	124	特発性多中心性キャスルマン病	6
62	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4	125	ネフロン癆	2
63	下垂体前葉機能低下症	43	126		

(注) 「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	125
合計患者数(人)	2,807

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	・歯科外来診療環境体制加算2
・特定機能病院入院基本料(一般7対1、精神7対1)	・救急医療管理加算
・超急性期脳卒中加算	・診療録管理体制加算
・医師事務作業補助体制加算1(25対1)	・急性期看護時補助体制加算(25対1 5割以上)
・看護職員夜間配置加算(12対1 配置加算1)	・急性期看護補助体制充実加算
・療養環境加算	・重症者等療養環境特別加算
・無菌治療室管理加算1・2	・緩和ケア診療加算
・精神科身体合併症管理加算	・精神科リエゾンチーム加算
・摂食障害入院医療管理加算	・栄養サポートチーム加算
・医療安全対策加算1	・感染防止向上加算
・がん診療連携拠点病院加算	・患者サポート体制充実加算
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	・ハイリスク妊娠管理加算
・ハイリスク分娩管理加算	・呼吸ケアチーム加算
・後発医薬品使用体制加算1	・病棟薬剤業務実施加算1・2
・データ提出加算2	・入退院支援加算
・認知症ケア加算1	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・精神疾患診療体制加算	・精神科急性期医師配置加算2のイ
・地域医療体制確保加算	・救命救急入院料3・4
・特定集中治療室管理料2	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・総合周産期特定集中治療室管理料1・2	・新生児治療回復室入院医療管理料
・小児入院医療管理料1	・脳卒中ケアユニット入院医療管理料
・重症患者初期支援充実加算	・術後疼痛管理チーム加算
・医療DX推進体制整備加算	・歯科外来診療医療安全対策加算2
・歯科外来診療感染対策加算3	・バイオ後続品使用体制加算
・精神科入退院支援加算	・入院栄養管理体制加算
・小児緩和ケア診療加算	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
ウイルス疾患指導料	喘息治療管理料
糖尿病合併症管理料	がん性疼痛緩和指導管理料
がん患者指導管理料	外来緩和ケア管理料
移植後患者指導管理料	糖尿病透析予防指導管理料
糖尿病合併管理料	地域連携夜間・休日診療料
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	地域連携小児夜間・休日診療料2
院内トリアージ実施料	外来放射線照射診療料
ニコチン依存症管理料	療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算
がん治療連携計画策定料	ハイリスク妊産婦連携指導料1.2
外来腫瘍化学療法診療料1	連携充実加算(外来腫瘍化学療法診療料)
外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算	救急患者連携搬送料
下肢創傷処置管理料	肝炎インターフェロン治療計画料
薬剤管理指導料	医療機器安全管理料1
医療機器安全管理料2	医療機器安全管理料(歯科)
総合医療管理加算(歯科疾患管理料)	歯科治療時医療管理料
外来栄養食事指導料の注2	心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	導入期加算3及び腎代替療法実績加算
外来栄養食事指導料の注3	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
一般不妊治療管理料	生殖補助医療管理料1
小児運動器疾患指導管理料	婦人科特定疾患治療管理料
腎代替療法指導管理料	精神科退院時共同指導料
慢性腎臓病透析予防指導管理料	ストーマ合併加算
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定
骨髄微小残存病変量測定	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)

腎代替療法実績加算	在宅患者訪問看護・指導料
遠隔モニタリング加算(在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料)	在宅経肛門的自己洗腸指導管理料
染色体検査の注2に規定する基準	在宅血液透析指導管理料
遺伝学的検査	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(髄液)
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出	検体検査管理加算(Ⅳ)
検体検査管理加算(Ⅰ)	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
国際標準検査管理加算	胎児心エコー法
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	人工臓臓検査
ヘッドアップティルト試験	長期継続頭蓋内脳波検査
皮下連続式グルコース測定	脳波検査判断料1
光トポグラフィー	口腔細菌定量検査
終夜睡眠ポリグラフィー(安全精度管理下で行うもの)	黄斑局所網膜電図
神経学的検査	ロービジョン検査判断料
小児食物アレルギー負荷検査	内服・点滴誘発試験
センチネルリンパ節生検(片側)	療養生活継続支援加算
がんゲノムプロファイリング検査	BRCA1/2遺伝子検査
遺伝カウンセリング加算	先天性代謝異常症検査
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	経気管支凍結生検法
ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る)	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	画像診断管理加算2
画像診断管理加算1	CT撮影及びMRI撮影
ポジトロン断層撮影、ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影、ポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影又は乳房用ポジトロン断層撮影	心臓MRI撮影加算
冠動脈CT撮影加算	乳房MRI撮影加算
小児鎮静下MRI撮影加算	血流予備量比コンピューター断層撮影
外傷全身CT加算	在宅患者訪問看護・指導料・注2
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	外来化学療法加算1
無菌製剤処理料	連携充実加算
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)

運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
がん患者リハビリテーション料	歯科口腔リハビリテーション料2
摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2	通院・在宅精神療法
認知療法・認知行動療法	精神科ショート・ケア「大規模なもの」
精神科デイ・ケア「大規模なもの」	抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)
医療保護入院等診療料	硬膜外自家血注入
児童思春期精神科専門管理加算	エタノール局所注入(副甲状腺に対するもの)
エタノール局所注入(甲状腺に対するもの)	CAD/CAM冠
人工腎臓	人工膵臓療法
歩行運動処置(ロボットスーツによるもの)	組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。)
皮膚悪性腫瘍切除術(センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。)	後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(便失禁)
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)&及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(過活動膀胱)
内視鏡下筋層切開術	緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
羊膜移植術	内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)
緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	乳腺悪性腫瘍手術(乳がんセンチネルリンパ節加算1又は乳がんセンチネルリンパ節加算2を算定する場合に限る。)
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(MRIによるもの)	肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃・十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)及び腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	経カテーテル大動脈弁置換術
胸腔鏡下弁形成術及び胸腔鏡下弁置換術	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
経皮的な中隔心筋焼灼術	植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術

両心室ペースメーカー移植術(経及び両心室ペースメーカー交換術)	両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	バルーン閉塞下経静脈的塞栓術
補助人工心臓	体外衝撃波胆石破碎術
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	体外衝撃波膵石破碎術
腹腔鏡下肝切除術	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術及び腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	生体腎移植術
同種死体腎移植術	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
膀胱水圧拡張術	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
人工尿道括約筋植込・置換術	内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)
胎児胸腔・羊水腔シャント術	輸血適正使用加算
輸血管理料 I	自己クリオプレシピテート作製術(用手法)
自己生体組織接着剤作成術	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	広範囲顎骨支持型装置埋入手術
歯周組織再生誘導手術	腹腔鏡下仙骨腔固定術
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	椎間板内酵素注入療法
喉頭形成手術(甲状軟骨固定用器具を用いたもの)	鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
角膜移植術(内皮移植加算)	不整脈手術 左心耳閉鎖術(経カテーテルの手術によるもの)
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
経皮的下肢動脈形成術	胎児輸血術
腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)	同種クリオプレシピテート作製術
腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法
遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術(医科点数表第2章第10部手術の通則の19に規定する手術)	周術期薬剤管理加算

遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮付属器腫瘍摘出術(医科点数表第2章第10部手術の通則の19に規定する手術)	癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
緊急穿頭血腫除去術	緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
舌下神経電気刺激装置埋込術	経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)
角結膜悪性腫瘍切除手術	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))	腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)
内視鏡下鼻・副鼻腔手術5型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うもの)	腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)	内視鏡的小腸ポリープ切除術
内視鏡的逆流防止粘膜切除術	精巣内精子採取術
腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	体外式膜型人工肺管理料
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)	腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
腹腔鏡下子宮癒痕部修復術	定位放射線治療呼吸性移動対策加算
尿道狭窄グラフト再建術	1回線量増加加算
腹腔鏡下仙骨腔固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	画像誘導放射線治療加算 (IGRT)
外来放射線治療加算	定位放射線治療
放射線治療専任加算	体外照射呼吸性移動対策加算
高エネルギー放射線治療	病理診断管理加算
強度変調放射線治療(IMRT)	麻酔管理料(Ⅱ)
定位放射線治療呼吸移動加算	口腔病理診断管理加算
悪性腫瘍病理組織標本加算	保険医療機関の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速料理組織標本
麻酔管理料(Ⅰ)	歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
デジタル病理画像による病理診断	外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
保険医療機関間の連携による病理診断	入院ベースアップ評価料

クラウン・ブリッジ維持管理料	
----------------	--

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・該当なし	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。
 (注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
	臨床検査部:43回/年 血液腫瘍科カンファレンス 病理診断部:CPC10回	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度		
剖検の状況	剖検症例数(例)	15例
	剖検率(%)	3.32%

(注) 1 「臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況」欄については、選択肢の1・2どちらかを選択する(○で囲む等)こと。
 (注) 2 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (単位:千円)	補助元又委託元
1	AIを用いた心臓CTイメージングによる冠動脈硬化の新たな定量的評価システムの構築	中西 理子	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	700	補助元: 令和4年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C)(一般)) 委託元:
2	慢性肺血栓塞栓性肺高血圧症における効果的な治療のための画像評価方法の開発	橋本 英伸	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 令和2年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
3	123I-BMIPPを用いた下肢閉塞性動脈硬化症における新たな診断法の構築	大久保 亮	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 令和3年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
4	がん治療関連心筋障害の早期検出における高分解能心電計を用いた新規心電学指標の同定	木下 利雄	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 令和3年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
5	心筋脂肪酸代謝シンチグラフィによる心房細動合併HFpEFの新たな予後予測法の開発	篠原 正哉	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 令和3年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
6	ABCG2阻害とインドキシル硫酸の蓄積からみた尿酸降下薬の心血管病予防効果の解明	小池 秀樹	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 令和3年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
7	癌患者の深部静脈血栓症の発症・進展におけるACE2の関与の解明	久武 真二	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	100	補助元: 令和4年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C)(一般)) 委託元:
8	冠微小循環と画像診断を駆使した冠動脈慢性完全閉塞の多角的評価と治療効果判定の解明	矢部 敬之	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	700	補助元: 令和4年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
9	HFpEF合併心房細動の予後改善における冠微小循環を指標とした治療戦略の確立	和田 遼	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	1,100	補助元: 令和4年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
10	安定狭心症における運動負荷カテーテル法を駆使した心筋虚血の層別化と治療の最適化	松本 新吾	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 令和4年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
11	心房細動のsubstrate同定と既存法の融合による新規アブレーション法の確率	藤野 紀之	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	1,400	補助元: 令和6年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
12	複雑化する成人先天性心疾患に対する新たな手術リスク予測モデルの開発	佐地 真育	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	1,600	補助元: 令和5年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(若手研究) 委託元:
13	18F-FDG PET炎症イメージングを用いた新たな動脈硬化の予後予測指標の開発	中西 理子	東邦大学 医学部(内科学講座循環器内科学分野)	0	補助元: 平成31年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C)) 委託元:

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (単位:千円)	補助元又委託元
14	脊髄疾患による運動感覚機能障害時におけるMRIによる脊髄微細構造の包括的な評価	堀 正明	放射線科	1,800	補助元:令和6年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 委託元:
15	ドライアイにおける眼表面温度と前眼部血流の関与についての検討	堀 裕一	眼科	1,560	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
16	小児における近視進行と脈絡膜血流の関連の解析	松村 沙衣子	眼科	1,300	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
17	角膜の知覚神経、眼表面温度および血流がコンタクトレンズ装着時の不快感に与える影響	糸川 貴之	眼科	1,430	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
18	眼球提供・あっせんにおける医療の標準化に資する研究	堀 裕一	眼科	500	補助元:厚生労働行政推進調査事業費 委託元:
19	前眼部難病の診療ガイドライン作成および普及・啓発の研究	堀 裕一	眼科	500	補助元:厚生労働省難治性疾患政策研究事業 委託元:
20	肺線維症におけるmicroRNA機能に着目した分子標的治療法開発に向けた基盤研究	一色 琢磨	呼吸器内科	1,560	補助元:文部科学省科学研究費補助金 委託元:
21	メタボローム解析を用いた特異性間質性肺炎急性増悪の病態解明	三好 嗣臣	呼吸器内科	1,430	補助元:文部科学省科学研究費補助金 委託元:
22	下気道細菌叢が肺MAC症の治療効果に与える影響の検討	卜部 尚久	呼吸器内科	1,430	補助元:文部科学省科学研究費補助金 委託元:
23	根尖病巣を起因とした掌蹠膿疱症の発生機序の解明	福西 佑真	口腔外科学研究室	2,000	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
24	嚥下ロボットとシミュレーションによる食品窒息のメカニズム解明と新規予防戦略	道脇 幸博, 関谷 秀樹(分担)	口腔外科学研究室	3,510	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
25	嚥下運動における協調構造の解明と機能的電気刺激による補助・再建技術への応用	道脇 幸博(分担)	口腔外科学研究室	4,810	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
26	成果が実証された口腔トリアージ法を基盤とした周術期口腔管理支援AIアプリの開発	関谷 秀樹	口腔外科学研究室	1,690	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
27	スーパーエンハンサーを標的とする遺伝子発現制御による口腔癌発癌機構の解明	関谷 秀樹(分担), 兼古 晃輔(分担)	口腔外科学研究室	1,430	補助元:文部科学省科学研究費 委託元:
28	分娩中の胎児ストレスの定量化による新規胎児管理法の確立及び臨床応用に向けた研究	伊藤 歩	産婦人科	1,485	補助元:日本学術振興会科学研究費助成事業 委託元:

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (単位:千円)	補助元又委託元
29	羊水中ナトリウム利尿ペプチドを用いた一絨毛膜双胎における胎児心不全の病態解析	鷹野 真由実	産婦人科	877	補助元: 日本学術振興会科学研究費助成事業 委託元:
30	羊水プロテオーム解析を用いた一絨毛膜双胎の胎児循環不全の病態解明	中田 雅彦	産婦人科	1,430	補助元: 日本学術振興会科学研究費助成事業 委託元:
31	podoplaninを標的としたヒトリンパ管腫(リンパ管奇形)に対する光免疫療法の開発	高橋 正貴	小児外科	3,500	補助元: 委託元: AMED難治性実用化研究事業
32	作用機序に基づいた日本人の体質に適したアスピリンによる大腸がんの個別化予防法開発	松田 尚久	消化器内科	300	補助元: 文部科学省科学研究費補助金 委託元:
33	既に実用化されている診断法や新たに開発された早期発見手法の検診への導入を目指した評価とその情報発信に関する研究	松田 尚久	消化器内科	2,300	補助元: 国立がん研究センター研究開発費 委託元:
34	大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化比較試験	松田 尚久	消化器内科	150	補助元: 日本医療研究開発機構(AMED) 委託元:
35	がんの予防における実装科学研究の基盤構築	松田 尚久	消化器内科	2,000	補助元: 国立がん研究センター研究開発費 委託元:
36	新生児低酸素性虚血性脳症の早期重症度診断法の開発	増本 健一	新生児科	500	補助元: AMED 委託元:
37	乳児における母乳型脂質摂取の評価	増本 健一	新生児科	2,000	補助元: 委託元: 糧食研究会
38	ALS多階層病態メカニズムの解明と治療法開発	狩野 修	脳神経内科	12,000	補助元: 委託元: 日本医療研究開発機構(AMED) 脳神経科学統合プログラム
39	筋萎縮性側索硬化症に対する治療薬の臨床評価ガイドライン作成に関する研究	狩野 修	脳神経内科	150	補助元: 委託元: 日本医療研究開発機構(AMED) 医薬品等規制調和・評価研究事業
40	遺伝子治療時代のALS治験即応型レジストリ整備とサロゲートマーカーの探索	狩野 修	脳神経内科	2,400	補助元: 委託元: 日本医療研究開発機構(AMED) 難治性疾患実用化研究事業
41	神経炎症に着目した認知症・神経変性疾患の分子病態解明と治療シーズ開発	狩野 修	脳神経内科	8,000	補助元: 委託元: 日本医療研究開発機構(AMED) 脳とこころの研究推進プログラム
42	経口セマグルチドのパーキンソン病に対する有効性検証および用量探索試験	狩野 修	脳神経内科	6,600	補助元: 委託元: 日本医療研究開発機構(AMED) 臨床研究・治験推進研究事業
43	ロボットスーツを用いたALS患者の歩行機能維持効果を最適化するプロトコルの確立	平山 剛久	脳神経内科	2,000	補助元: 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(C) 委託元:

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (単位:千円)	補助元又委託元

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (単位:千円)	補助元又委託元
44	稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究	石河 晃	皮膚科学講座	500,000	補助元:厚生労働省科研費 委託元:
45	新規蘇生法の開発:胸骨圧迫で脳の膜電位を回復させることができるか?	武田 吉正	麻酔科	2,000	補助元: 委託元:
46	難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究	分担:南木 敏宏	膠原病科	102	○補助元:厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業) 委託元:
47	全身性エリテマトーデスの病態における腸内細菌叢の関与の解明	代表:南木 敏宏	膠原病科	1,100	○補助元:科学研究費補助金(基盤研究C) 委託元:
48	全身性エリテマトーデスの病態における腸内細菌叢の関与の解明	分担:西尾 純子	膠原病科	100	○補助元:科学研究費補助金(基盤研究C) 委託元:
49	新規に同定した破骨前駆細胞を標的としたステロイド性骨粗鬆症の病態解明	分担:南木 敏宏	膠原病科	100	○補助元:科学研究費補助金(基盤研究C) 委託元:
50	単球を介した脂質メディエーターのRA病態への関与機構の解明	代表:増岡 正太郎	膠原病科	700	補助元:科学研究費補助金(基盤研究C) 委託元:
51	単球を介した脂質メディエーターのRA病態への関与機構の解明	分担:南木 敏宏	膠原病科	100	○補助元:科学研究費補助金(基盤研究C) 委託元:
52	単球を介した脂質メディエーターのRA病態への関与機構の解明	分担:西尾 純子	膠原病科	100	○補助元:科学研究費補助金(基盤研究C) 委託元:
53	RAに併発する間質性肺炎に関与する細胞老化機構の解明	代表:渡邊 萌理	膠原病科	400	○補助元:科学研究費補助金(若手研究) 委託元:
54	胆管上皮細胞傷害からはじまる原発性硬化性胆管炎の線維化機構の解明	代表:本村 香織	膠原病科	470	○補助元:科学研究費補助金(奨励研究) 委託元:
55	自己免疫疾患に関する調査研究	分担:杉原 毅彦	膠原病科	200	○補助元:厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業) 委託元:
56	難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班	分担:杉原 毅彦	膠原病科	113	○補助元:厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業) 委託元:
57	「介護・福祉・在宅医療現場における関節リウマチ患者支援に関する研究」研究班	分担:杉原 毅彦	膠原病科	100	○補助元:厚生労働科学研究費補助金(免疫・アレルギー疾患政策研究事業) 委託元:
58	高安動脈炎における血管合併症バイオマーカーの開発に向けたエビデンス創出研究	分担:杉原 毅彦	膠原病科	200	○補助元:AMED難治性疾患実用化研究事業 委託元:

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (単位:千円)	補助元又委託元
59	—高齢発症RAの病因・病態・診断に関する研究	杉原 毅彦	膠原病科	2,000	○補助元:日本リウマチ学会フロンティア研究者助成 委託元:
60	自己免疫疾患に合併した間質性肺疾患の病因・病態・進展メカニズムに関する研究	村岡 成	膠原病科	2,000	○補助元:日本リウマチ学会フロンティア研究者助成 委託元:
61	ビスホスホネート製剤投与下のステロイド性骨粗鬆症に対する、ロモズマブおよびデノスマブによる逐次療法の有効性の比較検討	川添 麻衣	膠原病科	3,000	○補助元:臨床薬理研究振興財団 委託元:
62	CD13/B1Rを介する強皮症間質性肺炎病態形成の分子機構の解明と、その阻害による新規治療開発	村岡 成	膠原病科	1,000	○補助元:日本リウマチ財団 委託元:
63	若年メンタルヘルス援助希求者の包括的臨床ステージと社会機能の評価	内野 敬	社会実装精神医学講座	1,690	補助元:日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究(研究課題番号:21K15736) 委託元:
64	小児腎移植者の自己管理行動向上に寄与するメンタルヘルス要因の検討と支援方法の構築	大岡 美奈子	精神神経医学講座	2,470	補助元:日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤(C)(研究課題番号:23K10165) 委託元:

合計 64件

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。
4. 記入用紙が足りない場合は、この用紙をコピーしてご使用下さい。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
1	Shikino K, Shimizu T, Otsuka Y, Tago M, Takahashi H, Watari T, Sasaki Y †, Iizuka G, Tamura H, Nakashima K, Kotaro Kuni-tomo Suzuki M, Aoyama S, Kosaka S, Kawahigashi T, Matsumoto T, Orihara F, Morikawa T, Nishiizawa T, Hoshina Y, Yamamoto Y, Matsuo Y, Unoki Y, Kimura H, Tokushima M, Watanuki S, Saito T, Otsuka F, Tokuda F.	医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森)	Evaluation of ChatGPT-Generated Differential Diagnosis for Common Diseases With Atypical Presentation: Descriptive Research	JMIR Medical Education 2024	20240600	Original Article
2	hirata R, Tago M, Shinko K, Watari T, Takahashi H, Sasaki Y†, Shimizu T	医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森)	Standardizing Generalist Definitions to Improve Evidence in General Medicine: Addressing Diverse Interpretations and Lack of Consistency	Dovepress	20240703	Original Article
3	Hirata R, Tago M, Takahashi H, Watari T, Shikino K, Sasaki Y†, Shimizu T	医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森)	A Questionnaire Study of Leadership in General Medicine: General Physicians in Japan are Facing Challenges in Education and Research	International Journal of General Medicine	20241123	Original Article
4	Fujimoto A, Ishii T, Hiraoka T, Ogawa Y, Sato N, Watanabe N, Nogami A, Soejima K, Fujii K, Hojo A, Shimizu R, Nishikawa Y, Dan N, Kobayashi S, Okamoto Y, Kimura R, Yamaguchi K, Ono M, Toba T, Matsuda T.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	A novel hemostatic peptide solution for common acute gastrointestinal bleeding diseases: First case series study on the treatment results of endoscopic hemostasis by non-expert endoscopists.	Digestive diseases (Basel, Switzerland)	20241200	Original Article
5	Nakagawa H†, Takeda T*, Okamoto T, Mie T, Kasuga A, Sasaki T, Ozaka M, Matsuda T†, Igarashi Y†, Sasahira N.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Outcomes of 6-mm diameter fully covered self-expandable metal stents for preoperative biliary drainage in pancreatic cancer.	DEN Open	20240409	Original Article
6	Toba T, Karashima R, Fujii K, Inoue K, Inoue N, Ogawa Y, Hojo A, Fujimoto A, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Real-World Data on the Effectiveness and Safety of Filgotinib for Ulcerative Colitis in Japanese Patients: A Single-Center Experience.	Cureus	20240401	Original Article
7	Hayashi Y, Nagumo H, Fujimoto A, Takuma K, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	An effective endoscopic hand-suturing method for fistula closure after endoscopic transgastric drainage for walled-off necrosis.	VideoGIE	20240401	Case report
8	Ono S, Yamamoto K, Ishibashi F, Fujimoto A, Urabe Y, Takeda T, Ishikawa H, Fujishiro M, Gotoda T, Kaminishi M, Sugano K	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Red dichromatic imaging and linked color imaging as reliable image-enhanced endoscopic procedures for detecting the distal end of the palisade vessels in the columnar metaplastic mucosa of the gastroesophageal junction zone.	Journal of Gastroenterology	20240701	Original Article
9	Nishizawa T, Watanabe H, Yoshida S, Matsuno T, Fujimoto A, Matsuda R, Ebinuma H, Fujishiro M, Saito Y, Toyoshima O	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Association between colonic adenoma size and proliferative zone in the crypt.	Scandinavian Journal of Gastroenterology	20240801	Original Article
10	Toba T, Karashima R, Fujii K, Inoue K, Inoue N, Ogawa Y, Hojo A, Fujimoto A, Matsuda T.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Real-World Data on the Effectiveness and Safety of Filgotinib for Ulcerative Colitis in Japanese Patients: A Single-Center Experience	Cureus	20240601	Original Article
11	Toba T, Ishii T, Sato N, Nogami A, Hojo A, Shimizu R, Fujimoto A, Matsuda T.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Effectiveness of a novel ex vivo training model for gastric endoscopic submucosal dissection training: a prospective observational study conducted at a single center in Japan.	Clinical Endoscopy	20241104	Original Article
12	Yukiya Narita, Takatsugu Ogata, Yasunobu Ishizuka, Tomoki Sakakida, Munehiro Wakabayashi, Hiroyuki Kodama, Kazunori Honda, Toshiaki Masuishi, Hiroya Taniguchi, Shigenori Kadowaki, Masashi Ando, Masahiro Tajika, Kei Muro	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Trifluridine/tipiracil with and without ramucirumab for advanced gastric cancer: a comparative observational study	Scientific Reports	20240603	Original Article
13	Akinobu Nakata, Naoya Hashimoto, Yukiya Narita, Munehiro Wakabayashi, Hiroyuki Kodama, Takatsugu Ogata, Kazunori Honda, Toshiaki Masuishi, Hiroya Taniguchi, Shigenori Kadowaki, Masashi Ando, Yuka Endo, Haruru Kotani, Ayumi Kataoka, Masaya Hattori, Akiyo Yoshimura, Masataka Sawaki, Kazuki Nozawa, Isao Oze, Hiroji Iwata, Kei Muro	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Safety of a short-term infusion of fosnetupitant in patients with gastrointestinal and breast cancer: a prospective study	The oncologist	20240911	Original Article
14	Hiroyuki Kodama, Shigenori Kadowaki, Yasunobu Ishizuka, Munehiro Wakabayashi, Tomoki Sakakida, Kazunori Honda, Toshiaki Masuishi, Yukiya Narita, Hiroya Taniguchi, Masashi Ando, Toshihiro Kishikawa, Hoshino Terada, Shintaro Beppu, Daisuke Nishikawa, Hidenori Suzuki, Nobuhiro Hanai, Kei Muro	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Paclitaxel plus cetuximab versus nivolumab for patients with platinum-refractory recurrent or metastatic head and neck squamous cell carcinoma: a retrospective analysis	International Journal of Clinical Oncology	20250300	Original Article
15	©Tepei Matsui, Hidenari Nagai, Takanori Mukozu, Noritaka Wakui, Takahisa Matsuda, Yoshinori Igarashi	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Variceal bleeding following treatment with atezolizumab plus bevacizumab in two patients with unresectable hepatocellular carcinoma	Clinical journal of gastroenterology	20241217	Case report
16	Matsuda T, Fujimoto A, Igarashi Y	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Colorectal Cancer: Epidemiology, Risk Factors, and Public Health Strategies.	Digestion	20250212	Review

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
17	Tsuzuki Y, Shiotani A, Miyaguchi K, Ono S, Saito Y, Sugimoto M, Naito Y, Nomura S, Handa O, Hisamatsu T, Fujishiro M, Matsuda T, Morita Y, Yahagi N, Chan FKL, Ang TL, Abdullah M, Tablante MC, Prachayakul V, Li B, Jung HY, Matsumoto H, Shiomi R, Imaeda H	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Questionnaire Survey on the Diagnosis and Treatments of Eosinophilic Gastrointestinal Diseases (EGID) in Asia.	Digestion	20250213	Original Article
18	Takuma K, Okano N, Kimura Y, Watanabe K, Nakagawa H, Hoshi K, Miura M, Tochigi N, Igarashi Y, Matsuda T.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Identification of the course of plastic stent-induced pancreatic duct mucosal change in chronic pancreatitis using peroral pancreatoscopy (with video).	DEN Open	20250113	Original Article
19	Nakagawa H†, Takeda T*, Okamoto T, Hirai T, Mie T, Furukawa T, Kasuga A, Sasaki T, Ozaka M, Matsuda T†, Igarashi Y†, Sasahira N	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Efficacy and safety of a novel polytetrafluoroethylene-coated self-expandable metal stent for distal malignant biliary obstruction	DEN Open	20240826	Original Article
20	Watanabe N, Kaneko R, Kishi M, Yanai R, Ikehara T, Nagai H, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	A case of protein-losing gastroenteropathy due to Sjögren's syndrome detected by foggy vision with refractive error of the intraocular lens.	Clinical Journal of Gastroenterology	20241217	Case report
21	Sekiguchi M, Kawamura T, Horiguchi G, Mizuguchi Y, Takamaru H, Toyozumi H, Kato M, Kobayashi K, Sada M, Oda Y, Yokoyama A, Utsumi T, Tsuji Y, Ohki D, Takeuchi Y, Shichijo S, Ikematsu H, Matsuda K, Teramukai S, Kobayashi N, Matsuda T, Saito Y, Tanaka K.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	COLORECTAL NEUROENDOCRINE NEOPLASM DETECTION RATE DURING COLONOSCOPY: RESULTS FROM LARGE-SCALE DATA OF COLONOSCOPIES IN JAPAN.	AMERICAN JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY	20250201	Original Article
22	Hotta K, Matsuda T, Sano Y, Fujii T, Saito Y	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Surveillance after endoscopic resection for colorectal tumors: a comprehensive review.	Digestion	20241121	Review
23	317. Kawamura T, Oda Y, Toyozumi H, Kato M, Sekiguchi M, Takamaru H, Mizuguchi Y, Horiguchi G, Kobayashi K, Sada M, Yokoyama A, Utsumi T, Tsuji Y, Ohki D, Takeuchi Y, Shichijo S, Ikematsu H, Matsuda K, Teramukai S, Kobayashi N, Matsuda T, Saito Y, Tanaka K.	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Risk of colorectal cancer among fecal immunochemical test-positive individuals by timing of previous colonoscopy: A multicenter analysis.	Journal of gastroenterology and hepatology	20250131	Original Article
24	315. Chiu HM, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Adopting Non-invasive Approaches into Precision Colorectal Cancer Screening	Digestive diseases and sciences	20241108	Original Article
25	Nogami A, Asonuma K, Okabayashi S, Ikenouchi M, Matsuda T, Shinzaki S, Fukata M, Kobayashi T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Real-World Comparative Effectiveness and Safety of Filgotinib and Upadacitinib for Ulcerative Colitis: A Multicentre Cohort Study	United European Gastroenterology Journal	20241201	Original Article
26	Shimizu R, Yoshio T, Hijikata K, Ishiyama A, Ikenoyama Y, Namikawa K, Tokai Y, Yoshimizu S, Horiuchi Y, Hirasawa T, Kawachi H, Matsuda T, Fujisaki J	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Characteristics of multiple esophageal squamous cell carcinomas detected in the surveillance after endoscopic resection	Esophagus	20250101	Original Article
27	Takuma K†, Okano N†, Kimura Y†, Hoshi K†, Sato Y†, Ujita W†, Iwata S†, Nakagawa H†, Watanabe K†, Yamada Y†, Iwasaki S†, Igarashi Y†, Matsuda T†	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Development of irreversible pancreatic ductal change triggered by pancreatic duct stenting in chronic pancreatitis	Journal of gastroenterology and hepatology	20241200	Original Article
28	Sato Y, Okano N, Hoshi K, Iwata S, Kimura Y, Iwasaki S, Takuma K, Igarashi Y, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Perforation of the bile duct caused by endoscopic papillary large balloon dilation: A case report	DEN Open	20240924	Case report
29	Nakagawa H†, Takeda T, Okamoto T, Hirai T, Mie T, Furukawa T, Kasuga A, Sasaki T, Ozaka M, Matsuda T†, Igarashi Y†, Sasahira N	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Efficacy and safety of a novel polytetrafluoroethylene-coated self-expandable metal stent for distal malignant biliary obstruction	DEN Open	20240903	Original Article
30	Ujita W†, Kamisawa T, Chiba K, Nakahodo J, Tabata H, Setoguchi K, Igarashi Y†, Matsuda T†	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	New insights into predictors of autoimmune pancreatitis relapse after steroid therapy.	Scandinavian journal of gastroenterology	20240900	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
31	Toyoshima O, Nishizawa T, Hiramatsu T, Matsuno T†, Yoshida S, Mizutani H, Ebinuma H, Matsuda T, Saito Y, Fujishiro M	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Colorectal adenoma detection rate using texture and color enhancement imaging versus white light imaging with chromoendoscopy: a propensity score matching study	Journal of gastroenterology and hepatology	20241000	Original Article
32	Saito Y, Toyoshima N, Mizuguchi Y, Sakamoto T, Uraoka T, Ikematsu H, Tamai N, Matsuda T†, Misawa M, Hotta K, Shibata T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Protocol for a prospective multicenter randomized controlled trial to evaluate the efficacy of texture and color enhancement imaging (TXI) observation in the detection of colorectal lesions (deTXlon study)	Japanese Journal of Clinical Oncology	20240904	Original Article
33	Hoshi K†, Okano N†, Sato Y†, Iwata S†, Kimura Y†, Iwasaki S†, Takuma K†, Igarashi Y†, Matsuda T†	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Symptomatic hepatic cyst treated with endoscopic ultrasound-guided drainage and minocycline hydrochloride injection: a case report	Clinical Journal of Gastroenterology	20241200	Case report
34	292. Khalaf K, Seleg S, Bourke MJ, Alkandari A, Bapaye A, Bechara R, Calo NC, Fedorov ED, Hassan C, Kalauz M, Kandel GP, Matsuda T†, May GR, Monkemuller K, Mosko JD, Ohno A, Pavic T, Pellisé M, Raos Z, Repici A, Rex DK, Saxena P, Schauer C, Sethi A, Sharma P, Shaikat A, Siddiqui UD, Singh R, Smith LA, Tanabe M, Teshima CW, von Renteln D, Gimpaya N, Pawlak KM, Angeli Fujiyoshi MR, Fujiyoshi Y, Lamba M, Li S, Malipatil SB, Grover SG	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	Establishment of standards for the referral of large nonpedunculated colorectal polyps: an international expert consensus using a modified Delphi process	Gastrointestinal endoscopy	20240900	Original Article
35	Ito S, Hotta K, Sekiguchi M, Takeuchi Y, Oka S, Yamamoto H, Shimura K, Harada K, Uraoka T, Hisabe T, Sano Y, Kondo H, Horimatsu T, Kikuchi H, Kawamura T, Nagata S, Yamamoto K, Tajika M, Tsuji S, Kusaka T, Okuyama Y, Yoshida N, Moriyama T, Hasebe A, So S, Saito Y, Nakahira H, Ishikawa H, Matsuda T†	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	C-NET STUDY Group. Short-term outcomes of endoscopic resection for colorectal neuroendocrine tumors: A Japanese multicenter prospective C-NET STUDY	Digestive Endoscopy	20240800	Original Article
36	Hideki Koike 1, Miho Fukui 1, Thomas Treibel 2, Larissa I Stanberry 1, Victor Y Cheng 3, Maurice Enriquez-Sarano 4, Stephanie Schmidt 1, Erik B Schelbert 3, Cheng Wang 5, Atsushi Okada 5, Asa Phichaphop 5, Paul Sorajja 4, Vinayak N Bapat 4, Jonathon Leipzig 6, John R Lesser 4, João L Cavalcante 7	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Comprehensive Myocardial Assessment by Computed Tomography: Impact on Short-Term Outcomes After Transcatheter Aortic Valve Replacement	JACC: Cardiovascular Imaging	20240401	Original Article
37	©Hosono K†, Saji M†, Wada R†, Ohara H†, Fujino T†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Pacing for better visualization of the left atrial appendage prior to transcatheter left atrial appendage closure	Cardiovascular Intervention and Therapeutics	20240400	Case report
38	Hirano S†, Yabe T†, Noike R†, Amano H†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	The Inhibitory Effect of platelet Aggregation Ability Assessed by the Platelet Aggregatory Threshold Index in a Patient with Recurrent Stent Thrombosis	Internal medicine (Tokyo, Japan)	20240500	Original Article
39	Hiasa KI, Kaku H, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T†, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Shimizu S, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Tsutsui H	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Echocardiographic Parameters of Left Atrial Structure and Function and Clinical Outcomes at 2 Years in Elderly Patients With Atrial Fibrillation - The ANAFIE Echocardiographic Substudy	Circulation journal : official journal of the Japanese Circulation Society	20240600	Original Article
40	Ikeda S, Hiasa KI, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Ikeda T†, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Tsutsui H	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Clinical outcomes and anticoagulation therapy in elderly non-valvular atrial fibrillation and heart failure patients.	ESC Heart Fail.	20240400	Original Article
41	Amano H†, Kojima Y†, Hirano S†, Oka Y†, Aikawa H†, Noike R†, Yabe T†, Okubo R†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	The Impact of Stains treatments for plaque characteristics in stable angina pectoris patients with very low and high low-density lipoprotein cholesterol levels: an intracoronary optical coherence tomography study	Heart Vessels	20240600	Original Article
42	Saji M†, Nanasato M, Higuchi R, Izumi Y, Takamisawa I, Iguchi N, Shimizu J, Shimokawa T, Takayama M, Ikeda T†, Isobe M	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of osteoporotic risk in women undergoing transcatheter aortic valve replacement	Cardiovascular intervention and therapeutics	20240600	Original Article
43	Shinohara M†, Fujino T†, Kikushima H†, Wada R†, Yao S†, Yano K†, Akitsu K†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Electrophysiological evidence of right atrial epicardial connections in a case with recurrent common atrial flutter	Pacing and clinical electrophysiology : PACE	20240900	Original Article
44	Enomoto Y, Ikeda T†, Nakamura K, Noro M, Sugi K, Moroi M, Nakamura M†, Kusano K, Schwartz T, Kayser T, Aonuma K,	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of High-Voltage Device Implantation in Elderly Japanese Patients With Heart Failure as Primary Prevention -Post Hoc Analysis of HINODE	Circulation Journal	20240412	Original Article
45	Hideki Koike, Amr Idris, Justin Berger, Victor Y. Cheng, Jay Sengupta, João L. Cavalcante	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Acute Myocarditis as the Initial Presentation of Desmoplakin Mutation - Broadening the Differential Diagnosis	The Arquivos Brasileiros de Cardiologia journal	20240400	Case report

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
46	©Kiuchi S†, Hisatake S†, Dobashi S†, Murakami Y†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Role of Vascular Function in the Prognosis of Heart Failure Patients	Journal of Clinical Medicine	20240500	Original Article
47	Mitsukuni Kimura, Tetsuya Matoba, Yasuhiro Nakano, Shunsuke Katsuki, Kazuo Sakamoto, Masaaki Nishihara, Takuya Nagata, Yoshio Tahara, Ken nagao, Hiroyuki Okura, Ikeda T†, Michikazu Nakai, Hiroyuki Tsutsui.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of the Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) Pandemic on the Severity and the Mortality of Acute Myocardial Infarction in Japan -Analysis From the JROAD-DPC Database.	Circulation Reports	20240509	Original Article
48	Iwasaki Y†, Shimada T, Koike J, Funatsu A, Kobayashi T, T Ikeda†, Nakamura S	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of post-procedural peripheral fractional flow reserve after drug-coated balloon angioplasty in femoropopliteal lesions.	Cardiovasc Revasc Med	20240900	Original Article
49	Yamamoto T, Mizokami Y, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T†, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Imoue H.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Gastrointestinal bleeding in elderly patients with atrial fibrillation: prespecified All Nippon Atrial Fibrillation in the (ANAFIE) Registry subgroup analysis.	Sci Rep.	20240400	Original Article
50	Nishi N, Sakata Y, Murohara T, Ando K, Ikeda†, Mitsuhashi T, Nogami A, Shimizu W, Schwartz T, Kayser T, Beaudoint C, Aonuma K; for HINODE Investigators	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Prediction of heart failure events based on physiologic sensor data in HINODE defibrillator patients.	ESC Heart Failure	20241000	Original Article
51	©Hisatake S†, Kiuchi S†, Dobashi S†, Murakami Y†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Evaluation of acute thrombus regression effect of edoxaban for deep vein thrombosis in patients with cancer: a single-center prospective observational study	Heart and Vessels	20241100	Original Article
52	Komiyama M, Iguchi M, Wada H, Ikeda T†, Dan GA, Hasegawa K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	What is the Future Position of Factor XIa inhibitors for Patients with Atrial Fibrillation?	Eur Cardiol.	20240700	Review
53	Suzuki S, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T†, Okumura K, Koretsune Y, Shimizu W, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Morishima Y, Fukuzawa M, Takita A, Imoue H.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Patient Outcomes in Very Elderly Patients with Non-Valvular Atrial Fibrillation - ANAFIE Registry.	Circulation Reports	20240700	Original Article
54	©Sano T†, Kiuchi S†, Hisatake S†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Right Bundle Branch Block and Rehospitalization in Patients With Heart Failure	Cureus	20240800	Original Article
55	Takase B, Ikeda T†, Shimizu W, Abe T, Aiba T, Ghinushi M, Koba S, Kusano K, Niwano S, Takahashi N, Takatsuki S, Tanno K, Watanabe E, Yoshioka K, Amino M, Fujino T†, Iwasaki YK, Kohno R, Kinoshita T, Kurita Y, Masaki N, Murata H, Shinohara T, Yada H, Yodagawa K, Kimura T, Kurita T, Nogami A, Sumitomo N: Japanese Circulation Society and Japanese Heart Rhythm Society Joint Working Group.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	JCS/JHRS 2022 Guideline on Diagnosis and Risk Assessment of Arrhythmia.	Journal of Arrhythmia	20240600	Original Article
56	Suzuki T, Mizuno A, Yoneoka D, Nakashima T, Matoba T, Node K, Yonemoto N, Tahara Y, Kobayashi Y, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Left-digit bias in out-hospital cardiac arrest: The JCS-ReSS study.	PLoS One.	20240800	Original Article
57	Kojima S, Michikawa T, Tsujita K, Yonemoto N, Tahara Y, Ikeda T†; Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study (JCS-ReSS) Group.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Long-Term impact of the Kamamoto Earthquake on Out-of Hospital Cardiac Arrest With Cardiac and Non-Cardiac Origins - An Interrupted Time Series Analysis.	Circulation Journal	20240800	Original Article
58	Kakita K, Uchiyama S, Atarashi H, Imoue H, Kitazono T, Yamashita T, Shimizu W, Ikeda T†, Kamouchi M, Fukuda K, Origasa H, Shimokawa H	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Antiplatelets fir Cardiovascular Disease in Non-valvular AF with Rivaroxaban: A Subanalysis of the EXPAND Study.	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	20250200	Original Article
59	Izumida T, Imamura T, Ishikawa S, Narang N, Kinugawa K, Yonemoto N, Tahara Y, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Delays in Cardiopulmonary Resuscitation, Defibrillation, and Epinephrine Administration in Out-of-Hospital Cardiac Arrest -Composite Time-Dependent Effects of Prehospital Interventions on 30-Day Favorable Neurological Outcomes and Social Implications From a Prospective Nationwide Population-Based Cohort Study.	Circ J.	20241000	Original Article
60	Toyoda k, Kusano K, Iguchi Y, Ikeda T†, Morishima I, Tomita H, Asano T, Yamane T, Nakahara I, Watanabe E, Koyama J, Kato R, Morita H, Hirano T, Soejima K, Owada S, Abe H, Yasaka M, Nakamura T, Kasner S, Natale A, Beinart S, Amin AN, Pouliot E, Franco N, Hidaka K, Okumura K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Global Results of Implantable Loop Recorder for Detection of Atrial Fibrillation After Stroke: Reveal LINQ Registry.	J Am Heart Assoc.	20241100	Original Article
61	Shimada T, kawai R, Shintani A, Shibata A, Otsuka K, Ito A, Yamazaki T, Izumiya Y, Fukuda D, Yonemoto N, Tahara Y, Ikeda T†; Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study JCS-ReSS Group.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Neurological prognosis prediction upon arrival at the hospital after out-of-hospital cardiac arrest: R-EDBYUS score.	Resuscitation	20240700	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
62	Wada R†, Shinohara M†, Koike H†, Nakanishi R†, Fujino T†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Successful Left Atrial Posterior Wall Isolation Including Roof Line Ablation Using a Cryoballoon for Persistent Atrial Fibrillation with Dextrocardia and Situs Inversus.	Internal medicine	20250201	Case report
63	Saji M†, Nakasato M, Takamisawa I, Higuchi R, Izumi Y, Iwakura T, Isobe M, Ikeda T†, Yamamoto M, Kubo S, Asami M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Hachinohe D, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K: OCEAN-Mitral investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Handgrip strength as a marker of frailty in patients with transcatheter edge-to-edge repair: Insights from the OCEAN-mitral registry.	International journal of cardiology	20250200	Original Article
64	Ohara H†, Saji M†, Yabe T†, Dobashi S†, Hirano S†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Successful transcatheter edge-to-edge repair with PASCAL devices in a patient with large prolapse and deep cleft.	Cardiovascular Intervention and Therapeutics	20241200	Original Article
65	Yano K†, Shinohara M†, Sasaki H†, Suzuki T†, Kikushima H†, Wada R†, Yao S†, Koike H†, Fujino T†, Ikeda T†.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Retrieval of an Avenir Leadless Pacemaker With a Standard Retrieval Catheter by Releasing the Wedged Docking Button Using a Loop Wire Technique.	J Cardiovasc Electrophysiol.	20250100	Original Article
66	Hirano S†, Yabe T†, Oka Y†, Aikawa H†, Amano H†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Acute and Mid-Term Assessment of Microvascular Dysfunction with Index of Microcirculatory Resistance in ST-Segment Elevation Myocardial Infarction Patients	Int Heart J.	20250100	Original Article
67	Baskaran L, Yan L, Tan CS, Ho WW, Tan SY, Williams MC, Han D, Nakanishi R†, Cerci RJ, Ng MY, Shaw LJ, Chua TSJ, Douglas P, Winther S.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Evaluating the American Heart Association/American College of Cardiology Guideline-Recommended and Contemporary Pretest Probability Models in a Mixed Asian Cohort: The Contribution of Coronary Artery Calcium	J Am Heart Assoc	20240702	Original Article
68	©Kiuchi S†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Heart Rate Reduction and the Prognosis of Heart Failure Focused on Ivabradine.	Journal of Clinical Medicine.	20250200	Review
69	Hideobu Hashimoto, Keiichiro Kuronuma, Mark C. Hyun, Donghee Han, Valerie Builoff, Sebastian Cadet, Damini Dey, Daniel S. Berman, Jacek Kwiecinski, Piotr J. Slomka	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Head-to-head comparison of 18F-sodium fluoride coronary PET imaging between a silicon photomultiplier with digital photon counting and conventional scanners	Journal of Nuclear Cardiology	20240920	Original Article
70	Yamashita Y, Morimoto T, Muraoka N, Shioyama W, Chatani R, Shibata T, Nishimoto Y, Ogihara Y, Doi K, Oi M, Shiga T, Sueta D, Kim K, Tanabe Y, Koitabashi N, Takada T, Ikeda S, Nakagawa H, Tsukahara K, Shoji M, Sakamoto J, Hisatake S†, Ogino Y, Fujita M, Nakanishi N, Dohke T, Hiramori S, Nawada R, Kaneda K, Ono K, Kimura T	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Rivaroxaban for 18 Months Versus 6 Months in Patients With Cancer and Acute Low-Risk Pulmonary Embolism: An Open-Label, Multicenter, Randomized Clinical Trial (ONCO PE Trial)	Circulation	20241118	Original Article
71	Iwasaki YK, Noda T, Akao M, Fujino T†, Hirano T, Inoue K, Kusano K, Nagai T, Satomi K, Shinohara T, Soejima K, Sotomi Y, Suzuki S, Yamane T, kamakura T, Kato H, katsune A, Kondo Y, Kuroki K, Makimoto H, Murata H, Oka T†, Tanaka N, Ueda N, Yamasaki H, Yamashita S, Yasuda R, Yodogawa K, Aonuma K, Ikeda T†, Minamino T, Mitamura H, Nogami A, Okumura K, Tada H, Kurita T, Shimizu W: Japanese Circulation Society and Japanese Heart Rhythm Society Joint Working Group.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	JCS/JHRS 2024 Guideline focused Update on Management of Cardiac Arrhythmias.	Circulation Journal	20250214	Original Article
72	Fujiki G, Koder S, Setoguchi N, Tanabe K, Miyaji K, Kushida S, Saji M†, Nanasato M, Maki H, Fujita H, Kato N, Watanabe H, Suzuki M, Takahashi M, Sawada N, Ando J, Sato M, Sawano S, Katsushika S, Shinohara H, Takeda N, Fujii K, Akazawa H, Morita H, Komuro J.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Deep Learning-Based Identification of Echocardiographic Abnormalities From Electrocardiograms	JACC Asia	20241210	Original Article
73	Mushiake K, Kubo S, Ono S, Maruo T, Nishiura N, Osakada K, Kadota K, Yamamoto M, Saji M†, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Izumi Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Association of Baseline Mitral Valve Area With Procedural and Clinical Outcomes of Mitral Transcatheter Edge-to-Edge Repair: Insights from the OCEAN-Mitral Registry.	Circulation: Cardiovascular Interventions	20241217	Original Article
74	Ono S, Kubo S, Maruo T, Nishiura N, Mushiake K, Osakada K, Kadota K, Yamamoto M, Saji M†, Asami M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Predictors and clinical impact of worsening left ventricular ejection fraction after mitral transcatheter edge-to-edge repair	EuroIntervention	20241118	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
75	Imamura T, Kataoka N, Tanaka S, Ueno H, Kinugawa K, Nakashima M, Yamamoto M, Sago M, Chatani R, Asami M, Hachinohe D, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M†, Mizuno S, Kubo S, Shirai S, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Correlations Between Plasma BNP Level and Risk of Thrombotic-Hemorrhagic Events After Left Atrial Appendage Closure	Journal of clinical medicine	20241018	Original Article
76	Tokuda T, Yamamoto M, Kagase A, Shimura T, Yamaguchi R, Saji M†, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Kubo S, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Clinical Impact of Baseline Frailty Status and Residual Mitral Regurgitation After Transcatheter Edge-to-Edge Repair: Insights From the OCEAN-Mitral Registry	Journal of American Heart Association	20241022	Original Article
77	Fukutomi M, Onishi T, Ando T, Higuchi R, Hagiya K, Saji M†, Takamisawa I, Iguchi N, Takayama M, Shimizu A, Shimizu J, Doi S, Okazaki S, Sato K, Tamura H, Yokoyama H, Takanashi S, Tobaru T	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of prior hospitalization for heart failure on clinical outcomes of patients after transcatheter aortic valve implantation with new-generation devices: Insights from the LAPLACE-TAVI registry	Catheterization and cardiovascular interventions : official journal of the Society for Cardiac Angiography & Interventions	20241200	Original Article
78	Saito T, Tsuruta H, Iwata J, Kajino A, Sakata S, Ryuzaki T, Saji M†, Asami M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Kubo S, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Nakashima M, Otsuka T, Yamamoto M, Ieda M, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of beta-blocker uptitration on patients after transcatheter edge-to-edge mitral valve repair for secondary mitral regurgitation: The OCEAN-mitral registry.	International journal of cardiology	20250101	Original Article
79	Shibahashi E, Yamaguchi J, Kawamoto T, Yoshikawa M, Kogure T, Inagaki Y, Koyanagi C, Otsuki H, Yamamoto M, Saji M†, Kubo S, Asami M, Nakashima M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Mismatch Between Residual Mitral Regurgitation and Left Atrial Pressure Predicts Prognosis After Transcatheter Edge-to-Edge Repair.	JACC: Cardiovascular interventions	20240923	Original Article
80	Higuchi R, Izumo M, Izumi Y, Saji M†, Isobe M, Akashi Y, Yamamoto M, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Kubo S, Otsuka T, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Prognostic impact of being underweight in patients undergoing mitral TEER: The OCEAN-Mitral registry.	ESC Heart Failure	20250200	Original Article
81	Sawano S, Koderu S, Setoguchi N, Tanabe K, Kushida S, Kanda J, Saji M†, Nanasato M, Maki H, Fujita H, Kato N, Watanabe H, Suzuki M, Takahashi M, Sawada N, Yamasaki M, Sato M, Katsushika S, Shinohara H, Takeda N, Fujii K, Daimon M, Akazawa H, Morita H, Komuro I	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Applying masked autoencoder-based self-supervised learning for high-capability vision transformers of electrocardiographies	PLoS One	20240814	Original Article
82	Nonaka H, Asami M, Horiuchi Y, Tanaka J, Yoshiura D, Komiyama K, Yuzawa H, Tanabe K, Sago M, Tanaka S, Chatani R, Hachinohe D, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M†, Mizuno S, Ueno H, Kubo S, Shirai S, Nakashima M, Yamamoto M, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Prognostic impact of increase in left atrial volume following left atrial appendage closure: Insights from the OCEAN-LAAC registry.	International Journal of Cardiology Heart & Vasculature	20240621	Original Article
83	Goto H, Kato K, Imori Y, Wakita M, Eguchi N, Takaoka H, Murakami T, Nagatomo Y, Isogai T, Mitsuhashi Y, Saji M†, Yamashita S, Maekawa Y, Mochizuki H, Takaoka Y, Ono M, Yamaguchi T, Kobayashi Y, Asai K, Shimizu W, Yoshikawa T	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Time Course of Left Ventricular Strain Assessment via Cardiovascular Magnetic Resonance Myocardial Feature Tracking in Takotsubo Syndrome.	Journal of clinical medicine	20240530	Original Article
84	Honda S, Lee S, Cho KH, Takegami M, Nishihira K, Kojima S, Asaumi Y, Saji M†, Yamashita J, Hibi K, Takahashi J, Sakata Y, Takayama M, Sumiyoshi T, Ogawa H, Kimura K, Sim DS, Kim HK, Kim W, Ahn Y, Jeong MH, Yasuda S	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Clinical outcomes of adjusted-dose versus standard-dose prasugrel in East Asian patients with acute myocardial infarction.	International journal of cardiology	20240901	Original Article
85	Nakashima M, Yamamoto M, Sago M, Tanaka S, Chatani R, Asami M, Hachinohe D, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M†, Mizuno S, Ueno H, Kubo S, Shirai S, Hayashida K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Comparative Data of Procedural and Midterm Outcomes in Patients Who Underwent Percutaneous Left Atrial Appendage Closure Between the WATCHMAN FLX and WATCHMAN 2.5 Devices - Insight From the OCEAN-LAAC Registry.	Circulation Journal	20240625	Original Article
86	Funaki T, Saji M†, Higuchi R, Takamisawa I, Nanasato M, Tamura H, Sato K, Yokoyama H, Doi S, Okazaki S, Onishi T, Tobaru T, Takahashi S, Ikeda T, Kitaoka H, Isobe M	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of osteoporotic risk in men undergoing transcatheter aortic valve replacement: a report from the LAPLACE-TAVI registry	Cardiovascular intervention and therapeutics	20241000	Original Article
87	Takeuchi S, Honda S, Nishihira K, Kojima S, Takegami M, Asaumi Y, Saji M†, Yamashita J, Hibi K, Takahashi J, Sakata Y, Takayama M, Sumiyoshi T, Ogawa H, Kimura K, Yasuda S: JAMIR Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Prognostic impact of heart failure admission in survivors of acute myocardial infarction.	ESC Heart Failure	20240800	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
88	Sugiura A, Yamamoto M, Saji M†, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Adachi Y, Otsuka T, Kubo S, Nickenig G, Hayashida K: OCEAN-Mitral Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Cardiac Damage in Degenerative Mitral Regurgitation Treated With Transcatheter Mitral Edge-to-Edge Repair.	Circulation: Cardiovascular Interventions	20240600	Original Article
89	Arai R, Okumura Y, Murata N, Fukamachi D, Honda S, Nishihira K, Kojima S, Takegami M, Asami Y, Yamashita J, Saji M†, Hibi K, Takahashi J, Sakata Y, Takayama M, Sumiyoshi T, Ogawa H, Kimura K, Yasuda S: JAMIR Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Prevalence and Impact of Polyvascular Disease in Patients With Acute Myocardial Infarction in the Contemporary Era of Percutaneous Coronary Intervention - Insights From the Japan Acute Myocardial Infarction Registry (JAMIR).	Circulation Journal	20240524	Original Article
90	Kojima Y†, Saji M†, Amano H†, Masuhara H.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Calcium-focused perpendicular view to assess the calcium behavior on aortic valve during balloon aortic valvuloplasty. . 2024 Apr;39(2):214-215. doi: 10.1007/s12928-023-00967-2. Epub 2023 Nov 2. PMID: 37917330.	Cardiovascular Intervention and Therapeutics	20240400	Case report
91	Shibata K, Yamamoto M, Kagase A, Tokuda T, Tsunamoto H, Shimura T, Kurita A, Yamaguchi R, Saji M†, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Hachinohe D, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Kubo S, Hayashida K: OCEAN-Mitral Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Geriatric Nutritional Risk Index Assessment in Patients Undergoing Transcatheter Edge-to-Edge Repair.	JACC: advances	20250225	Original Article
92	Doi S, Funamizu T, Iwata H, Naito R, Moriya S, Koike T, Nishio R, Takahashi N, Chikata Y, Koga S, Okazaki S, Higuchi R, Takamisawa I, Saji M†, Sato K, Tamura H, Yokoyama H, Onishi T, Tobaru T, Takanashi S, Tabata M, Minamino T.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	The Triglycerides, total Cholesterol, and Body weight Index associating with frailty and predicting poor outcome after transcatheter aortic valve implantation: insights from LAPLACE-TAVI registry.	European Heart Journal Open	20250128	Original Article
93	Terada M, Kagiya N, Izumi Y, Higuchi R, Saji M†, Mitsunobu K, Takamisawa I, Nanasato M, Iwakura T, Isobe M.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Mitral Annular Dynamics after Transcatheter Edge-to-Edge Repair for Functional Mitral Regurgitation: Comparison with Surgical Annuloplasty.	Journal of the American Society of Echocardiography : official publication of the American Society of Echocardiography	20250218	Others
94	Tanaka K, Yamaguchi J, Yoshikawa M, Shibahashi E, Otsuki H, Kawamoto T, Koyanagi C, Inagaki Y, Kogure T, Yamamoto M, Saji M†, Asami M, Nakashima M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Kubo S, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K: OCEAN-Mitral Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Effect of Left Impairment on Clinical Outcomes After Mitral Valve Transcatheter Edge-to-Edge Repair.	JACC Asia	20250205	Original Article
95	Tanaka S, Imamura T, Fukuda N, Ueno H, Kinugawa K, Sago M, Chatani R, Hachinohe D, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M†, Mizuno S, Kubo S, Shirai S, Nakashima M, Asami M, Yamamoto M, Hayashida K: OCEAN-LAAC Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Outcomes of Left Atrial Appendage Closure in Hemodialysis Patients With Atrial Fibrillation: The OCEAN-LAAC Registry.	JACC Asia	20250121	Original Article
96	Matsumoto S†, Ohno Y, Noda S, Miyamoto J, Kamioka N, Murakami T, Ikari Y, Kubo S, Izumi Y, Saji M†, Yamamoto M, Asami M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Hachinohe D, Otsuka T, Hayashida K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Tricuspid regurgitation and outcomes in mitral valve transcatheter edge-to-edge repair. Eur Heart J. 2025 Jan 28;ehae924. doi: 10.1093/eurheartj/ehae924. Epub ahead of print. PMID: 39873695.	European heart journal	20250128	Original Article
97	Chatani R, Kubo S, Nishiura N, Mushiaki K, Ono S, Maruo T, Kadota K, Sago M, Tanaka S, Asami M, Hachinohe D, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M†, Mizuno S, Ueno H, Shirai S, Nakashima M, Yamamoto M, Hayashida K: OCEAN - LAAC Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of Angiographically Detected Residual Trabeculation After Left Atrial Appendage Closure Using the WATCHMAN Device: Insight From the OCEAN-LAAC Registry. J Cardiovasc Electrophysiol.	Journal of cardiovascular electrophysiology	20241204	Original Article
98	Kuwabara M, Yamamoto T, Tahara Y, Kikuchi M, Imamura H, Takeuchi I, Sato N, Itoh T, Sumita Y, Miyamoto Y, Ishihara S, Isoda K, Ishizu T, Ikeda T†, Okura H, Kobayashi Y, Asai K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Utilization of Intensive Care Units and Outcomes Based on Admission Wards in Cardiovascular Emergencies	Circ J.	20250300	Original Article
99	©Kiuchi S†, Tsukamoto S, Sato R†, Hosono K†, Okuda J, Natsumeda M, Kawamura M, Tachibana H, Okada T, Takagi T, Taniguchi Y, Ando J, Koyama Y, Shinke T, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Comprehensive self-management of heart failure	Journal of Cardiovascular Development and Disease	20250300	Review
100	©Murakami Y†, Kiuchi S†, Hisatake S†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Combination of SGLT2 Inhibitors and Loop Diuretics in the Treatment of Heart Failure	Journal of Personalized Medicine	20250300	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
101	Feuchtner GM, Lacaíta PG, Bax JJ, Rodriguez F, ONakanishi R, Pontone G, Mushtaq S, Buechel RR, Grani C, Patel AR, Singulane CC, Choi AD, Al-Mallah M, Andreini D, Karlsberg RP, Cho GW, Rochitte CE, Alasnag M, Hamdan A, Cademartiri F, Maffei E, Marques H, Gonçalves Pereira PM, Gupta H, Hadamitzky M, Khalique O, Kalra D, Mills JD, Nurmohamed NS, Knaepen P, Budoff M, Shaikh K, Martin E, German DM, Ferencik M, Oehler AC, Deaño R, Nagpal P, van Assen M, De Cecco GN, Foldyna B, Brendel JM, Cheng VY, Branch K, Bittencourt M, Bhatti S, Polanski Md V, Wesbey G, Cardoso R, Blankstein R, Delago A, Pursnani A, Alsaïd A, Bloom S, Kamperidis V, Barbieri F, Aquino M, Danad I, van Rosendaël A.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	AI-Quantitative CT Coronary Plaque Features Associate with a Higher Relative Risk in Women: CONFIRM2-Registry	Circ Cardiovasc Imaging.	20250331	Original Article
102	Nakamura M, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Morishima Y, Fukuzawa M, Takita A, Hirayama A.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Coronary events in elderly patients with non-valvular atrial fibrillation: a prespecified sub-analysis of the ANAFIE registry.	Cardiovasc Interv Ther.	202404	Original Article
103	Iwasaki Y, Shimada T, Sato T, Koike J, Funatsu A, Kobayashi T, Ikeda T, Nakamura S	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Correlation between physiological assessment and imaging findings during drug-coated balloon treatment for femoropopliteal diseases.	Cardiovasc Revasc Med.	202405	Original Article
104	Kawakami S, Tahara Y, Noguchi T, Yasuda S, Koga H, Nishi JI, Yonemoto N, Nonogi H, Ikeda T	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Association between defibrillation-to-adrenaline interval and short-term outcomes in patients with out-of-hospital cardiac arrest and an initial shockable rhythm.	Resusc Plus.	202405	Original Article
105	Morioka H, Yanagihashi M, Toda M, Ikeda T, Mizuno M, Hori M, Kamiya K, Kano O	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Isolated prosopagnosia caused by damage to the right inferior longitudinal fasciculus: A case report.	J Nippon Med Sch.	202406	Case report
106	Yamashita A, Hisatake S, Sakurai K, Murakami Y, Kinoshita T, Nunoi Y, Okuma S, Takeshiro F, Fukasawa Y, Tochigi N, Ikeda T	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Non-bacterial thrombotic endocarditis presenting as a mass in the right atrium diagnosed by open chest surgery.	Intern Med.	202407	Case report
107	Shimada T, kawai R, Shintani A, Shibata A, Otsuka K, Ito A, Yamazaki T, Izumiya Y, Fukuda D, Yonemoto N, Tahara Y, Ikeda T	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study JCS-ReSS Group: Neurological prognosis prediction upon arrival at the hospital after out-of-hospital cardiac arrest: R-EDByUS score.	Resuscitation.	202407	Original Article
108	Matsumoto S, McMurray JJV, Nasu T, Ishii S, Kagiya M, Kida K, Fujimoto W, Kikuchi A, Ijichi T, Shibata T, Ikeda T, Kanaoka K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Relevant adverse events and drug discontinuation of sacubitril/valsartan in a real-world Japanese cohort: REVIEW-HF registry.	J Cardiol.	202408	Original Article
109	Iwasaki Y, Shimada T, Koike J, Funatsu A, Kobayashi T, T Ikeda, Nakamura S	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Impact of post-procedural peripheral fractional flow reserve after drug-coated balloon angioplasty in femoropopliteal lesions.	Cardiovasc Revasc Med.	202409	Original Article
110	Morioka H, Yanagihashi M, Toda M, Ikeda T, Mizuno M, Hori M, Kamiya K, Kano O	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Isolated prosopagnosia caused by damage to the right inferior longitudinal fasciculus: a case report.	J Nippon Med Sch	202401	Case report
111	Fujimoto S, Nozaki YO, Sakamoto T, Nakanishi R, Asano T, Kadota K, Komiya K, Taguchi E, Okubo R, Saito A, Ikuta A, Nojiri S, Tanabe K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Clinical impacts of CT-derived fractional flow reserve under insurance reimbursement: Results from multicenter, prospective registry	J Cardiol.	202408	Original Article
112	Asami M, Horiuchi Y, Tanaka J, Yoshiura D, Taniwaki M, Komiyama K, Yuzawa H, Tanabe K, Sago M, Tanaka S, Chatani R, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M, Mizuno S, Hachinohe D, Ueno H, Kubo S, Shirai S, Nakashima M, Yamamoto M, Hayashida K: OCEAN-LAAC investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	DOAC Score for Predicting Clinical Outcomes After Left Atrial Appendage Closure.	CJC Open.	202501	Original Article
113	Tanaka S, Imamura T, Fukuda N, Ueno H, Kinugawa K, Sago M, Chatani R, Hachinohe D, Naganuma T, Ohno Y, Tani T, Okamatsu H, Mizutani K, Watanabe Y, Izumo M, Saji M, Mizuno S, Kubo S, Shirai S, Nakashima M, Asami M, Yamamoto M, Hayashida K: OCEAN-LAAC Investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Outcomes of Left Atrial Appendage Closure in Hemodialysis Patients With Atrial Fibrillation: The OCEAN-LAAC Registry	JACC Asia.	20250121	Original Article
114	Saji M, Nanasato M, Takamisawa I, Higuchi R, Izumi Y, Iwakura T, Isobe M, Ikeda T, Yamamoto M, Kubo S, Asami M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Hachinohe D, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K: OCEAN-Mitral investigators.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Handgrip strength as a marker of frailty in patients with transcatheter edge-to-edge repair: Insights from the OCEAN-mitral registry.	Int J Cardiol.	20250201	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
115	Higuchi R, Izumo M, Izumi Y, Saji M, Isoke M, Akashi Y, Yamamoto M, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Kubo S, Otsuka T, Hayashida K: OCEAN-Mitral Investigators	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Prognostic impact of being underweight in patients undergoing mitral TEER: The OCEAN-Mitral registry	ESC Heart Fail.	202502	Original Article
116	Tanaka A, Kida K, Matsue Y, Imai T, Suwa S, Taguchi I, Hisauchi I, Teragawa H, Yazaki Y, Moroi M, Ohashi K, Nagatomo D, Kubota T, Ijichi T, Ikari Y, Yonezu K, Takahashi N, Toyoda S, Tshida T, Suzuki H, Minamino T, Nogi K, Shiina K, Horiuchi Y, Tanabe K, Hachinohe D, Kiuchi S, Kusunose K, Shimabukuro M, Node K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	In-hospital initiation of angiotensin receptor-neprilysin inhibition in acute heart failure: the PREMIER trial.	Eur Heart J.	20241108	Original Article
117	Barton AK, Kwiecinski J, Hashimoto H, Hyun M, Kuronuma K, Killekar A, Gupta A, Manral N, Moore J, Dweck MR, Newby DE, Berman DS, Dey D, Slomka P.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Imaging small dynamic lesions using positron emission tomography and computed tomography: an 18F-sodium fluoride valvular phantom study	Eur Heart J Imaging Methods Pract.	20250228	Original Article
118	Phichaphop A, Okada A, Fukui M, Koike H, Wang C, Margonato D, Walser-Kuntz E, Stanberry LI, Hamid N, Cavalcante JL, Enriquez-Sarano M, Lesser JR, Bapat VN, Sorajja P.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Incidence, Predictors, and Outcomes of Unplanned Coronary Angiography After Transcatheter Aortic Valve Replacement	JACC Cardiovasc Interv.	20250127	Original Article
119	Okada A, Fukui M, Zaid S, Thao KR, Walser-Kuntz E, Stanberry LI, Burns MR, Koike H, Wang C, Phichaphop A, Lesser JR, Cavalcante JL, Sorajja P, Bapat VN.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	In Vivo Computed Tomography Sizing for Redo-Transcatheter Aortic Valve Replacement in Evolut Valves: Impact on Sizing, Feasibility, and Prosthesis-Patient Mismatch	Circ Cardiovasc Interv.	202408	Original Article
120	Margonato D, Enriquez-Sarano M, Wang C, Phichaphop A, Okada A, Koike H, Fukui M, Hamid N, Lesser J, Sorajja P, Bapat V, Cavalcante JL.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Tricuspid Valve Leaflets-Lead Interaction: Adjunctive Role of Functional Cardiac Computed Tomography for Clinical Decision Making	JACC Case Rep.	20240512	Original Article
121	Okada A, Beckmann E, Roher EE, Fukui M, Wang C, Phichaphop A, Koike H, Thao KR, Willett A, Walser-Kuntz E, Stanberry LI, Enriquez-Sarano M, Lesser JR, Sun B, Steffen RJ, Sorajja P, Cavalcante JL, Bapat VN.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Preprocedural Computed Tomography Planning for Surgical Aortic Valve Replacement	Ann Thorac Surg.	202406	Original Article
122	Matsumoto S, Henderson AD, Jhund PS, Bauersachs J, Chioncel O, Claggett BL, Comin-Colet J, Desai AS, Filipatos G, Lam CSP, Pitt B, Scheerer MF, Lay-Flurrie J, Amarante F, Brinker M, Schou M, Senni M, Shah SJ, Voors AA, Zannad F, Zieroth S, Vaduganathan M, Solomon SD, McMurray JJV.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Finerenone and Atrial Fibrillation in Heart Failure: A Secondary Analysis of the FINEARTS-HF Randomized Clinical Trial	JAMA Cardiol.	202503	Original Article
123	Fujimoto W, Matsumoto S, Kanaoka K, Nasu T, Kida K, Kagiya N, Ishii S, Watanabe Y, Kikuchi A, Ijichi T, Shibata T, Tanaka H.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Implications of asymptomatic hypotension for patients prescribed sacubitril/valsartan: Insight from the REVIEW-HF registry	J Cardiol.	20250214	Original Article
124	Watanabe Y, Kubota Y, Nishino T, Nasu T, Ishii S, Kagiya N, Kida K, Fujimoto W, Kanaoka K, Matsumoto S.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Temporal Changes in HbA1c Levels after Sacubitril/Valsartan Initiation in a Real-world Japanese Cohort: REVIEW-HF Registry	JMA J.	20250115	Original Article
125	Doi S, Kida K, Nasu T, Ishii S, Kagiya N, Fujimoto W, Kikuchi A, Ijichi T, Shibata T, Kanaoka K, Matsumoto S, Akashi YJ.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Uptitration of Sacubitril/Valsartan and Outcomes in Patients With Heart Failure - Insight From the REVIEW-HF Registry	Circ J.	20241225	Original Article
126	Kanaoka K, Nasu T, Kikuchi A, Ijichi T, Shibata T, Kida K, Kagiya N, Fujimoto W, Ishii S, Iwanaga Y, Miyamoto Y, Matsumoto S.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Risk stratification by renal function and NYHA class in patients with hypotension initiated on sacubitril/valsartan: a retrospective cohort study from 17 centres in Japan	Open Heart.	202410	Original Article
127	Murakami T, Isayama H, Ikeda S, Hanabata N, Enomoto T, Kuwai T, Ushigome M, Ebi M, Ohtsuka H, Endo S, Saito S, Ohki T, Yamamoto R, Kayahara T, Matsumoto S, Sasaki Y, Saida Y.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	A New Self-Expandable Metallic Stent with Low Axial Force and a High Axial Force Zero-Border Shows a Very Low Perforation Rate in Malignant Colorectal Obstruction: A Japanese Multicenter Prospective Study	J Clin Med.	20240828	Original Article
128	Matsumoto S, Henderson AD, Shen L, Kondo T, Yang M, Campbell RT, Anand IS, de Boer RA, Desai AS, Lam CSP, Maggioni AP, Martinez FA, Packer M, Redfield MM, Rouleau JL, Van Veldhuisen DJ, Vaduganathan M, Zannad F, Zile MR, Jhund PS, Solomon SD, McMurray JJV.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Beta-blocker use and outcomes in patients with heart failure and mildly reduced and preserved ejection fraction	Eur J Heart Fail.	202501	Original Article
129	Shibata T, Matsumoto S, Muramoto T, Matsukawa M.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Comparison of the treatment status of patients with acute heart failure before and during the COVID-19 pandemic - Observational cohort study using Japanese administrative data	J Cardiol.	202406	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
130	Matsumoto S, McMurray JJV, Nasu T, Ishii S, Kagiya N, Kida K, Fujimoto W, Kikuchi A, Iijichi T, Shibata T, Ikeda T, Kanaoka K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Relevant adverse events and drug discontinuation of sacubitril/valsartan in a real-world Japanese cohort: REVIEW-HF registry	J Cardiol.	202408	Original Article
131	Fujimoto S, Nozaki YO, Sakamoto T, Nakanishi R, Asano T, Kadota K, Komiyama K, Taguchi E, Okubo R, Saito A, Ikuta A, Nojiri S, Tanabe K.	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森)	Clinical impacts of CT-derived fractional flow reserve under insurance reimbursement: Results from multicenter, prospective registry	J Cardiol.	202408	Original Article
132	Urabe N†, Sakamoto S†, Tokita N†, Yoshida H†, Usui Y†, Shimizu H†, Sekiya M†, Miyoshi S†, Nakamura Y†, Isobe K†, Kishi K†	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	Effectiveness of Amikacin liposome inhalation suspension for refractory Mycobacterium avium complex pulmonary disease at 6 months post initiation	BMC Pulmonary Medicine	20240910	Original Article
133	Urabe N*†, Sakamoto S†, Tokita N†, Watanabe K†, Fukuda K†, Hata K†, Takeichi M†, Inokuchi S†, Kishi K†	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	Usefulness of bronchial sputum aspirate specimens for the diagnosis of Non-tuberculous mycobacterial pulmonary disease	Respiratory Investigation	20241228	Original Article
134	Vierhout M, Ayoub A, Ali P, Kumaran V, Naiel S, Isshiki T†, Koenig JFE, Kolb MRJ, Ask K*	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	A novel ex vivo approach for investigating profibrotic macrophage polarization using murine precision-cut lung slices	Biochemical and Biophysical Research Communications	20241120	Original Article
135	Watanabe K*, Hosomi Y, Naoki K, Nakahara Y, Tsukita Y, Matsumoto H, Yoh K, Fujisaka Y, Takahashi S, Takata S, Usui K, Kishi K†, Naka G, Tamano S, Uemura K, Kunitoh H	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	The Whole Picture of First-Line Osimertinib for EGFR Mutation-Positive Advanced NSCLC: Real-World Efficacy, Safety, Progression Pattern, and Posttreatment Therapy (Reiwa Study)	Journal of Thoracic Oncology Clinical and Research Reports	20240817	Original Article
136	Sonehara K*, Tateishi K, Yoh K, Usui K, Hosomi Y, Kishi K†, Naka G, Watanabe K, Tamano S, Uemura K, Kunitoh H	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	Real-World Study of EGFR-TKI Rechallenge With Another TKI After First-Line Osimertinib Discontinuation in Patients With EGFR-Mutated Non-Small Cell Lung Cancer: A Subset Analysis of the Reiwa Study	Thoracic Cancer	20241125	Original Article
137	Miyamoto A*, Michimae H, Nakahara Y, Akagawa S, Nakagawa K, Minegishi Y, Ogura T, Hontsu S, Date H, Takahashi K, Homma S†, Kishi K† & Investigators Group for Lung Cancer and IIP	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	ACUTE EXACERBATION PREDICTING POOR OUTCOMES IN IDIOPATHIC INTERSTITIAL PNEUMONIA AND ADVANCED LUNG CANCER PATIENTS UNDERGOING CYTOTOXIC CHEMOTHERAPY	scientific reports	20240503	Original Article
138	Sawata T*, Sakamoto S†, Usui Y†, Suzuki A†, Kitamura H, Iwasawa T, Matsushita S, Terasaki Y, Kunugi S, Kishi K†, Fujisawa T, Suda T, Homma S	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	Differences in Radiological and Pathological Findings by ANCA-Subtype in ANCA-Positive Idiopathic Interstitial Pneumonias	Clinical Respiratory Medicine	20250131	Original Article
139	Okuda R, Ogura T, Hisata S, Baba T, Kondoh Y, Suda T, Johkoh T, Iwasawa T, Tomioka H, Bando M, Azuma A, Inoue Y, Ishikawa N, Arai N, Takihara T, Hamaguchi M, Arai T, Nakamura Y, Miyamoto A, Tomii K, Miyazaki Y, Chiba H, Ishii H, Hamada N, Terasaki Y, Fukuoka J, Sakai F, Egashira R, Fujimoto K, Sumikawa H, Suzuki T, Sakamoto S†	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	Prognostic prediction for newly diagnosed patients with idiopathic interstitial pneumonia: JIPS Registry (NEJ030)	Respiratory Investigation	20250317	Original Article
140	Koyauchi T*, Fujisawa T, Miyashita M, Mori M, Morita T, Yazawa S, Akiyama N, Hagimoto S, Matsuda Y, Tachikawa R, Yasui H, Suzuki M, Asai Y, Ono M, Kimura Y, Ohkouchi S, Tanino Y, Sugino K, Tateishi T, Kato M, Miyamoto A, Saito Y, Sakamoto S†	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森)	Prognostic Awareness and Knowledge of Acute Exacerbation in Patients Dying with Interstitial Lung Disease: A Nationwide Survey	Annals of the American Thoracic Society	20250322	Original Article
141	Saito M†, Uchino H†*, Iwata Y†, Fuchigami A†, Sato G†, Yoshikawa F†, Miyagi M†, Miyazaki T†, Urita Y†, Aoki K†, Ishii Y†, Tateda K†, Hirose T†	医学部 医学科 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 (大森)	Glucose Tolerance and the Risk Factors for Transmission in Japanese SARS-CoV-2/WA-1/2020 Epicenter: A Retrospective Study	Diabetes, Metabolic Syndrome and Obesity	20240600	Original Article
142	Sato G†, Uchino H†, Hirose T†	医学部 医学科 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 (大森)	Efficacy and Safety of Escalating the Dose of Oral Semaglutide from 7 to 14 mg: A Single-Center, Retrospective Observational Study	Diabetes therapy	20240800	Original Article
143	Fuchigami A†, Kojimahara Y, Yoshikawa F†, Higa H, Ichijo T, Ikehara K†, Uchino H, Hirose T†	医学部 医学科 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 (大森)	Glycemic variability and quality of life outcomes after changing to hybrid closed-loop system in Japanese individuals with type 1 diabetes using a conventional predictive low-glucose suspended insulin pump system	Diabetology International	20241100	Original Article
144	Mochizuki K†, Higa M, Ikehara K, Ichijo T, Hirose T†	医学部 医学科 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 (大森)	High levels of serum dihomo- γ -linolenic acid are associated with non-alcoholic fatty liver disease in type 2 diabetic patients	Diabetology International	20241100	Original Article
145	Itsukaichi A†, Yoshikawa F†, Fuchigami A†, Iwata Y†, Sato G†, Miyagi M†, Hirose T†, Uchino H†	医学部 医学科 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 (大森)	Effect of Imeglimin, a Novel Anti-Diabetic Agent, on Insulin Secretion and Glycemic Variability in Type 2 Diabetes Treated with DPP-4 Inhibitor: A 16-Week, Open Label, Pilot Study	Diabetes, Metabolic Syndrome and Obesity	20250100	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
146	Ikeda A, Meng H, Taniguchi D, Mio M, Funayama M, Nishioka K, Yoshida M, Li Y, Yoshino H, Inoshita T, Shiba-Fukushima K, Okubo Y, Sakurai T, Amo T, Aiba I, Saito Y, Saito Y, Murayama S, Atsuta N, Nakamura R, Tohna G, Izumi Y, Morita M, Tamura A, Kano O†, Oda M, Kuwabara S, Yamashita T, Sone J, Kaji R, Sobue G, Imai Y, Hattori N	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森)	CHCHD2 P14L, found in amyotrophic lateral sclerosis, exhibits cytoplasmic mislocalization and alters Ca2+ homeostasis	Proceedings of the National Academy of Sciences nexus	20240730	Original Article
147	Imamura K, Izumi Y, Egawa N, Ayaki T, Nagai M, Nishiyama K, Watanabe Y, Murakami T, Hanajima R, Kataoka H, Kiriyama T, Nanaura H, Sugie K, Hirayama T†, Kano O†, Nakamori M, Maruyama H, Haji S, Fujita K, Atsuta N, Tatebe H, Tokuda T, Takahashi N, Morinaga A, Tabuchi R, Oe M, Kobayashi M, Lobello K, Morita S, Sobue G, Takahashi R, Inoue H	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森)	Protocol for a phase 2 study of bosutinib for amyotrophic lateral sclerosis using real-world data: induced pluripotent stem cell-based drug repurposing for amyotrophic lateral sclerosis medicine (iDReAM) study	BMJ Open	20241026	Original Article
148	Ishihara T, Koyama A, Atsuta N, Tada M, Toyoda S, Kashiwagi K, Hirokawa S, Hatano Y, Yokoseki A, Nakamura R, Tohna G, Izumi Y, Kaji R, Morita M, Tamura A, Kano O†, Aoki M, Kuwabara S, Kakita A, Sobue G, Onodera O	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森)	SMN2 gene copy number affects the incidence and prognosis of motor neuron diseases in Japan	BMC Medical Genomics	20241106	Original Article
149	Nagasawa J†, Masuoka A†, Ogawa M†, Shibukawa M, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森)	Bow Hunter's Stroke Caused by Cryptic Recanalization of an Occluded Vertebral Artery: A Case Report	Cureus	20241107	Case report
150	Nagasawa J†, Yokoyama T†, Fujimoto E†, Hozumi M†, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森)	Delayed Contrast Medium Excretion Due to Renal Failure After an Emergency Mechanical Thrombectomy for Acute Cerebral Infarction	Cureus	20241101	Case report
151	Mai Kawazoe, Toshihiro Nanki, Keigo Saeki, Hideki Ishikawa, Yoshikazu Nakamura, Soko Kawashima, Shuichi Ito, Masanari Kodera, Naoko Konda, Shinya Kaname, Masayoshi Harigai	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Nationwide epidemiological survey of polyarteritis nodosa in Japan in 2020	Modern Rheumatology	20241015	Original Article
152	Shotaro Masuoka, Takashi Tanaka, Miwa Kanaji, Karin Furukawa, Keiko Koshiba, Zento Yamada, Eri Watanabe, Mai Kawazoe, Shun Ito, Ayako Fuchigami, Toshihiro Nanki	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	A case of systemic lupus erythematosus in a patient with Noonan syndrome with recurrent severe hypoglycemia	Modern Rheumatology Case Reports	20240708	Case report
153	Mai Kawazoe, Toshihiro Nanki	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Comparison of efficacy of continuous mycophenolate mofetil with sequential cyclophosphamide and tacrolimus as maintenance therapy for lupus nephritis	Lupus	20240400	Original Article
154	Zento Yamada, Sei Muraoka, Mai Kawazoe, Wataru Hirose, Hajime Kono, Shinsuke Yasuda, Takahiko Sugihara, Toshihiro Nanki.	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Long-term effects of abatacept on atherosclerosis and arthritis in older vs younger patients with rheumatoid arthritis: 3-year results of a prospective, multicenter, observational study.	Arthritis research & therapy	20240417	Original Article
155	Hideto Kameda, Keiichiro Nishida, Toshihiro Nanki, Akira Watanabe, Yukiya Oshima, Shigeki Momohara	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Safety and Effectiveness of Certolizumab Pegol in Japanese Patients with Rheumatoid Arthritis: 3-year Results from a Post-Marketing Surveillance Study	Modern Rheumatology	20241015	Original Article
156	Ushio Y, Wakiya R, Kameda T, Nakashima S, Shimada H, Miyagi T, Sugihara K, Mino R, Mizusaki M, Chujo K, Kagawa R, Yamaguchi H, Kadowaki N, Dobashi H	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Nintedanib combined with immunosuppressive agents improves forced vital capacity in connective tissue disease-associated PF-ILD: a single-center study	BMC Rheumatology	20240600	Case report
157	Muraoka S, Brodie WD, Mattichak MN, Gurrea-Rubio M, Ikari Y, Foster C, Amin MA, Khanna N, Amin H, Campbell PL, Vichaikul S, Model EN, Omara MM, Petrovski S, Kozicki K, Amarista C, Webber A, Ali M, Palisoc PJ, Hervoso J, Ruth JH, Tsoi LC, Varga J, Gudjonsson JE, Khanna D, Fox DA, Tsou PS	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Targeting CD13/aminopeptidase N as a novel therapeutic approach for scleroderma fibrosis	Arthritis Rheumatol	20240822	Original Article
158	Sugihara, Takahiko, Tanaka, Eiichi, Matsui, Toshihiro	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Low-Dose Glucocorticoids in Older Patients with Rheumatoid Arthritis: What Does the Evidence Say?	Drugs & aging	20240727	Original Article
159	Sugihara K, Wakiya R, Kameda T, Shimada H, Nakashima S, Miyagi T, Ushio Y, Mino R, Mizusaki M, Chujo K, Kagawa R, Yamaguchi H, Manabe N, Kadowaki N, Dobashi H	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Clinical characteristics and quality of life of patients with Behcet's disease with arthritis in Japan.	Scientific Reports	20241206	Original Article
160	Nobuyoshi Mori, Toshihiro Nanki, Akihiro Hirakawa, Masaya Yamato, Yuko Kaneko, Rie Shiokawa, Ryoto Ozaki, Norihiro Kawabata, Norio Ohmagari	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Tocilizumab in Combination with Standard of Care in Patients with Severe COVID-19 Pneumonia: Efficacy and Safety from a Phase III Clinical Trial in Japan	Journal of Infection and Chemotherapy	20240924	Original Article
161	Ayano Shimizu, Eri Watanabe, Toshihiro Nanki	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Treatment for interstitial lung disease associated with systemic sclerosis	Toho Journal of Medicine	20250200	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
162	Toshihiro Nanki, Tomohiro Yamaguchi, Kosei Umetsu, Ryunosuke Tanabe, Naoki Maeda, Minoru Kanazawa, Yuko Furuno, Shinichi Matsuda, Shinya Takemoto, Keiko Asao, Tatsuya Kamiuchi	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Development and validation of a prediction model for serious infections in rheumatoid arthritis patients treated with tocilizumab in Japan	Clinical Rheumatology	20250207	Original Article
163	Sugihara T, Harigai M, Uchida HA, Yoshifuji H, Maejima Y, Ishizaki J, Watanabe Y, Dobashi H, Komagata Y, Tamura N, Nakaoka Y, Japan Research Committee of the Ministry of Health L, Welfare for Intractable V	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Performance of the modified 2022 ACR/EULAR giant cell arteritis classification criteria without age restriction for discriminating from Takayasu arteritis.	Arthritis Research & Therapy	20250131	Original Article
164	Nomura M, Sugihara T, Baba H, Hosoya T, Kamiya M, Ishizaki H, Matsumoto T, Kubo K, Hirano F, Kojima M, Miyasaka N, Yasuda S, Harigai M	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Long-term outcome of a treat-to-target strategy in late-onset rheumatoid arthritis with chronic lung disease: 5-year results of a prospective observational study	Arthritis Research & Therapy	20250203	Original Article
165	Miyamae T, Manabe Y, Sugihara T, Umezawa N, Yoshifuji H, Tamura N, Abe Y, Furuta S, Nagafuchi H, Ishizaki J, Nakano N, Atsumi T, Karino K, Amano K, Kurasawa T, Ito S, Yoshimi R, Ogawa N, Banno S, Naniwa T, Ito S, Hara A, Hirahara S, Uchida HA, Onishi Y, Murakawa Y, Komagata Y, Nakaoka Y, Harigai M	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Pregnancy and childbirth in Takayasu arteritis in Japan: Anationwide retrospective study.	Modern Rheumatology	20250221	Original Article
166	Fusama M, Nakahara H, Urata Y, Kawahata K, Kawahito Y, Kojima M, Sugihara T, Hashimoto M, Miyamae T, Murashima A, Mori M, Yajima N, Matsui T	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Challenges nurses face in providing care to older patients with rheumatoid arthritis: A qualitative study.	Modern Rheumatology	20250221	Original Article
167	Takanashi S, Kaneko Y, Kawahito Y, Kida T, Sugihara T, Kojima T, Harada R, Ishitoku M, Hirata S, Hashimoto M, Hidaka T, Abe A, Ishikawa H, Ito H, Kishimoto M, Matsui K, Matsui T, Matsushita I, Onishi A, Morinobu A, Nishida K, Asai S, Tanaka E, Harigai M, Kojima M	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	A Preliminary Survey of Rheumatologists on the Management of Late-onset Rheumatoid Arthritis in Japan.	Internal Medicine	20241215	Original Article
168	Kojima M, Sugihara T, Kawahito Y, Kojima T, Kaneko Y, Ishikawa H, Abe A, Matsui K, Hirata S, Kishimoto M, Tanaka E, Morinobu A, Hashimoto M, Matsushita I, Hidaka T, Matsui T, Nishida K, Asai S, Ito H, Harada R, Harigai M	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Consensus statement on the management of late-onset rheumatoid arthritis	Modern Rheumatology	20241015	Original Article
169	Harigai M, Kaneko Y, Tanaka E, Hirata S, Kameda H, Kaneko K, Kishimoto M, Kohno M, Kojima M, Kojima T, Morinobu A, Nakajima A, Sugihara T, Fusama M, Yajima N, Yanai R, Kawahito Y	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	2024 Update of the Japan College of Rheumatology Clinical Practice Guidelines for the Management of Rheumatoid Arthritis - secondary publication.	Modern Rheumatology	20250117	Original Article
170	Uchida HA, Nakaoka Y, Sugihara T, Yoshifuji H, Maejima Y, Watanabe Y, Nagafuchi H, Okazaki T, Komagata Y, Tanaka Y, Amiya E, Atsumi T, Tanemoto K, Takeuchi T, Naniwa T, Komatsuda A, Dobashi H, Amano K, Ogawa N, Murakawa Y, Hasegawa H, Hayashi T, Arimura Y, Isobe M, Harigai M, Japan Research Committee of the Ministry of Health L, Welfare for Intractable V	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Clinical Characteristics and Treatment Outcomes of Patients With Newly Diagnosed Takayasu Arteritis in Japan During the First 2 Years of Treatment - A Nationwide Retrospective Cohort Study	Circulation Journal	20240912	Original Article
171	Kanaji N, Misaki N, Murota M, Iwata M, Ishikawa R, Yamamura K, Tanaka H, Yokota N, Fujimoto S, Yajima T, Dobashi H, Shimada H, Wakiya R, Watanabe N, Inoue T, Mizoguchi H, Komori Y, Kojima K, Kadowaki N, Dainichi T	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森)	Prevalence and clinical features of interstitial lung disease in patients with psoriasis.	BMC Pulmonary Medicine	20241218	Original Article
172	Kaneko T†, Funahashi K†, Ito Y†, Ushigome M†, Kagami S†, Yoshida K†, Suzuki T†, Miura Y†, Kurihara A†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Laser speckle flowgraphy has comparable accuracy to indocyanine green fluorescence angiography in assessing bowel blood perfusion.	Langenbeck's archives of surgery	20240502	Original Article
173	Sato S, Suzuki T†, Chinen T, Yamaguchi H, Suzuki Y, Hokamura N, Saze Z, Kono K, Takahashi K, Yano F, Kunisaki C, Kosaka T, Endo I, Ichikawa Y, Miyawaki Y, Sato H, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	The real-world data of immune-checkpoint inhibitor combination therapy for unresectable or metastatic esophageal cancer: a multi-institutional cohort study	International Journal of Clinical Oncology	20240700	Original Article
174	Miura Y†, Funahashi K*†, Kurihara A†, Kagami S†, Suzuki T†, Yoshida K†, Ushigome M†, Kaneko T†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	The Predictive Risk Factor of Postoperative Recurrence Following Altmeier's and Delorme's Procedures for Full-thickness Rectal Prolapse: An Analysis of 127 Japanese Patients in a Single Institution	Journal of the anus, rectum and colon	20240730	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
175	Lopez-Lopez V, Morise Z, Albaladejo-González M, Gavara CG, Goh BKP, Koh YX, Paul SJ, Hilal MA, Mishima K, Krüger JAP, Herman P, Cerezuola A, Brusadin R, Kaizu T, Lujan J, Rotellar F, Monden K, Dalmau M, Gotohda N, Kudo M, Kanazawa A, Kato Y, Nitta H, Amano S, Valle RD, Giuffrida M, Ueno M, Otsuka Y†, Asano D, Tanabe M, Itano O, Minagawa T, Eshmunov D, Herrero J, Ramirez P, Ruipérez-Valiente JA, Robles-Campos R, Wakabayashi G	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Explainable artificial intelligence prediction-based model in laparoscopic liver surgery for segments 7 and 8: an international multicenter study.	Surgical endoscopy	20240500	Original Article
176	Kobayashi H, Kotake K, Maeda K, Suto T, Kawasaki M, Ueno H, Komori K, Ozawa H, Koda K, Ohue M, Funahashi K†, Takemasa I, Ishida H, Kazama S, Shimada Y, Morohashi H, Kinugasa Y, Kanemitsu Y, Ochiai H, Ishihara S, Itabashi M, Sugihara K, Ajioka Y	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Peritoneal lavage cytology in patients with curative resection for stage II and III colorectal cancer: A multi-institutional prospective study	Annals of Gastroenterological Surgery	20240527	Original Article
177	Lopez-Lopez V, Morise Z, Gomez Gavara C, Gero D, Abu Hilal M, Goh BK, Herman P, Clavien PA, Robles-Campos R, Wakabayashi G: Laparoscopic Liver Surgery Multicenter Study Group	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Global Outcomes Benchmarks in Laparoscopic Liver Surgery for Segments 7 and 8: International Multicenter Analysis.	Journal of the American College of Surgeons	20241001	Others
178	Kawano M†, Oshima Y†, Shiratori F†, Suzuki T†, Yajima S†, Funahashi K†, Shimada H†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Association of Circulating Basophil Count with Gastric Cancer Prognosis	Journal of gastrointestinal cancer	20250127	Original Article
179	Kagami S†, Funahashi K†, Kobayashi H, Kotake K, Kawasaki M, Kinugasa Y, Ueno H, Maeda K, Suto T, Itabashi M, Ozawa H, Koyama F, Noura S, Ishida H, Ohue M, Kiyomatsu T, Ishihara S, Koda K, Baba H, Kawada K, Hashiguchi Y, Goi T, Toiyama Y, Tomita N, Sunami E, Fujita F, Watanabe J, Hakamada K, Nakayama G, Sugihara K, Ajioka Y	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Factors Affecting the Prognosis after Primary Tumor Resection for Patients with Metastatic Colorectal Cancer with Synchronous Peritoneal Metastasis: A Multi-center, Prospective, Observational Study.	Journal of the anus, rectum and colon	20250125	Original Article
180	Sakai T, Azuma Y, Kato S, Kusano M, Koezuka S, Fukuoka S, Watanabe M, Iyoda A.	医学部 医学科 外科学講座 呼吸器外科 (大森)	Emergency Airway Stenting for Tracheal Stenosis Caused by an Esophageal Stent: A Case Report.	Respiratory Endoscopy	20240730	Case report
181	Sakai T, Azuma Y, Kusano M, Kato S, Koezuka S, Iyoda A.	医学部 医学科 外科学講座 呼吸器外科 (大森)	Prognostic impact of interstitial lung disease on pulmonary high-grade neuroendocrine carcinoma.	Scientific Reports	20240911	Original Article
182	Yamamoto T, Goto K, Kitano S, Maeshima Y, Yamada T, Azuma Y, Okumura S, Kawakubo N, Tanaka E, Obama K, Taura K, Terajima H, Tajiri T.	医学部 医学科 外科学講座 呼吸器外科 (大森)	Current insights on social media as a tool for the dissemination of research and education in surgery: a narrative review.	Surgery Today	20240709	Review
183	Yamauchi Y, Sato M, Iwata T, Endo M, Ikeda N, Hashimoto H, Hato T, Suzuki H, Matsuguma H, Shintani Y, Kondo H, Oyama T, Azuma Y, Iida T, Sakakura N, Mun M, Asakura K, Ohtsuka T, Uehara H, Sakao Y.	医学部 医学科 外科学講座 呼吸器外科 (大森)	Survival after Lung Metastasectomy from Urothelial Carcinoma: A Multi-Institutional Database Study	Cancers (Basel)	20240929	Original Article
184	Yoko Azuma, Iyoda Akira	医学部 医学科 外科学講座 呼吸器外科 (大森)	Authors' response to Letter to the Editor	Surgery today	20240806	Original Article
185	Songee Jung, Takeaki Takeuchi, Minako Kitahara, Akizumi Tsutsumi, Kyoko Nomura	医学部 医学科 心身医学講座 (大森)	Effectiveness of mobile applications in improving insomnia symptoms among adults from multi-community: A systematic review and meta-analysis	Sleep Medicine	20240701	Original Article
186	Aoki Y*†, Hamasaki Y†, Hashimoto J†, Zaitu A, Suda S, Itabashi Y†, Muramatsu M†, Kawamura T†, Shishido S†, Sakai K†	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森)	Comparison of preemptive and non-preemptive kidney transplantation outcomes in children aged <6 years	Medicine	20240530	Original Article
187	Bansal S, Itabashi Y, Guerrero-Alba A, Fleming T, Smith MA, Bremner RM, Mohanakumar T.	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森)	Regulation of cardiac allograft immune responses by microRNA-155	Transplant immunology	20240831	Original Article
188	Hideyo Oguchi, Yui Nakayama, Naobumi Tochigi, Tetuo Mikami, Noriyuki Kounoue, Junya Hashimoto, Yuko Hamasaki, Ken Sakai	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森)	Analysis of IgG subclass staining for IgG immunofluorescence-positive IgA nephropathy	Clin Nephrol	20240900	Original Article
189	Tokunaga T, Hamada R, Inoguchi T, Terano C, Mikami N, Harada R, Hamasaki Y, Ishikura K, Hataya H, Honda M	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森)	Sodium removal per ultrafiltration volume in automated peritoneal dialysis in pediatric patients.	Pediatric Nephrology	20240900	Original Article
190	Aoki Y*†, Hamasaki Y†, Hashimoto J†, Zaitu A†, Maeda M†, Muramatsu M†, Kawamura T†, Shishido S†, Sakai K†	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森)	Acute kidney injury caused by ureteral obstruction after Deflux® injection treatment for vesicoureteral reflux after pediatric kidney transplantation: a case report.	BMC urology	20250314	Case report
191	Hamada R, Kaku Y, Inaba A, Kaito H, Kimata T, Kondo S, Sako M, Sato M, Sugimoto K, Tanaka S, Nagaoka Y, Nozu K, Hashimoto J† Miura K, Yamamoto M, Kawai F, Maruyama S, Ishikura K.	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森)	A digest of the clinical practice guideline for pediatric idiopathic nephrotic syndrome 2020 updated: medical therapy.	Clinical and Experimental Nephrology	20250310	Review
192	Tsoh JY†, Takubo Y†, Fukui E†, Suzuki A†, Iwai M†, Saito H, Tsujino N†, Uchino T†, Katagiri N†, Nemoto T†*	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Exploring Early Discontinuation of Mental Health Outpatient Treatment: Language, Demographics, and Clinical Characteristics Among Migrant Populations in Japan	BMJ Mental Health	20240530	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
193	Silvia Corbera, Matthew M Kurtz, Amélie M Achim, Giulia Agostoni, Isabelle Amado, Michal Assaf, Stefano Barlati, Margherita Bechi, Roberto Cavallaro, Satoru Ikezawa, Hiroki Okano, Ryo Okubo, Rafael Penadés, Takashi Uchino †, Antonio Vita, Yuji Yamada, Morris D Bell	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	International Perspective on Social Cognition in Schizophrenia: Current Stage and the Next Steps	European psychiatry	20250115	Original Article
194	Chang WC, Nemoto T†, Chan SKW, Tang CYZ and Chung YC	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Early psychosis and early intervention: clinical, functional, and cognitive outcomes	Frontiers in Psychiatry	20240826	Original Article
195	Uchino T†, Akiyama H, Okubo R, Wada I†, Aoki A†, Nohara M, Okano H, Kubota R, Yamada Y, Toyomaki A, Hashimoto N, Ikezawa S, Nemoto T†*	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Clinical subtypes of schizophrenia based on the discrepancies between objective performance on social cognition tasks and subjective difficulties in social cognition.	Schizophrenia	20241029	Original Article
196	Matsumoto H†, Uchino T†, Funatogawa T†, Mizuno M†, Nemoto T†*	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Characteristics of patients with neurotic disorders requiring long-term treatment: Relationship to "nervous personality" as described in Morita's Shinkeishitsu theory	Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports	20241205	Original Article
197	Yamada Y, Kishimoto N, Tagata H†, Morimoto T, Tomimoto K, Sato Y, Higuchi Y, Hiejima H, Oshima H, Kato T, Oba MS, Izumi S, Tomo Y, Kitamura S, Stickley A, Kishimoto T, Nemoto T†, Mizuno M, Tomita H, Suzuki M, Ozono M, Hashimoto K, Mishima K, Ohnishi T, Nakagome K, Sumiyoshi T*	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Transforming Growth Factor-β Serum Levels Associated with Social Function in Subjects at Ultra-high Risk for Psychosis: A Multicenter Study	Clinical Psychopharmacology and Neuroscience	20250300	Original Article
198	Ryotaro Kubota, Takashi Uchino†, Ryo Okubo, Hisashi Akiyama, Hiroki Okano, Yuji Yamada, Takefumi Suzuki, Takahiro Nemoto†, Naoki Hashimoto, Satoru Ikezawa	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Factor structure of social cognition in schizophrenia: Investigation of four core domains	Schizophrenia research	20250314	Original Article
199	Cho W, Kim SW, Won SH, Lee BJ, Tsujino N†, Takubo Y†, Yamaguchi T†, Nemoto T†, Li L, Le TH, Rami FZ, Chung YC	医学部 医学科 精神神経医学講座 (大森・大橋)	Effects of the Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders, Fifth Edition Criteria Changes for Schizophrenia on Diagnoses of First-Episode Schizophrenia Spectrum Disorders	Psychiatry Investigation	20250200	Original Article
200	Mayumi Hosokawa, Yosuke Ichihashi, Yasunori Sato, Nao Shibata, Keisuke Nagasaki, Kento Ikegawa, Yukihiko Hasegawa, Takashi Hamajima, Fusa Nagamatsu, Shigeru Suzuki, Chikahiko Numakura, Naoko Amano, Goro Sasaki, Keiko Nagahara, Shun Soneda, Daisuke Ariyasu, Miwako Maeda, Hotaka Kamasaki, Keiko Aso†, Tomonobu Hasegawa, Tomohiro Ishii	医学部 医学科 小児科学講座 (大森)	Incidence and Risk Factors for Adrenal Crisis in Pediatric-onset Adrenal Insufficiency: A Prospective Study	The Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism	20240800	Original Article
201	Hirohichi Shoji, Hiroko Arai†, Satsuki Kakiuchi, Atsushi Ito, Keigo Sato, Shinji Jinno, Naoto Takahashi, Kenichi Masumoto†, Hitoshi Yoda†, Toshiaki Shimizu	医学部 医学科 新生児学講座 (大森)	Infant formula with 50% or more of Palmitic acid bound to the sn-2 position of triacylglycerols eliminate the association between formula-feeding and the increase of fecal palmitic acid levels in newborns:an exploratory study	Nutrients	20240521	Original Article
202	Satoshi Matsunashi, Hiroyuki Unoki-Kubota, Takehiro Sugiyama, Kei Yamamoto, Shunsuke Ebihara, Nobuko Nishioka, Kaoru Okazaki, Izumi Honda, Kohei Kashima, Hiroko Arai†, Yayoi Murano, Ichiro Morioka, Miyuki Sadatsuki, Hajime Oishi, Shinji Mochizuki, Yasushi Labutagi, Hiroyuki Shichino, Fumihiko Namba, Norihiro Kato, Tomohisa Akamatsu	医学部 医学科 新生児学講座 (大森)	Rate of vertical transmission of coronavirus disease 2019 and effect of maternal vaccination:A prospective cohort study	Pediatrics international	20241016	Original Article
203	©Harada N†, Sakaeyama Y†, Fuchinoue Y†, Abe M†, Terazono S†, Matsuura C†, Kubota S†, Mikai M†, Sugo N†, Sugiyama K†, Kondo K†, Nemoto M†.	医学部 医学科 脳神経外科学講座 (大森)	Differentiation between Anterior and Posterior Roots Using Compound Muscle Action Potential in Intradural Extramedullary Spinal Tumor Surgery.	Neurologia medico-chirurgica	20240400	Original Article
204	Takaaki Matsuoka, Katsuki Dan, Keita Takanashi, Akihiro Ogino	医学部 医学科 形成外科学講座 (大森・大橋・佐倉)	Early effect of porcine placental extracts and stem cell-derived exosomes on aging stress in skin cells	Journal of Functional Materials	20241015	Original Article
205	Nakamura K†, Takahashi H†, Fukutake K†, Hasegawa K†, Wada A†	医学部 医学科 整形外科科学講座 (大森)	Pigmented villonodular synovitis of the spine: Two case reports and a literature review	Open Journal of Orthopedics	20250122	Review
206	Wada A†, Dezawa T†, Nakamura K†, Hasegawa K†, Fukutake K†, Tani A†, Takahashi H†	医学部 医学科 整形外科科学講座 (大森)	Surgical experience with scoliosis associated with adolescent turner syndrome: Two case reports and a literature review	Open Journal of Orthopedics	20250212	Review
207	Kenji Yoshida†, Anri Imai†, Takayuki Kurita†, Ken Ishii†, Akira Ishiko†	医学部 医学科 皮膚科学講座 (大森)	A case of bullous pemphigoid complicated by mucosal lesions due to mucosal-dominant pemphigus vulgaris: analyzing the pathogenicity of anti-desmoglein 3 antibodies using a bead aggregation assay	International journal of dermatology	20240500	Case report

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
208	©Yasuhito Sekimoto, Isao Yamawaki, Chikako Iwabuchi †, Koichi Nishino, Kazuhisa Takahashi, Kuniaki Seyama	医学部 医学科 皮膚科学講座 (大森)	An elderly woman with Birt-Hogg-Dubé syndrome having multiple pulmonary cysts mimicking lymphangioliomyomatosis.	Respiratory Investigation	20240500	Original Article
209	©Tanese K†, Ogata D	医学部 医学科 皮膚科学講座 (大森)	The role of macrophage migration inhibitory factor family and CD74 in the pathogenesis of melanoma	Experimental Dermatology	20240600	Case report
210	Itokawa T, Okajima Y, Iwashita H, Kakisu K, Tashiro S, Suzuki T, Hori Y	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	Association between dryness sensation and ocular surface temperature and conjunctival blood flow in soft contact lens wearers	Contact lens & anterior eye : the journal of the British Contact Lens Association	20240411	Original Article
211	Wada N, Takagi S, Yoshikawa A, Itokawa T, Maruyama T, Hori Y	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	Multimodal Imaging of Optic Nerve Head in Retinitis Pigmentosa	Seminars in ophthalmology	20240608	Original Article
212	Ryusuke Nakaoka, Hiroko Iwashita, Yuichi Hori, Kiyoshi Mabuchi, Toru Matsunaga, Yuji Haishima, Eiichi Yamamoto	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	Improvement of a pendulum-type apparatus for friction test of a contact lens to simulate the conditions of its actual usage	Biosurface and Biotribology	20241127	Original Article
213	Takahiro Hiraoka, Saiko Matsumura, Yuichi Hori, Kazutaka Kamiya, Kazunori Miyata, Tetsuro Oshika	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	Incidence of microbial keratitis associated with overnight orthokeratology: a multicenter collaborative study	Japanese Journal of Ophthalmology	20250116	Original Article
214	Hiroshi Toshida, Akiko Matsuzawa, Shizuka Koh, Yuichi Hori	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	History of Lens Care Products in Japan: Insights From Advertisements in the Journal of the Japan Contact Lens Society for 65 Years	Eye & contact lens	20241201	Review
215	Takashi Itokawa, Takashi Suzuki, Hiroko Iwashita, Yukinobu Okajima, Koji Kakisu, Yuichi Hori	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	Temporal changes in parameters associated with tear film stability after instillation of long-acting diquafosol ophthalmic solution in soft contact lens wearers	Japanese Journal of Ophthalmology	20250212	Original Article
216	Noriko Koizumi, Dai Miyazaki, Seiichiro Sugita, Chie Sotozono, Tsutomu Inatomi, Hiroshi Goto, Atsushi Shiraishi, Shuichiro Eguchi, Shin-ichiro Ito, Yuichi Hori, Eiichi Uchio, Takashi Soma, Takeo Fukuchi, Ken Hayashi, Yusuke Takeuchi, Yoshitsugu Inoue	医学部 医学科 眼科学講座 (大森)	Efficacy and safety of ROH-101 (0.15% ganciclovir gel) for cytomegalovirus corneal endotheliitis: an open-label, uncontrolled, phase 3 study in Japan	Japanese Journal of Ophthalmology	20250316	Original Article
217	Yukihiro MICHIIWAKI, Takahiro KIKUCHI, Takashi Ijiri, Yoko Inamoto, Hiroshi MORIYA, Takumi OGAWA, Ryota Nakatani, Yuto Masaki, Yoshito Otake, Yoshinobu SATO	医学部 医学科 口腔外科学研究室 (大森)	Visualization of Organ Movements Using Automatic Region Segmentation of Swallowing CT	arXiv	20250131	Original Article
218	Mosaburo Kainuma, Yoshihiro Imazu, Hiroki Imazu, Koichiro Tanaka* †, Yasuhito Uezono, Kazunari Tominaga, Makoto Fujimoto	医学部 医学科 東洋医学研究室 (大森)	A review of frequently used Kampo prescriptions. Part5.Rikkunshito	TRADITIONAL & KAMPO MEDICINE	20240606	Review
219	Takuya Masuda, Kenichiro Egawa, Yu Takeshita, Koichiro Tanaka	医学部 医学科 東洋医学研究室 (大森)	Significance of acupuncture treatment for medical staff with low back pain: A case report	Journal of general and family medicine	20240725	Case report
220	Takuya Masuda, Kenichiro Egawa, Yu Takeshita, Koichiro Tanaka	医学部 医学科 東洋医学研究室 (大森)	Parkinson's Disease Bradykinesia, Forward Posture, and Drug-Induced Pisa Syndrome Alleviated With Traditional Japanese Acupuncture: A Case Report	Cureus	20241004	Case report
221	Takuya Masuda, Yu Takeshita, Koichiro Tanaka	医学部 医学科 東洋医学研究室 (大森)	Achieved Weight Gain and Return to Work After Intervention With Traditional Japanese Acupuncture for Avoidant Restrictive Food Intake Disorder: A Case Report	Cureus	20240607	Case report
222	Masuda T, Egawa K, Takeshita Y, Tanaka K.	医学部 医学科 東洋医学研究室 (大森)	Early-Phase Intervention With Traditional Japanese Acupuncture and Moxibustion for Fibromyalgia: A Case Report.	Cureus	20241125	Case report
223	Ayumu Ito, Eijiro Hayata, Hikari Kotaki, Makiko Shimabukuro, Mayumi Takano, Simito Nagasaki, Masahiko Nakata	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	The iPREFACE score is useful for predicting fetal acidemia: A retrospective cohort study of 113 patients who underwent emergency cesarean section for non-reassuring fetal status during labor	AJOG Global Reports	20240404	Original Article
224	Mayuko Furui, Ayumu Ito*, Yusuke Fukuda, Mami Sekiguchi, Kentaro Nakaoka, Yuko Hayashi, Yuko Tamaki, Yukiko Katagiri, Koichi Nagao, Masahiko Nakata.	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Endometrial congestion is the only hysteroscopic finding indicative of chronic endometritis	PLOS ONE	20240627	Original Article
225	Hasegawa J, Sekizawa A, Tanaka H, Katsuragi S, Tanaka K, Nakata M†, Hayata E†, Murakoshi T, Ishiwata I, Ikeda T	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Infection route associated with invasive group A streptococcal toxic shock syndrome in maternal deaths: Nationwide analysis of maternal mortalities in Japan	International journal of infectious diseases : IJID : official publication of the International Society for Infectious Diseases	20240625	Original Article
226	Mayumi Takano †, Mayu Tachihara, Mio Kamiya, Hikari Kotaki, Makiko Shimabukuro, Sumito Nagasaki, Masahiko Nakata	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Intertwin discordance of aldosterone levels in amniotic fluid with placental anastomoses in monochorionic twins: Insight into the pathophysiology of twin-to-twin transfusion syndrome	Acta obstetrica et gynecologica Scandinavica	20240800	Original Article
227	Tamaki Y, Katagiri Y, Oseto K, Yoshimoto Y, Numata S, Ota K, Kataoka A, Takae S, Suzuki N	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Role of Genetic Counselors in Oncofertility in Japan: A Nationwide Survey.	日本遺伝カウンセリング学会誌	20240500	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
228	Aoki D, Tabata T, Yanagida S, Nakamura T, Kondo E, Hamanishi J, Harano K, Hasegawa K, Hirasawa T, Hori K, Komiyama S†, Matsuura M, Nakai H, Nakamura H, Sakata J, Takehara K, Takekuma M, Yokoyama Y, Kase Y, Sumino S, Soeda J, Kato A, Suri A, Okamoto A, Sugiyama T	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Niraparib in Japanese patients with heavily pretreated, homologous recombination-deficient ovarian cancer: final results of a multicenter phase 2 study	The Journal of Gynecologic Oncology	20240900	Original Article
229	Ueda A, Nakai H, Miyagawa C, Otani T, Yoshida M, Murakami R, Komiyama S†, Tanigawa T, Yokoi T, Takano H, Baba T, Miura K, Shimada M, Kigawa J, Enomoto T, Hamanishi J, Okamoto A, Okuno Y, Mandai M, Matsumura N	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Artificial Intelligence-Based Histopathological Subtyping of High-Grade Serous Ovarian Cancer.	The American Journal of Pathology	20241000	Original Article
230	Ayumu Ito, Yukiko Katagiri, Kentaro Nakaoka, Mami Unagami, Koichiro Ichizawa, Kenji Amano, Yukiko Tokuda, Satoko Oigawa, Masato Yoneyama, Takahiro Tsuchiya, Mami Sekiguchi, Mayuko Furui, Nahomi Umemura, Yuko Tamaki, Koichi Nagao & Masahiko Nakata	医学部 医学科 産科婦人科学講座 (大森)	Endometrial injection of embryo culture supernatant adversely affects assisted reproductive technology outcomes in frozen thawed embryo transfer cycles	Scientific Reports	20250329	Original Article
231	Ogawa S, Nishizawa K, Shinagawa M, Katagiri M, Kikuchi H, Kobayashi H†, Yoshida H	医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	Micronutrient Antioxidants for Men (Menevit) Improve Sperm Function by Reducing Oxidative Stress, Resulting in Improved Assisted Reproductive Technology Outcomes	Antioxidants	20240500	Original Article
232	Kobayashi H†	医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	Potential for artificial intelligence in medicine and its application to male infertility	Reproductive Medicine and Biology	20240600	Review
233	Kobayashi H†, Uetani M.†, Yamabe F†, Mitsui Y†, Nakajima K†, and Nagao K†	医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	A new model for determining risk of male infertility from serum hormone levels, without semen analysis	Scientific Reports	20240731	Original Article
234	Yoza Mitsui *†, Mizuho Okawa†, Shunsuke Hori, Masato Uetani†, Mizuki Kasahara†, Fumito Yamabe†, Hideyuki Kobayashi†, Koichi Nagao†, Koichi Nakajima†	医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	Effectiveness of dose-dense methotrexate, vinblastine, doxorubicin, and cisplatin as compared to gemcitabine-based regimens as neoadjuvant chemotherapy for oncologic outcomes in muscle-invasive bladder cancer cases—Single-center study in Japan	International Journal of Urology	20240902	Original Article
235	Yoza Mitsui *†, Koichi Nakajima†	医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	Editorial Comment to "Causal relationship between folic acid and prostate cancer risk: Insights from Mendelian randomization analysis"	International Journal of Urology	20241231	Others
236	Okawa M, Wakai M, Shuhara M, Okubo A, Sano A, Mitsuda M, Takai N, Ozawa H, Iwamoto R, Nagahama Y, Aoki H, Yamabe F, Mitsui Y, Kobayashi H, Tochigi N, Ujiie S, Kikuchi Y, Hara H, Katagiri Y, Nakajima K	医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	New initiatives for urological cancer genome outpatient services at our hospital	Annals of oncology : official journal of the European Society for Medical Oncology / ESMO	20241000	Others
237	Sunao Mizumura, Naoyuki Tamamura, Junya Ebina, Hikaru Watanabe & Masaaki Hori	医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Quantitative evaluation of striatal uptake ratios using an adaptive template registration method for 123I-ioflupane dopamine transporter SPECT	Annals of nuclear medicine	20240819	Original Article
238	Hikaru Watanabe, Katsunori Oikado, Yoshinao Sato, Ryota Ichikawa, Hironori Ninomiya, Mingyong Mun, Masayuki Nakao, Yosuke Matsuura, Junji Ichinose, Takashi Terauchi.	医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	A Case of Colloid Adenocarcinoma of the Lung With Coarse Calcification	Journal of thoracic imaging	20241023	Case report
239	Kanzawa J, Kurokawa R, Takamura T, Nohara N, Kamiya K, Moriguchi Y, Sato Y, Hamamoto Y, Shoji T, Muratsubaki T, Sugiura M, Fukudo S, Hirano Y, Sudo Y, Kamashita R, Hamatani S, Numata N, Matsumoto K, Shimizu E, Kodama N, Kakeda S, Takahashi M, Ide S, Okada K, Takakura S, Gondo M, Yoshihara K, Isobe M, Tose K, Noda T, Mishima R, Kawabata M, Noma S, Murai T, Yoshiuchi K, Sekiguchi A, Abe O	医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Brain network alterations in anorexia Nervosa: A Multi-Center structural connectivity study.	Neuroimage Clinical	20250129	Original Article
240	Hara S, Kikuta J, Takabayashi K, Kamagata K, Hayashi S, Inaji M, Tanaka Y, Hori M, Ishii K, Nariai T, Taoka T, Naganawa S, Aoki S, Maehara T	医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Decreased diffusivity along the perivascular space and cerebral hemodynamic disturbance in adult moyamoya disease	Journal of Cerebral Blood Flow & Metabolism	20240404	Original Article
241	Kazuki Amemiya, Sota Sadamoto, Ken Miyazawa, Minoru Shinozaki, Sayaka Ban, Yoshitsugu Miyazaki, Somay Yamagata Murayama, Kazutoshi Shibuya, and Naobumi Tochigi	医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	Optimization of Silver Staining in Artificial Cytology Samples of Filamentous Fungi	Medical Mycology Journal	20240617	Original Article
242	Sakatani T, Tsuda H, Yoshida M, Honma N†, Masuda S, Osako T, Hayashi A, Jara-Lazaro AR, Horii R.	医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	Current status and challenges in HER2 IHC assessment: scoring survey results in Japan. Sakatani T, Tsuda H, Yoshida M, Honma N, Masuda S, Osako T, Hayashi A, Jara-Lazaro AR, Horii R. Breast Cancer Res Treat. 2025 Feb;210(1):27-36. doi: 10.1007/s10549-024-07532-2. Epub 2024 Nov 4. PMID: 39496910 Free PMC article.	Breast cancer research and treatment	20250200	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
243	Yamamoto Y, Yamauchi C, Toyama T, Nagai S, Sakai T, Kutomi G, Yoshimura M, Kawai M, Ohtani S, Kubota K, Nakashima K, Honma N†, Yoshida M, Tokunaga E, Taira N, Iwata H, Saji S.	医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	The Japanese Breast Cancer Society Clinical Practice Guidelines for Breast Cancer, 2022 Edition: changes from the 2018 edition and general statements on breast cancer treatment.	Breast cancer (Tokyo, Japan)	20240500	Review
244	Asami Yamashita, Shinji Hisatake, Kojiro Sakurai, Yoshiki Murakami, Toshio Kinoshita, Yoshio Nunoi, Shinnosuke Okuma, Takeshiro Fujii, Yuri Fukasawa, Naobumi Tochigi, Takanori Ikeda	医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	Non-bacterial Thrombotic Endocarditis Presenting as a Mass in the Right Atrium Diagnosed by Open Chest Surgery	Intern Med	20240701	Original Article
245	Kikuchi Y†, Oshima Y*†, Fujisaki M, Tsuru M, Urakami H, Nagaoka S, Futawatari N†, Yajima S†, Shimada H†	医学部 医学科 臨床腫瘍学講座, 医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森)	Comparison of the prognostic effect of taxane regimens combined with ramucirumab before nivolumab for advanced gastric cancer	International journal of clinical oncology	20250317	Original Article
246	Kambayashi R†, Goto A†, Takahara A†, Saito H, Izumi-Nakaseko H†, Takei Y†, Akie Y, Hori M†, Sugiyama A*†	医学部 医学科 薬理学講座, 薬学部 医療薬学教育センター/薬物治療学研究室, 医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Characterization of remodeling processes in the atria of atrioventricular block dogs: utility as an early-stage atrial fibrillation model.	Journal of Pharmacological Sciences	20240600	Original Article
247	Ogihara S, Yamaguchi T, Sato T, Aoki K, Komori K, Sasaki M, Murakami H, Ishii Y, Tateda K.	医学部 医学科 微生物・感染症学講座, 医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森)	Assessing the discriminability of PCR-based open reading frame typing versus single-nucleotide polymorphism analysis via draft whole-genome sequencing of methicillin-resistant Staphylococcus aureus in nosocomial transmission analysis	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY	20240900	Others
248	Tsukada M, Miyazaki T, Aoki K, Yoshizawa S, Kondo Y, Sawa T, Murakami H, Sato E, Tomida M, Otani M, Kumade E, Takamori E, Kambe M, Ishii Y, Tateda K.	医学部 医学科 微生物・感染症学講座, 医学部 医学科 臨床検査医学講座 (大森), 医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森), 医学部 医学科 小児科学講座 (大森)	The outbreak of multispecies carbapenemase-producing Enterobacterales associated with pediatric ward sinks: IncM1 plasmids act as vehicles for cross-species transmission	American journal of infection control	20240700	Original Article
249	Yutaka Saito, Taku Sakamoto, Evelien Dekker, Mathieu Pioche, Andreas Probst, Thierry Ponchon, Helmut Messmann, Mario Dinis-Ribeiro, Takahisa Matsuda, Hiroaki Ikematsu, Shoichi Saito, Yoshiki Wada, Shiro Oka, Yasushi Sano, Mitsuhiro Fujishiro, Yoshitaka Murakami, Hideki Ishikawa, Haruhiro Inoue, Shinji Tanaka, Hisao Tajiri, on behalf of the IEE-JNET Group	医学部 医学科 社会医学講座/医療統計学, 医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森)	First report from the International Evaluation of Endoscopic classification Japan NBI Expert Team: International multicenter web trial.	Digestive Endoscopy	20240500	Original Article
250	Sawada M†, Hirayama T†, Yanagihashi M†, Fukushima K, Izumi Y, Naoi T, Morita M, Warita H, Aoki M, Iguchi Y, Katsuno M, Ogawa N, Urushitani M, Ishihara T, Onodera O, Murakami Y, Mitsumoto H, Kano O†	医学部 医学科 社会医学講座/医療統計学, 医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森)	Reliability study for the Japanese version of the Columbia Muscle Cramp Scale in amyotrophic lateral sclerosis	Neurology and Clinical Neuroscience	20240619	Original Article
251	Takeuchi T, Hashimoto K, Koyama A, Asakura K, Hashizume M	医学部 医学科 社会医学講座/予防医療学, 医学部 医学科 心身医学講座 (大森)	The Association of Central Sensitisation with Depression, Anxiety, and Somatic Symptoms: A Cross-Sectional Study of a Mental Health Outpatient Clinic in Japan.	Life (Basel)	20240510	Original Article
252	Miyazaki T†, Aoki Miyazaki T†, Aoki K†*, Maeda M†, Komori K†, Yoshizawa S†, Ishii Y, Urita Y†, Tateda H†	医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森), 医学部 医学科 微生物・感染症学講座, 医学部 医学科 臨床検査医学講座 (大森)	A molecular epidemiological and transmission analysis of Clostridioides difficile using draft whole-genome sequencing in a single hospital	BMC Infectious Diseases	20240917	Original Article
253	Yamaguchi K, Kikuchi Y(CO), Kimura Y, Iwasaki S, Takuma K, Okano N, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Comparison of the Efficacy of Nal-IRI+5FU/LV and S-1 in Patients with Advanced Pancreatic Cancer Refractory to Gemcitabine and Nab-Paclitaxel.	Oncology	20241220	Original Article
254	Takuma K, Fujimoto A, Okano N, Hayashi A, Hoshi K, Sato Y, Kimura Y, Igarashi Y, Sakamoto K, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 泌尿器科学講座 (大森)	Pancreatico-renal fistula associated with pancreatic cysts caused by type 1 autoimmune pancreatitis.	Clinical Journal of Gastroenterology	20240401	Case report
255	Takanori M*†, Hidenari N†, Hideki N†, Kunihide M†, Naoyuki Y†, Kojiro K†, Yu O†, Teppei M†, Yasuko D†, Noritaka W†, Koichi M†, Koji H†, Takahisa M†, Yoshinori I†	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森), 薬学部 医療薬学教育センター/病態生化学研究室	The Usefulness of Serum Interleukin-6 as a Predictor of Response to Atezolizumab plus Bevacizumab Combination Treatment in Hepatocellular Carcinoma	Oncology	20240912	Original Article
256	Hideki Nagumo, Hidenari Nagai, Koji Higai, Takahisa Matsuda, Yoshinori Igarashi	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森), 薬学部 医療薬学教育センター/病態生化学研究室	Effects of Atezolizumab plus Bevacizumab on Skeletal Muscle Volume and Cardiac Function in Patients with Hepatocellular Carcinoma	Oncology	20241023	Original Article
257	Mohri K, Nagai H, Matsuda T, Igarashi Y, Higai K	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森), 薬学部 医療薬学教育センター/病態生化学研究室	Second-line Treatment Strategy in Unresectable Hepatocellular Carcinoma After First-line Atezolizumab Plus Bevacizumab	Anticancer research	20240901	Original Article
258	Ryo Karashima†, Shintaro Sagami, Yoko Yamana, Masa Maeda, Aya Hojo†, Yusuke Miyatani, Masaru Nakano, Takahisa Matsuda†, Toshifumi Hibi, Taku Kobayashi	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野 (大森), その他	Early change in serum leucine-rich α -2-glycoprotein predicts clinical and endoscopic response in ulcerative colitis	INTESTINAL RESEARCH	20240605	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
259	©Yamashita A†, Hisatake S†, Sakurai K†, Murakami Y†, Kinoshita T†, Nunoi Y†, Okuma S†, Takeshiro F†, Fukasawa Y†, Tochigi N†, Ikeda T†	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 外科学講座 心臓血管外科学分野 (大森), 医学部 医学科 病理学講座	Nonbacterial Thrombotic Endocarditis Presenting as a Mass in the Right Atrium Diagnosed by Open Chest Surgery: A Case Report	Internal medicine (Tokyo, Japan)	20240700	Original Article
260	Tanaka A, Kida K, Matsuo Y, Imai T, Suwa S, Taguchi I, Higuchi I, Teragawa H, Yazaki Y†, Morii M, Ohashi K, Nagatomo D, Kubota T, Imijichi T, Ikari Y, Yonezu K, Takahashi N, Toyoda S, Toshiida T, Zusuki H, Minamino T, Nogi K, Shiina K, Horiuchi Y, Tanabe K, Hachinohe D, Kiuchi S†, Kusunose K, Shimabukuro M, Node K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大橋)	In-hospital initiation of angiotensin receptor-neprilysin inhibition in acute heart failure: the PREMIER trial	European Heart Journal	20241108	Original Article
261	Shimanuki Y†, Sakamoto S*†, Yoshida H†, Iizuka N†, Miyoshi S†, Sonobe S†, Tochigi N†, Kishi K†	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	Endobronchial cryptococcosis without pulmonary parenchymal involvement caused by Cryptococcus neoformans in an immunocompetent host	Respirology Case Reports	20240403	Case report
262	Motohashi T†, Sekiya M*†, Sakamoto S†, Fukuda K†, Nakamura J†, Sasaki M†, Tochigi N†, Yaguchi T, Kamei K, Kishi K†	医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床検査医学講座 (大森), 医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	Successful treatment by switching from benralizumab to dupilumab in a patient with allergic bronchopulmonary mycosis caused by Schizoplyllum commune	Respiratory Investigation	20250306	Case report
263	Yanagihashi M†, Hirayama T†, Shibukawa M†, Nagasawa J†, Fujita K, Izumi Y, Morita M, Bokuda K, Takahashi K, Kanai K, Atsuta N, Iguchi Y, Katsuno M, Murakami Y†, Mitsumoto H, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 社会医学講座/医療統計学	Reliability and consistency of the Japanese version of the Primary Lateral Sclerosis Functional Rating Scale	BMC neurology	20240801	Original Article
264	Hirayama T†, Morioka H†, Sugisawa T†, Shibukawa M†, Ebina J†, Hanashiro S†, Nagasawa J†, Yanagihashi M†, Okuni I†, Nakajima T, Murakami Y†, Yamanaka K, Ebihara S, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 社会医学講座/医療統計学, 医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (佐倉), 医学部 医学科 リハビリテーション医学講座	A preliminary study on the effects of long-term robot suit exercise training on gait function and quality of life in patients with spinal and bulbar muscular atrophy	Journal of clinical neuroscience: official journal of the Neurosurgical Society of Australasia	20241001	Original Article
265	Morioka H†, Yanagihashi M†, Toda M, Ikeda T†, Mizuno M, Hori M†, Kamiya K†, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Isolated prosopagnosia caused by damage to the right inferior longitudinal fasciculus: a case report.	Journal of Nippon Medical School	20240618	Case report
266	Mashimo S†, Matsuoka A†, Tanese K†, Kano O†, Ishiko A†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 皮膚科学講座 (大森)	Idiopathic Multiple Localized Lipotrophy Mimicking Amyotrophic Lateral Sclerosis	Cureus	20241201	Case report
267	Yanagihashi M†, Okamoto R†, Matsuoka A†, Morioka H†, Fukuo A†, Wada K†, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 耳鼻咽喉科学講座 (大森)	Unilateral Vocal Cord Paralysis in a Patient with Anti-Galactocerebroside Antibodies: A Case Report.	Journal of Nippon Medical School	20240801	Case report
268	Ebina J†, Mizumura S†, Shibukawa M†, Morioka H†, Nagasawa J†, Yanagihashi M†, Hirayama T†, Ishii N†, Kobayashi Y, Inaba A, Orimo A, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Comparison of MIBG uptake in the major salivary glands between Lewy body disease and progressive supranuclear palsy	Clinical Parkinsonism & Related Disorders	20241100	Original Article
269	Nagasawa J†, Ogawa M†, Konaka H†, Yanagihashi M†, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (佐倉)	Emergency Revascularization for Acute Vertebral Artery Occlusion Accompanied by Systemic Lupus Erythematosus: A Case Report.	Cureus	20240521	Case report
270	Nagasawa J†, Ogawa M†, Konaka H†, Yanagihashi M†, Kano O†	医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 神経内科学分野 (佐倉)	Emergency Mechanical Thrombectomy for Acute Middle Cerebral Artery Occlusion Accompanied by Adult-Onset Still's Disease	Cureus	20240428	Case report
271	Nishio J, Sato H, Watanabe E, Masuoka H, Aoki K, Kawazoe M, Wakiya R, Yamada S, Muraoka S, Masuoka S, Hayashi T, Mizutani S, Yamada Z, Koshiba K, Irita I, Kanaji M, Furukawa K, Yajima N, Dobashi H, Hirose W, Ishii Y, Suda W, Nanki T	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森), 医学部 医学科 微生物・感染症学講座	Associations of gut microbiota with disease development, disease activity, and therapeutic effects in patients with systemic lupus erythematosus	Scientific Reports	20241230	Original Article
272	Shotaro Masuoka, Junko Nishio, Soichi Yamada, Kosuke Saito, Kaichi Kaneko, Makoto Kaburaki, Nahoko Tanaka, Hiroshi Sato, Sei Muraoka, Mai Kawazoe, Satoshi Mizutani, Akiko Ishii-Watabe, Shinichi Kawai, Yoshiro Saito, Toshihiro Nanki	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (佐倉)	Relationship between the lipidome profile and disease activity in patients with rheumatoid arthritis	Inflammation	20240800	Original Article
273	Mai Kawazoe, Kaichi Kaneko, Shotaro Masuoka, Soichi Yamada, Zento Yamada, Sei Muraoka, Karin Furukawa, Hiroshi Sato, Eri Watanabe, Keiko Koshiba, Izumi Irita, Miwa Kanaji, Takahiko Sugihara, Junko Nishio, Toshihiro Nanki	医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 膠原病学分野 (佐倉)	Comparison of efficacy of romosozumab with denosumab and risedronate in patients newly initiating glucocorticoid therapy	The Journal of clinical endocrinology and metabolism	20241118	Original Article
274	Suzuki T†, Yajima S†, Okamura A, Yoshida N, Taniyama Y, Murakami K, Ohkura Y, Nakajima Y, Yagi K, Fukuda T, Ogawa R, Hoshino I, Kunisaki C, Narumiya K, Tsubosa Y, Yamada K, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Prognostic Impact of Serum SCC Antigen in the 566 Upfront Surgery Group of Esophageal Squamous Cell Carcinoma: A Multi-Institutional Study of the Japan Esophageal Society.	Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery	20240405	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
275	Ishikawa M, Nakamura K, Kawano R, Hayashi H, Ikeda T, Saito M, Niida Y, Sasaki J, Okuda H, Ishihara S, Yamaguchi M, Shimada H†, Isobe T, Yuza Y, Yoshimura A, Kuroda H, Yukisawa S, Aoki T, Takeshita K, Ueno S, Nakazawa J, Sunakawa Y, Nohara S, Okada C, Nishimiya K, Tanishima S, Nishihara H	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Clinical and diagnostic utility of genomic profiling for digestive cancers: real-world evidence from Japan	Cancers	20240415	Original Article
276	Zhang B, Zhang X, Ito M†, Yajima S†, Yoshida K†, Ohno M, Nishi E, Wang H, Li S, Kubota M, Yoshida Y, Matsutani T, Mine S, Machida T, Takemoto M, Yamagata H, Hayashi A, Yokote K, Kobayashi Y, Takizawa H, Kuroda H, Shimada H†, Iwadate Y, Hiwasa T†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	JMJD6 Autoantibodies as a Potential Biomarker for Atherosclerosis-Related Diseases.	International Journal of Molecular Sciences	20240430	Original Article
277	Ito M†, Yajima S†, Suzuki T†, Oshima Y†, Nanami T†, Sumazaki M†, Shiratori F†, Takizawa H, Li SY, Zhang BS, Yoshida Y, Matsutani T, Hiwasa T, Shimada H†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Combination of high anti-SK1 and low anti-TMED5 antibody levels is preferable prognostic factor in esophageal carcinoma.	Cancer science	20240700	Original Article
278	Okada R†, Otsuka Y†, Kajiwara Y†, Maeda T†, Ishii J†, Kimura K†, Matsumoto Y†, Ito Y†, Funahashi K†, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Prognostic and diagnostic effects of high serum midkine levels in patients with hepatocellular carcinoma	Oncology letters	20240425	Original Article
279	Sasajima N†, Sumazaki M†, Oshima Y†, Ito M†, Yajima S†, Takizawa H, Wang H, Li SY, Zhang BS, Yoshida Y, Hiwasa T, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Stage-Specific Alteration and Prognostic Relationship of Serum Fumarate Hydratase Autoantibodies in Gastric Cancer.	International Journal of Molecular Sciences	20240517	Original Article
280	Sato S, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Editorial: Can Immune Checkpoint Inhibitors Pave the New Way for "Conversion Surgery" in Unresectable Esophageal Cancer?	Annals of surgical oncology	20241000	Others
281	Hiwasa T†, Yoshida Y, Kubota M, Li SY, Zhang BS, Matsutani T, Mine S, Machida T, Ito M†, Yajima S†, Shirouzu M, Yokoyama S, Seta M, Yamagishi K, Iso H, Sawada N, Tsugane S, Takemoto M, Hayashi A, Yokote K, Kobayashi Y, Matsushita K, Tatsumi K, Takizawa H, Shimada H†, Shimada H†, Hiwashi Y	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Serum anti-KIAA0513 antibody as a common biomarker for mortal atherosclerotic and cancerous diseases.	Medicine international.	20240619	Original Article
282	Ushigome M†, Shimada H†, Kaneko T†, Miura Y†, Yoshida K†, Suzuki T†, Kagami S†, Kurihara A†, Funahashi K†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Preoperative Low Creatine Kinase as a Poor Prognostic Factor in Patients with Colorectal Cancer	Journal of gastrointestinal cancer	20240900	Original Article
283	Moriyama J†, Shimada H*†, Oshima Y†, Suzuki T†, Yajima S†, Shiratori F†, Funahashi K†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Prognostic impact of Perioperative CA125 Status in Gastric Cancer Based on New Cutoff Values	Cureus	20240603	Original Article
284	Klemperer SJ, Cowden ES, Cytyn SL, Fassan M, Kawakami H, Shimada H†, Jang LH, Wagner DC, Yatabe Y, Savchenko A, Salcius J, Johns D, Chen J, Montenegro B, Moshier M	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	PD-L1 Immunohistochemistry in Gastric Cancer: Comparison of Combined Positive Score and Tumor Area Positivity Across 28-8, 22C3, and SP263 Assays	JCO precision oncology	20240600	Original Article
285	Sato S, Suzuki T†, Ohnishi T, Yamaguchi H, Suzuki Y, Hokamura N, Saze Z, Kono K, Takahashi K, Yano F, Sato T, Kosaka T, Endo Y, Ichikawa Y, Miyawaki Y, Sato H, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Prognostic factors of second-line nivolumab monotherapy for unresectable or metastatic esophageal cancer: a multi-institutional cohort study for 184 cases.	Journal of gastroenterology	20241100	Original Article
286	Shiratori F†, Fujiwara N, Nakajima Y, Otsuka K, Murakami M, Matsuda S, Kawakubo H, Takahashi K, Tanishima Y, Oka D, Ito S, Narumiya K, Aramaki O, Takayama T, Suzuki T†, Yajima S†, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Prognostic significance of six autoantibodies in esophageal squamous cell carcinoma: A prospective multi-institutional study	Annals of Gastroenterological Surgery	20250100	Original Article
287	Ishida H, Manrai M, Takeshima A, Egashira H, Nonaka M, Shimada H†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Clinical Impact of Olaparib for Platinum-Sensitive Recurrent Ovarian Cancer.	Diseases	20250210	Original Article
288	Nanami T†, Oshima Y†, Okubo K†, Yamakawa T†, Shiratori F†, Suzuki T†, Yajima S†, Funahashi K†, Shimada H†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Low serum iron, hemoglobin, and total iron binding capacity levels are independent predictors of poor prognosis in gastric cancer.	Toho Journal of Medicine	20240900	Original Article
289	Kochi R†, Oshima Y†, Suzuki T†, Yajima S†, Nanami T†, Ito M†, Shiratori F†, Yamakawa T†, Okubo K†, Hashizawa N†, Funahashi K†, Urita Y†, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座, 医学部 医学科 総合診療・救急医学講座 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Is a High HbA1c Level Associated with a Poor Prognosis in Gastric Cancer Patients without a Diabetes Treatment History?	Journal of Hospital General Medicine	20241100	Original Article
290	Kikuchi Y†, Shimada H*†, Yamasaki F, Yamashita T, Araki K, Horimoto K, Yajima S†, Yashiro M, Yokoi K, Oho H, Ehira T, Nakahara K, Yasuda H, Isobe K†, Hayashida T, Hatakeyama S, Akakura K, Aoki D, Nomura H, Tada Y, Yoshimatsu Y, Miyachi H, Takebayashi CT, Hanamura I, Takahashi H†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座, 医学部 医学科 小児科学講座 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座 血液・腫瘍学分野 (大森), 医学部 医学科 内科学講座	Clinical practice guidelines for molecular tumor marker, 2nd edition review part 2.	International journal of clinical oncology	20240517	Review
291	Bessho T†, Miura Y†, Yajima S†, Kagami S†, Suzuki T†, Kaneko T†, Okubo K†, Ushigome M†, Kurihara AT, Tochigi NT, Shimada HT, Funahashi K†	腫瘍内科科学分野 (佐倉), 医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座, 医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	A Rare Case of Illeocolic Lymph Node Recurrence After Surgery in Siewert's Classification Type I Esophagogastric Junction Adenocarcinoma	The American journal of case reports	20240713	Case report
292	Yoshida K†, Kaneko T†, Tochigi NT, Miura Y†, Kagami S†, Suzuki T†, Ushigome M†, Kurihara AT, Funahashi K†, Shibuya K†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座 (大森)	A Case of Leiomyosarcoma Arising in the Isohioelectal Fossa	Toho Journal of Medicine	20240601	Case report
293	Murakami T, Iseyaama H, Ikeda S, Hanabata N, Enomoto T†, Kuwai T, Ushigome M†, Ebi M, Ohtsuka H, Endo S, Saito S, Ohki T, Yamamoto R, Kayahara T, Matsumoto S, Sasaki Y, Saïda Y†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座 (大森)	A New Self-Expandable Metallic Stent with Low Axial Force and a High Axial Force Zero-Border Shows a Very Low Perforation Rate in Malignant Colorectal Obstruction: A Japanese Multicenter Prospective Study	Journal of Clinical Medicine	20240828	Original Article
294	Matsumoto Y†, Otsuka Y†, Okada R†, Ito Y†, Kimura K†, Ishii J†, Maeda T†, Tsuchiya M†, Funahashi K†, Shimada H*†	医学部 医学科 外科学講座 一般・消化器外科学分野 (大森), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座 (佐倉), 医学部 医学科 臨床腫瘍学講座	Low serum creatine kinase level is associated with poor prognosis in patients with hepatocellular carcinoma: A retrospective single-center study	Oncology letters	20240723	Original Article
295	Okawada K†, Okuma S†, Hanji E†, Kameda T†, Tochigi NT, Shiraga NT, Miyagawa HT, Fujii T†	医学部 医学科 外科学講座 心臓血管外科学分野 (大森), 医学部 医学科 病院病理学講座 (大森), 医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	A case of Embolization with N-butyl Cyanoacrylate for Chylous Ascites Vascular Replacement for Inflammatory Abdominal Arterial Aneurysm	Toho Journal of Medicine	20241200	Case report
296	Noriyuki Kounoue, Hideyo Oguchi, Akinori Hashiguchi, Kazuo Honda, Detsong Kang, Tetuo Mikami, Naobumi Tochigi, Takeshi Kawamura, Yoshihiro Itabashi, Takashi Yonekura, Kei Sakurabayashi, Ken Sakai	医学部 医学科 腎臓学講座 (大森), 医学部 医学科 病院病理学講座 (大森)	Complement Receptor 1 Enhancement in Recurrent Membranous Nephropathy Following Kidney Transplantation: A case report	Kidney Med	20240900	Case report
297	Arai Y†, Katagiri NT*, Tageta HT, Uchino T†, Saito JT, Shido Y, Kamiya FT, Hori MT, Mizuno MT, Nemoto T†	医学部 医学科 精神神経学講座 (大森・大橋), 医学部 医学科 放射線医学講座 (大森)	Exploring the Impact of Biological Alterations in the Superior Thalamic Radiations on Exploratory Eye Movements in Attenuated Psychosis Syndrome	Frontiers in Psychiatry	20240600	Original Article
298	Takahashi T, Katagiri NT, Higuchi Y, Nishiyama S, Arai Y†, Tageta HT, Lavoie S, McGorry PD, Nelson B, Yung AR, Boldrini T, Nemoto T†, Mizuno MT, Suzuki M, Nishifusa A	医学部 医学科 精神神経学講座 (大森・大橋), 医学部 医学科 精神神経学講座 (佐倉)	Nomenclature for psychosis risk in Japan: survey results from high-risk individuals, caregivers, and mental health professionals	Schizophrenia Research	20240400	Original Article
299	Zhu Y, Maikusa N, Radus J, ..., Katagiri NT, ..., Mizuno MT, Nemoto T†, Koike S, ENIGMA Clinical High Risk for Psychosis Working Group	医学部 医学科 精神神経学講座 (大森・大橋), 医学部 医学科 精神神経学講座 (佐倉)	Using brain structural neuroimaging measures to predict psychosis onset for individuals at clinical high risk	Molecular Psychiatry	20240500	Original Article
300	Sasabayashi D, Tsugawa Y, Nakajima S, Takahashi T, Takayanagi Y, Koike S, Katagiri NT, Katsura M, Furuichi A, Mizukami Y, Nishiyama S, Kobayashi H, Yuasa Y, Tsujino NT, Sakuma A, Ohmuro N, Sato Y, Tomimoto K, Okada N, Tada M, Suga M, Maikusa N, Plitman E, Wannan CWJ, Zalesky A, Chakravarty M, Noguchi K, Yamase H, Matsumoto K, Nemoto T†, Katagiri NT, Mizuno MT, Koike S	医学部 医学科 精神神経学講座 (大森・大橋), 医学部 医学科 精神神経学講座 (佐倉)	Increased structural covariance of cortical measures in individuals with an at-risk mental state	Progress in neuro-psychopharmacology & biological psychiatry	20250110	Original Article

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

No.	著者・共著者	講座名	表題	掲載誌名	発行年月日	論文種別
301	Fukuya Y, Miyamura K, Funatogawa T, Yamaguchi T, Katagiri N, Nemoto T	医学部 医学科 精神神経医学講座(大森・大橋), 医学部 医学科 精神神経医学講座(佐倉)	Pandemic with Newly Diagnosed Anorexia Nervosa Among Children and Adolescents in Japan	Medicina (Kaunas, Lithuania)	20250303	Original Article
302	Yoichi Haga, Akira Ohara, Tsuneyoshi Yakuwa, Akari Yamashita, Midori Udo, Masaki Matsuoka, Hiroshi Ohara, Atsushi Yasumoto and Hiroyuki Takahashi	医学部 医学科 小児科学講座(大森), 医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野(大森)	Persistently High Platelet Factor 4 Levels in an Adolescent with Recurrent Late Thrombotic Complications after SARS-CoV-2 mRNA Vaccination	Hematology Reports	20240729	Case report
303	Terazono S, Sakaeyama Y, Fuchinoue Y, Mikai M, Kubota S, Abe M, Kondo K, Sugo N, Hara N, Hama M	医学部 医学科 脳神経外科学講座(大森), 医学部 医学科 脳神経外科学講座(佐倉)	Usefulness of Mechanical Thrombectomy in Patients with Cancer Who Developed Cerebral Infarction	Neurol Med Chir	20240604	Original Article
304	Matsura O, Sakaeyama Y, Abe M, Mikai M, Kubota S, Fuchinoue Y, Terazono S, Kondo K, Harada N, Sugo N	医学部 医学科 脳神経外科学講座(大森), 医学部 医学科 脳神経外科学講座(佐倉)	Prediction of Motor Recovery Using Diffusion Tensor Imaging and Regional Cerebral Blood Flow in Postoperative Brain Infarction	Cereus	20240700	Case report
305	Fuchinoue Y, Kondo K, Sakaeyama Y, Nakada C, Terazono S, Kubota S, Mikai M, Abe M, Ujiiie S, Morita T, Sugo N	医学部 医学科 脳神経外科学講座(大森), 医学部 医学科 脳神経外科学講座(佐倉), 医学部 医学科 臨床検査医学講座(大森)	Usefulness of cerebrospinal fluid presepsin (soluble CD14 subtypebysupe) as a new marker in the diagnosis of neurosurgical postoperative meningitis	Frontier in Neurology Front Neurol	20240718	Original Article
306	Hayato Hanada, Shiro Niyama, Akiko Hirata	医学部 医学科 形成外科学講座(大森・大橋・佐倉), 医学部 医学科 皮膚科学講座(大森)	Arteriovenous Fistula Pseudoaneurysm Mimicking Cutaneous Neoplasm Arising from a Stenosed Arteriovenous Fistula	Journal of Plastic and Reconstructive Surgery	20240926	Case report
307	Katagiri N, Tagata H, Uchino Y, Arai Y, Saito J, Kamiya K, Hori M, Mizuno M, Nemoto T	医学部 医学科 放射線医学講座(大森), 医学部 医学科 精神神経医学講座(大森・大橋), 医学部 医学科 精神神経医学講座(佐倉)	Investigating changes in the premotor cortex-derived frontal-striatal-thalamic subcircuit in attenuated psychosis syndrome	Brain Imaging and Behavior	20241018	Original Article
308	Midori Miyagi, Hideki Sekiya, Satoru Ebihara	医学部 医学科 口腔外科学研究室(大森), 医学部 医学科 リハビリテーション学講座(佐倉)	Effect of osteosarcopenia on feeding status in hospitalized patients with suspected anorexia	Plos One	20241200	Original Article
309	Iwanami Y, Ebihara K, Nakao K, Kubo R, Miyagi M, Nakamura Y, Sakamoto S, Kishi K, Hama M, Ebihara S	医学部 医学科 リハビリテーション医学講座, 医学部 医学科 内科学講座 呼吸器内科学分野(大森)	Impact of Controlling Nutritional Status Score on Mortality in Elderly Patients with Idiopathic Pulmonary Fibrosis	Journal of Clinical Medicine	20240510	Original Article
310	Ito K, Hishima Y, Ogata H, Yamada A, Miyashita M, Arai T, Sasaki E, Shibuya K, Mikami T, Sawaki M	医学部 医学科 病院病理学講座(大森), 医学部 医学科 外科科学講座 一般・消化器外科学分野(大森)	Clinicopathological importance of Bcl-2 and p53 in postmenopausal triple-negative breast carcinoma and association with age	Pathology international	20241000	Original Article
311	Yasuko Kurose, Yoko Azuma, Akira Iyoda, Naobumi Tochigi	医学部 医学科 病院病理学講座(大森), 医学部 医学科 外科科学講座 呼吸器外科(大森)	Prognostic impact based on tumor diameter of pathological N1 lymph node metastases for non-small cell lung cancer	Journal of thoracic disease	20240921	Original Article
312	Kunishima H, Ichiki K, Ohge H, Sakamoto F, Sato Y, Suzuki H, Nakamura A, Fujimura S, Matsumoto K, Mikano H, Mizutani T, Morinaga Y, Mori M, Yamagishi Y, Yoshizawa S	医学部 医学科 臨床検査医学講座(大森), 医学部 医学科 微生物・感染症学講座	Japanese Society for infection prevention and control guide to G10stridolides in chronic nonrespiratory difficult infection prevention and control	The Journal of Infection and Chemotherapy	20240505	Original Article
313	Ito K, Takuma K, Okano N, Yamada Y, Saito M, Watanabe M, Igarashi Y, Matsuda T	医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野(大橋), 医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野(大森)	Current status and future perspectives for endoscopic treatment of local complications in chronic pancreatitis	Digestive Endoscopy	20241004	Review
314	Nakamura M, Inoue H, Yamashita T, Akui M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Morishima Y, Fukuzawa M, Takita A, Hirayama I	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野(大橋), 医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野(大森)	Coronary events in elderly patients with non-valvular atrial fibrillation: a prespecified sub-analysis of the ANAFIE registry		20240400	Original Article
315	Enomoto Y, Ikeda T, Nakamura K, Noro M, Sugi K, Moroi M, Nakamura M, Kusano K, Schwartz T, Kayser T, Aonuma K	医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野(大橋), 医学部 医学科 内科学講座 循環器内科学分野(大森)	Impact of High-Voltage Device Implantation in Elderly Japanese Patients With Heart Failure as Primary Prevention - Post Hoc Analysis of HINODE	Circulation journal : official journal of the Japanese Circulation Society	20240625	Original Article
316	Hana Y, Matsumoto K, Endo A, Hanawa K, Hashi H, Miyazaki T, Yamaguchi T, Harada S, Yokoo T, Ukusa S, Asakawa D, Yokoyama Y, Namiki T, Isoda R, Enoki Y, Taguchi K, Matsuo K	医学部 医療薬学教育センター/臨床薬学研究室, 医学部 医学科 微生物・感染症学講座, 医学部 医学科 総合診療・救急医学講座(大森)	Treatment success prediction in patients with methicillin-resistant coagulase-negative staphylococci infections, using vancomycin AUC/MIC ratio: A multicentre retrospective cohort study	Journal of Antimicrobial Chemotherapy	20250100	Original Article
317	Shusuke Uekusa, Misaki Nakashin, Yuki Hanai, Maho Nemoto, Sachiko Yanagino, Yoshiki Arita, Takahiro Matsumoto, Moritaka Waku, Hidenari Nagai, Kunii Hiraizumi, Kazuhiro Matsunaga	医学部 医療薬学教育センター/臨床薬学研究室, 医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野(大森), 薬学部 医療薬学教育センター/臨床薬学研究室	Risk factors for lenvatinib-induced hypertension in patients with hepatocellular carcinoma: a retrospective study	British journal of clinical pharmacology	20241231	Original Article
318	Shusuke Uekusa, Maho Nemoto, Misaki Nakashin, Sachiko Yanagino, Yoshiki Arita, Takahiro Matsumoto, Moritaka Waku, Hidenari Nagai, Kunii Hiraizumi, Kazuhiro Matsunaga	医学部 医療薬学教育センター/臨床薬学研究室, 薬学部 医療薬学教育センター/臨床薬学研究室, 医学部 医学科 内科学講座 消化器内科学分野(大森), 薬学部 医療薬学教育センター/臨床薬学研究室	Risk factors for lenvatinib-induced palmar-plantar erythrodysesthesia syndrome in patients with hepatocellular carcinoma: a retrospective study	Cancer Medicine	20240800	Original Article
319	Mashimo S, Matsuoka A, Tanese K, Kano O, Ishiko A	医学部 医学科 皮膚科学講座(大森)	Idiopathic Multiple Localized Lipatrophy Mimicking Amyotrophic Lateral Sclerosis	Cereus	202412	
320	Ken Ishii, oritto Ishii, Akira Ishiko, Takashi Hashimoto	医学部 医学科 皮膚科学講座(大森)	Peniphigus Autoantibodies to Desmocollin 3 but Not to Desmocollin 1 Directly Block Heterophilic Desmoglein/Desmocollin Transinteraction	J Invest Dermatol	202404	
321	Karin Furukawa, Kaichi Kaneko, Mai Kawazoe, Kotaro Shikano, Takahiko Sugihara, Toshihiro Nanki		Long-term effectiveness and safety of denosumab for osteoporosis in patients with rheumatic diseases	Journal of Rheumatology		
322	Kaichi Kaneko, Makoto Kaburaki, Sei Muraoka, Kotaro Shikano, Nahoko Tanaka, Mai Kawazoe, Shinichi Kawai, Toshihiro Nanki		Effectiveness of daily teriparatide in managing glucocorticoid-induced osteoporosis in rheumatic disease patients after switching from bisphosphonate therapy			
323	Takahashi M, Fujishiro J, Nomura S, Harada M, Hinoki A, Arake M, Ozeki E, Hara I, Satoh A, Tainaka T, Uchida H, Morimoto Y	医学部 医学科 外科科学講座 小児外科学分野(大森)	DDS-type near-infrared light absorber enables deeper lesion treatment in laser photothermal therapy while avoiding damage to surrounding organs	Front Bioeng Biotechnol	20240815	Original Article

合計323

(注)

- 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限り)。
- 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名、出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 「論文種別」欄には、Original Article, Case report, Review, Letter, Othersから一つ選択すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
・ 手順書の主な内容 (手順書：見出し抜粋) 委員会設置について、医学部長および病院長の責務について 倫理委員会の役割について、委員ならびに事務に従事する者の責務について 教育・研修について、申請の手続について、審査事項について、報告について 記録の保存について、審査結果等の公表について 実施状況の報告、調査・中止および変更命令について、臨時の専門部会の設置について	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年10回

- (注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。
2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
・ 規定の主な内容 (手順書：見出し抜粋) 設置について、目的について、構成員について、職務について、予算について、事務について、規程改定について	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年10回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年1回
-----------------------	-----

・研修の主な内容

「APRIN e-ラーニングプログラム」 (W e b 講習につき受講は常時可能)

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針および利益相反について」 (W e b 動画につき視聴常時可能)

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

東邦大学医学部は「より良き臨床医の育成」を学是としている。「より良き臨床医」とは、患者さんを全人的にかつ高い技術と適切な態度で診ることができる医師と考えている。卒後2年間の初期臨床研修が修了し、3年目以降は各自それぞれの専門分野に所属し研修を行うが、この後期臨床研修は、将来の医師としての質を決定する重要な期間である。

当院では、後期研修開始の卒後3年目以降は院内助教の職位を設け、大学付属病院においては専門性を求めた研修を行い、教育関連病院においては、それぞれの科の一般性を軸とした研修を行うことにより、幅広くかつ専門性の高い両輪での教育を実践している。

現在、具体的な後期研修プログラムには19の基本領域の他、多数のコース（口腔外科含む）があり（<https://www.trainee.med.toho-u.ac.jp/kouki/p2024.html>）、臨床医としての基礎から専門性の高い領域までの教育が行われ、各分野の認定医・専門医・指導医などの資格を取得できる教育体制を整えている。もちろん、臨床のみならず、研究活動を同時に行い、学位を取得することも可能である。さらに、後輩の教育も重要な責務であり、医学生や初期臨床研修医の教育を通じて、「より良き臨床医」としての基盤を構築できる研修体制を確立している。

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	186.8 人
-------------	---------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
池田 隆徳	内科	教授	39年	
高月 晋一	小児科	教授	28年	
石河 晃	皮膚科	教授	39年	
根本 隆洋	精神科	教授	30年	
大塚 由一郎	外科	教授	33年	
高橋 寛	整形外科	教授	37年	
中田 雅彦	産婦人科	教授	35年	
堀 裕一	眼科	教授	30年	
和田 弘太	耳鼻咽喉科	教授	29年	
中島 耕一	泌尿器科	教授	31年	
周郷 延雄	脳神経外科	教授	37年	
堀 正明	放射線科	教授	28年	
武田 吉正	麻酔科	教授	38年	
栃木 直文	病理診断科	教授	25年	
吉澤 定子	臨床検査科	准教授	30年	
鈴木 銀河	救急科	講師	14年	
荻野 晶弘	形成外科	教授	26年	
大國 生幸	リハビリテーション科	准教授	28年	
佐々木 陽典	総合診療科	教授	19年	
松田 尚久	消化器内科	教授	31年	
池田 隆徳	循環器内科	教授	39年	
岸 一馬	呼吸器内科	教授	35年	
竹林 ちあき	血液腫瘍科	臨床准教授	29年	
弘世 貴久	糖尿病・内分泌科	教授	40年	
酒井 謙	腎センター	教授	39年	

狩野 修	脳神経内科	教授	26年
南木 敏宏	膠原病科	教授	35年
大塚 由一郎	消化器外科	教授	33年
伊豫田 明	呼吸器外科	教授	34年
藤井 毅郎	心臓血管外科	教授	35年
高橋 正貴	小児外科	臨床准教授	20年
緒方 秀昭	乳腺・内分泌科	臨床教授	37年
端詰 勝敬	心療内科	教授	32年
田中 耕一郎	東洋医学科	准教授	23年
関谷 秀樹	口腔外科	准教授	33年

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）

・研修の主な内容・研修の期間・実施回数・研修の参加人数

- ◇ 輸液ポンプ等医療機器に関する研修・5月7日～5月10日（90分×15回）・123名
- ◇ BLS・AED研修（看護師）・7月1日～11月1日（3h×計9回）・106名
- ◇ インフォームドコンセント：10月22日～10月24日（2h×2回）・100名
- ◇ 看護倫理研修Ⅰ・10月10日～10月17日（3時間×3回）・103名
- ◇ 看護倫理研修Ⅱ・10月17日（4時間×1回）・17名
- ◇ がん看護基礎研修・11月11日～12月27日の期間（e-learning）102名
- ◇ アナフィラキシー対策 実施回数 6月6日 1回 参加人数 54名
- ◇ 人工呼吸器研修 2024年4月3日～11月1日 18回 421名
- ◇ 輸液ポンプ等医療機器に関する研修・5月7日～5月10日 4回 122名
- ◇ 除細動器研修 10月1日～10月28日 9回 70名
- ◇ 小型シリンジポンプTE-362PCA研修：2025年2月1日～3月31日 12回 357名

② 業務の管理に関する研修の実施状況（任意）

・研修の主な内容・研修の期間・実施回数・研修の参加人数

- ◇ メンバーシップ研修：5月17日～6月8日（3h×4回）・103名
- ◇ コミュニケーション研修：9月26日～10月31日（4時間×2回）・36名
- ◇ プリセプター研修：2月13日～2月27日（3h×4回）・120名
- ◇ 看護補助者研修（看護補助者）：6月1日～8月13日の期間（e-learning）・60名
（看護師）：6月1日～8月13日の期間（e-learning）・967名
- ◇ 看護管理者研修（各種）
 - ・看護師長研修：8日間（1.5h×9回）・241名
 - ・師長補佐研修：2月19日・3月12日（1.5h×2回）・36名
 - ・新師長研修：7月18日（2h×1回）・3名
 - ・新師長補佐研修：8月1日（2h×1回）3名・
2月10日（1.5h×1）・3名
 - ・新主任看護師研修：8月8日・8月9日（8.5h×2）5名
2月25日（3h×1回）4名
 - ・主任看護師研修：6日間（1.0h×6回）・172名
- ◇ 看護教育担当・指導者研修：5月23日～1月23日（1.5h×3回）・66名
- ◇ 東邦大学3病院医療安全研修
TeamSTEPPSに関する講義・臨床倫理に関する事例検討：
1日・年1回：51名（大森病院従業員の参加人数）
- ◇ CVC挿入認定医研修：中心静脈カテーテル挿入技術：半日・年2回：19名

② 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況

- ・研修の主な内容：循環器疾患に関する高度かつ専門的な医療情報についての研修
 - ・研修の期間・実施回数：1日・1回
 - ・研修の参加人数：全体で50名（内研修医10名前後）
- ◇第157回心臓の会、2024年12月12日開催、心臓画像診断
- ・第156回心臓の会：新しい心不全治療-僧帽弁閉鎖不全症に対するMitraClip-
2023. 1. 27、40名
 - ・第157回心臓の会：心臓大血管手術の限界への挑戦-合併症のない手術を行うために-
2023. 5. 25、40名

(注)1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。

(注)2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。

(様式第5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 ○2. 現状
管理責任者氏名	病院長 酒井 謙
管理担当者氏名	医療安全管理部・部長 前村俊満、感染管理部・部長 館田一博、薬剤部・部長 松本高広、臨床工学部 技師長補佐 吉岡祐滋、総合相談部 部長 和田弘太、中央放射線部 次長 鈴木博、医療情報管理センター 課長 草道裕子、総務課 事務次長 涌井芳樹、人事課 事務次長 樋山恵、医事課 課長 加藤富士男

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録	規則第二十二條の三第二項に掲げる事項	病院日誌	総務課
		各科診療日誌	医療情報管理センター
		処方せん	医療情報管理センター
		手術記録	医療情報管理センター
		看護記録	医療情報管理センター
		検査所見記録	医療情報管理センター
		エックス線写真	医療情報管理センター
		紹介状	医療情報管理センター
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十二條の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	人事課
		高度の医療の提供の実績	診療科及び総務課
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	診療科及び総務課
		高度の医療の研修の実績	診療科及び総務課
		閲覧実績	医療情報管理センター
	規則第一條の十一第一項に掲げる事項	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課
		入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	薬剤部及び医事課
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	総務課及び医療安全管理部
			<p>・書面綴りキャビネットでの施錠保管管理</p> <p>・電子保存およびターミナルデジット方式にて分類</p> <p>・診療記録・診療諸記録取り扱いに関する規定</p> <p>※診療録の学外への持出は原則禁止（「診療記録・診療諸記録取り扱いに関する規定」に準ずる）</p> <p>・当該規程・規約等に準じ、担当部門において、コンピュータ又はファイル等により保管、管理している。</p> <p>・当該規程・規約等に準じ、担当部門において、コンピュータ又はファイル等により保管、管理している。</p>

			保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第二項第一号から第三号までに掲げる事項	院内感染対策のための指針の策定状況	感染管理部	・当該規程・規約等に準じ、担当部門において、コンピュータ又はファイル等により保管、管理している。
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染管理部	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染管理部	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染管理部	
		医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	
		医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学部および中央放射線部	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学部および中央放射線部	
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学部および中央放射線部			
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学部および中央放射線部			

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第二項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全管理部および総務課
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課及び感染管理部
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	医療安全管理部
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	医療情報管理センター
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理部
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	高難度新規医療技術管理部
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	未承認新規医薬品等管理部
		監査委員会の設置状況	法人本部および病院総務課
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理部
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理部
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	総合相談部
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	医療安全管理部
		職員研修の実施状況	医療安全管理部
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療安全管理部および総務課
管理者が有する権限に関する状況	法人本部および総務課		
管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	法人本部および総務課		
開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	法人本部および総務課		

・当該規程・規約等に準じ、担当部門において、コンピュータ又はファイル等により保管、管理している。

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 2. 現状
閲覧責任者氏名	事務部総務課 事務次長 涌井 芳樹
閲覧担当者氏名	事務部総務課 課長補佐 高橋 由美子
閲覧の求めに応じる場所	・個人情報管理室
閲覧の手続の概要 病院宛てまたは病院長宛の公文書(書面)による依頼・照会に基づき、閲覧の申込みを受け付ける。受け付けられた内容に対し、病院長が認めた内容について閲覧を実施する。 なお、閲覧は、管理部署(事務部総務課)職員ならびに関係の教職員が立ち会い、指定の閲覧場所(個人情報管理室)にて行う。	

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

<p>① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>・無</p>
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> I 医療安全管理に関する基本的方針 II 組織および体制 III 職員研修 IV 報告等に基づく医療に係る安全確保を目的とした改善方策 V 医療事故発生時の対応 VI 医療従事者と患者との間の情報共有 VII 患者等からの苦情・相談への対応 VIII 医療安全のための外部評価 IX 本指針の見直し 	
<p>② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況</p>	<p>・ 設置の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>・無 ） 医療安全管理委員会</p> <p>・ 開催状況：年 4 6 回</p> <p>1) 重大な問題、医療安全管理委員会において取り扱うことが適当な問題が発生した場合は、速やかに原因究明のための調査及び分析を行う。 原因究明のための調査及び分析は、客観的事実から構造的原因を分析するものであり、個人の責任追及を行うものではないことに留意する。</p> <p>2) 分析の結果を活用した医療安全の確保を目的とした改善方策の立案及び実施並びに従業者への周知を行う。医療安全の確保を目的とした改善方策の立案及び実施並びに従業者への周知とは、組織としての改善方策を企画立案及び実施し、医療機関において情報を共有するものである。また、改善方策は、背景要因及び根本原因を分析し検討された効果的な再発防止策等を含むものである。</p> <p>3) 改善方策の実施状況の調査及び必要に応じた当該方策の見直しを行う。改善方策の実施状況の調査及び必要に応じた当該方策の見直しとは、同様の事故等の発生状況の確認や、医療安全管理委員会の構成員が定期的に関係部署の巡回を行うなどをして調査を行い、必要に応じて医療安全の知見に基づいた見直しを行うものである。</p> <p>4) 必要な検討内容について患者への対応状況を含め管理者へ報告する。</p>
<p>③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p>	<p>年 2 回</p>
<p>・ 研修の内容（すべて）：</p> <p>医療安全管理、感染管理、医薬品安全管理、医療機器安全管理、医療放射線安全管理、産業保健、個人情報管理、臨床倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 全体研修 <u>2285</u> 名 (6/18～7/31) ・ 第2回 全体研修 <u>2198</u> 名 (12/16～1/18) 	

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況

・ 医療機関内における事故報告等の整備 (・ 無)

・ その他の改善のための方策の主な内容：

- 1) 院内での医療事故やヒヤリハット、その他報告が必要な事象に遭遇した場合インシデント報告分析支援システム（あんしん君）へ入力し、医療安全管理部へ報告する。
入院患者の死亡は、電子カルテ上で退院登録した際に、病院長、医療安全管理責任者、医療安全管理部へ自動でメール送信され、報告される。
- 2) 管理者が定める22項目に該当する症例は、毎日報告（院長報告）として、院内報告システム（モニタ君）へ入力し、医療安全管理部へ報告する。
その後、医療安全管理上の課題が認められる事例等は、関係者にMMカンファレンスの開催、また必要時、医療安全報告書の提出を求める。
- 3) 毎週開催される医療安全管理委員会において、あんしん君と毎日報告（院長報告）で報告され全事例を評価する。その内、改善が必要と思われる事例については、関係者へ改善策の策定を求める。院内で協議・調整が必要な改善策は、上位の会議体である医療の質統括会議へ提出する。
- 4) 医療安全管理者を中心に少数部署を対象にして週1回院内巡視を行う。また、医療安全管理委員会の委員を中心に全ての部署を対象にして年2回院内巡視を行う。院内巡視により各種ルールの遵守状況を確認する。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	○有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> 骨子「院内感染より患者及び医療従事者の身を守るために、手指衛生及び感染予防策を徹底させる」 1. 感染対策に関する基本的考え方 2. 感染対策のための委員会等の組織に関する基本事項 3. 感染対策のための従事者に対する研修に関する基本指針 4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 5. 感染症発生時の対応に関する基本方針 6. 他病院との連携に関する基本方針 7. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 8. その他の感染対策の推進のために必要な指針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容：毎月1回定例として委員会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚労省・東京都等からの通達 ・ 感染症報告書の集計報告 ・ 主要菌サーベイランス報告 ・ 抗菌薬使用状況、耐性菌発生件数報告 ・ ICTラウンド結果報告 ・ 耐性菌警告書発行報告 ・ マニュアル改定・作成報告 ・ 研修報告 ・ 感染防止対策加算における連携に関する活動報告等を行い院内感染上問題となる状況やその徴候について審議。 また、衛生委員会、医療安全管理部と連携し、感染対策の推進を図っている。 	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 15 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容（すべて）：全職員対象とした全体研修を年2回実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規採用者対象の院内感染の基礎知識等 ・ 微生物検査の提出と結果の解釈 	

- ・感染症診療の基本とTDM・届出
- ・結核画像診断・空気感染予防策
- ・カテーテル関連血流感染対策
- ・耐性菌伝播予防策の知識の習得
- ・院内清掃を行う職員のための感染対策

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (○有・無)
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：
 - ・ 各検査部における各種耐性菌の早期発見
 - ・ 電子カルテシステムを利用した感染情報の共有
 - ・ 臨床現場における感染予防策の徹底
 - ・ 各種サーベイランスの実施
 - ・ 病棟・外来・その他施設の環境ラウンド及び耐性菌検出患者のラウンドの実施
 - ・ 抗菌薬適正使用の教育・推進活動
 - ・ 感染対策関連マニュアルの見直しと改訂

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第 1 条の 11 第 2 項第 2 号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	☑ ・ 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： ・ 医薬品の有効性・安全性に関する情報 ・ 使用方法に関する事項 ・ 業務手順書に関する事項 ・ 副作用が発生した場合の対応に関する情報 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (☑ ・ 無) ・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容： ・ 医薬品の業務手順書の作成 ・ 医薬品の安全使用のための研修 ・ 業務手順書に基づく実施状況の確認・記録 ・ 改善のための方策の実施 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (☑ ・ 無) ・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）： 免疫チェックポイント阻害薬における iRAE に対して、インフリキシマブ注の適応外使用申請 外来化学療法センターにおける包括的な承認を求められ、外来化学療法センター長による管理体制のもと複数診療科での使用を許可した。 ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1) PMDA および製薬企業からの医薬品安全情報を速やかに伝達（お知らせの配布・院内ネット（メール配信）の利用・会議報告） 2) クオリティマネージャー会議等を通じて報告内容を全職員に閲覧し周知を図っている。 3) 院内副作用報告は医薬品情報室で一元化し、薬事委員会で報告後職員にも情報を発信している。 以上の情報は、院内イントラネットで職員が全て随時入手できる体制となっている 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第 1 条の 11 第 2 項第 3 号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	☑ ・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 4 2 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 人工心肺・IMPELLAについての講義 ・ 人工呼吸器の操作、注意事項についての講義および実技指導 ・ 放射線治療装置の操作、注意事項についての講義 ・ 閉鎖式保育器の操作、注意事項についての講義 ・ 除細動器のの操作、メンテナンス、注意事項についての講義 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る計画の策定 (☑ ・無) ・ 機器ごとの保守点検の主な内容：人工呼吸器、放射線治療装置、血液浄化装置、閉鎖式保育器、人工心肺装置、補助循環装置、除細動器 ・ 院 内 実 施 定 期 保 守 : 輸液・シリンジポンプ、血液浄化装置、除細動器、電気メス 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (☑ ・無) ・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例 (あれば) : ・ その他の改善のための方策の主な内容 : 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

<p>① 医療安全管理責任者の配置状況</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>有・無</p>
<p>・ 責任者の資格（医師・歯科医師） ・ 医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</p> <p>医療安全・医療の質に関わる担当者を指揮し、当院の医療安全を統括する。当院では医療安全担当副院長の医師がその役割を担う。 毎週開催される医療安全管理委員会に、医療安全管理部、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、医療放射線安全管理責任者等が参加、各担当業務の状況を医療安全管理責任者に報告している</p>	
<p>② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>有（1名）・無</p>
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <p>・ 医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況</p> <p>・ 医薬品安全管理責任者は、医療法施行規則第9条20の2第3項第3号イ、ロに掲げる措置を適切に実施するとともに、その担当者に医療安全管理室専従の薬剤師を配置している。 ・ 医療安全管理室専従の薬剤師を活用し、新規採用職員・中途採用職員に対する医薬品安全使用のための教育を実施している。 ・ 医薬品に関する情報の収集・整理、周知は、医薬品情報室に行わせている。</p> <p>・ 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況</p> <p>・ 医薬品安全管理責任者は医療安全管理室専従薬剤師に指示し、各部署からの未承認や適応外・禁忌に使用する医薬品情報を収集し報告を受ける。医療安全管理室専従薬剤師は医療安全管理委員会にて報告を行う。これらの報告から医薬品安全管理責任者は、必要に応じ医薬品の適正使用にかかる注意喚起（禁忌等や緊急安全性情報等）を院内全体に行わせ、必要に応じ手順の見直しを行っている。</p> <p>・ 担当者の指名の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>有 ・ 無）</p> <p>・ 担当者の所属・職種：</p> <p>（所属：薬剤部， 職種 薬剤師 ） （所属： ， 職種 ）</p> <p>（所属： ， 職種 ） （所属： ， 職種 ）</p> <p>（所属： ， 職種 ） （所属： ， 職種 ）</p> <p>（所属： ， 職種 ） （所属： ， 職種 ）</p>	
<p>④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>有・無</p>
<p>・ 医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 （ <input checked="" type="checkbox"/>有・無 ）</p> <p>・ 説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容 インフォームドコンセントのテンプレートの集計により、看護師の同席の状況を確認している。</p>	

医療事故や重大な合併症が発生した場合は、医療安全管理部がインフォームドコンセントに関するカルテ記載を確認し、不十分な場合は患者・家族への更なる説明を指示する場合があります。

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	有・無
<p>・ 診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容：</p> <p>【診療録等の記載内容の確認】</p> <p>全退院患者の診療録・診療諸記録について確認を行う[量的監査]と全診療科の診療録・診療諸記録について確認を行う[質的監査][多職種監査]にて診療録等の記載内容を確認している。診療内容の監査については、以下の項目を中心に「診療録・診療諸記録監査マニュアル」に則って確認を行い、不備などがあれば当該責任者と記載医へ通知を行っている。</p> <p>●確認項目：診療記録（検閲状況、入院同意の記載状況、経過記録の適時記載等）、インフォームドコンセント、カンファレンス記録、手術記録、退院サマリー、書類（入院診療計画書・検査等承諾書・手術承諾書・麻酔承諾書）</p> <p>【主な指導（通知）内容】</p> <p>各項目の未記載・不備、病名の訂正・追加、日付の誤り、略語の訂正、I Cや書類の不備 等</p>	
⑥ 医療安全管理部門の設置状況	有・無
<p>・ 所属職員：専従（10）名、専任（2）名、兼任（15）名</p> <p>うち医師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（5）名</p> <p>うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（1）名</p> <p>うち看護師：専従（4）名、専任（ ）名、兼任（1）名</p> <p>（注）報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療安全管理に関する基本的考え方や組織に関する基本的事項について明示した指針の策定に関すること 2) インシデント及びアクシデントの実態の把握と、その背景要因の分析と評価に関すること 3) 医療の質の向上に関すること 4) 院長報告基準に該当する事例が発生した場合、診療録その他の記録棟が正確かつ十分になされていることの確認及び指導、事例の記録、保管に関すること 	

- 5) 医療事故発生時の患者や家族の説明など対応状況についての確認、及び事故等の原因究明が適切に実施されていることの確認及び、指導に関すること
- 6) 医療に係る安全の確保に資する診療状況の把握及び、職員の医療の安全に関する意識の向上の状況を確認し記録すること
- 7) 医療安全に関わる連絡調整に関すること
- 8) 医療の質統括会議の記録事務に関すること
- 9) 相談窓口等の担当者と密接な連携を図り、医療安全に係る患者・家族の相談に適切に応じる体制を支援すること
- 10) 定期的に院内を巡回し各部門における医療安全対策の実施状況を把握・分析し、医療安全確保のために必要な業務改善等の具体的な対策に関すること
- 11) 医療安全管理部に関わる研修会の企画・運営に関すること
- 12) 医療安全管理委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他医療安全管理委員会の庶務に関すること
- 13) 医療安全文化の醸成に関すること
- 14) その他医療安全の推進に関すること

※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。

※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（ 15 件）、及び許可件数（ 11 件）
- ・ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（ ○有・無 ）
- ・ 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（ ○有・無 ）

・ 活動の主な内容：

高難度新規医療技術の導入を行う際には、各診療科から書類で高難度新規医療技術管理部門に申告する。高難度新規医療技術管理部は内容を確認し、評価委員会での審議が必要か否かを審議する。評価委員会は管理部門とは独立しており、導入の可否、導入の方法を審議しその結果を管理部へ報告する。報告を受けた管理部は、評価委員会の審議結果を踏まえ、技術の提供の適否等について病院長に報告し、最終的な導入の決定を行う。

実施前と実施後、3ヶ月後、6ヶ月後、1年後に患者の状況の確認（モニタリング）を行い、病院長に報告する。

- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（ ○有・無 ）
- ・ 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（ ○有・無 ）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（18件）、及び許可件数（17件）
- ・ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（○有・無）
- ・ 未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（○有・無）
- ・ 活動の主な内容：
国内未承認の医薬品・医療機器または国内承認済みの医薬品・医療機器を保険適応外で使用した場合は、各診療科から書類で未承認新規医薬品等管理部に申請を行う。未承認新規医薬品等管理部は内容を確認し、評価委員会での審議が必要か否かを審議する。評価委員会は使用の可否を検討し管理部へ検討結果を報告する。報告を受けた管理部は、評価委員会での結果を評価し、最終的な使用開始の決定を行う。使用を認めた医薬品や医療機器について、患者への説明および医療行為が適切に行われているかをモニタリングし評価する。
- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（○有・無）
- ・ 未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無（○有・無）

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・ 入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 449 件
- ・ 上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 321 件
- ・ 上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

（入院患者が死亡した場合の報告事項）

名称：院内死亡報告

入院患者が亡くなると、担当医は電子カルテで退院決定処理を行う。退院決定処理と同時に、病院長、医療安全管理責任者、医療安全管理部等へ当該情報が自動でメール送信される。

医療安全管理部は、死亡・死産症例の診療記録を確認し、予期せぬ死亡かどうか、医療行為に起因するかどうかを確認する。医療安全管理部内で検討したうえで、毎週開催される医療安全管理委員

会で報告し、必要な対応等について審議する。医療安全管理部は検証結果を病院長へ報告してる。

(入院患者の死亡以外の水準)

名称：毎日報告(院長報告)

システム：モニタ君

報告内容：濃厚な処置や治療が必要となる(3b以上となり得る)22項目を院長が設定、毎日病棟等関係部署より発生があったかどうか、あった場合は項目番号が医療安全管理部へ報告される。

対応：医療安全管理部内で毎日、現病等による病状の悪化か、予期したものか、加えられた追加治療は何か、3b以上であるか、等を検討する。医療安全管理部内の検討結果を、毎週開催される医療安全管理委員会で報告し、必要な対応等について審議する。

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

・他の特定機能病院等への立入り

((病院名：聖路加国際病院、帝京大学医学部附属病院 無)

・他の特定機能病院等からの立入り受入れ

((病院名：聖路加国際病院、帝京大学医学部附属病院・無)

・技術的助言の実施状況 技術的助言はなかった。

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

・体制の確保状況

窓口の名称：総合相談・がん相談支援センター

相談日・時間：月曜日から金曜日 9:00 から 17:00

土曜日 9:00 から 14:00

(祝日・第5土曜日・年末年始・創立記念日6/10は除く)

責任者氏名：和田弘太(医師)

(活動状況等)

●患者等への明示方法

- ・ポスターを1号館・2号館・3号館・5号館入り口付近、各科外来、検査施設等、全病棟に掲示し案内している。
- ・病院リーフレット「総合相談のご案内」を配布用として9か所に配置している。
- ・入院受付で配布している「入院のご案内」に掲載している。
- ・総合相談部入口横にカウンターを設け積極的に対応を行っている。
- ・院内案内図「A0(総合相談部)」場所(窓口)を案内している。

- ・ ホームページに総合相談部の「主な活動」「相談内容」などを掲載している。
- 患者等が不利益を受けないよう適切に配慮の具体的方策
 - ・ 東邦大学医療センター大森病院 総合相談部規約第 14 条(相談情報の秘密保護)の規定順守。
 - ・ ポスター、リーフレット、ホームページに「個人情報厳守し、不利益が生じないよう配慮しています」と記載している。
- 相談窓口以外の相談方法
 - ・ ご意見箱の設置(23 か所)
 - ・ 電話相談
 - ・ 大森病院ホームページ上にご意見・お問い合わせを受け取れる
 - ・ 入力フォームの設置

⑫ 職員研修の実施状況

- ・ 全体研修（年 2 回の医療安全研修：医療安全、感染、医薬品、医療機器、医療放射線、個人情報、インフォームドコンセント、医療倫理など）
- ・ 新入職者対象クオリティーマネジメント研修（2 回／医療ガス、医療安全）
- ・ 新研修医対象 医療安全研修（医療安全・医療機器）
- ・ CVC 挿入認定医研修、CVC インストラクター指導医養成研修会
- ・ 東邦大学 3 病院合同医療安全研修会（医療倫理・医療安全）
- ・

(注) 前年度の実績を記載すること（⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること）

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況 総務、

- ・ 研修の実施状況
 管理者（病院長）、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、医療放射線安全管理責任者が、日本医療機能評価機構の開催する 2024 年度特定機能病院管理者研修（初回または継続）を受講した。

(注) 前年度の実績を記載すること

⑭ 医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改

善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・ 第三者による評価の受審状況

令和3年3月24～26日に公益財団法人 日本医療機能評価機構受審

・ 評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

結果について、病院ホームページにて公表。

・ 評価を踏まえ講じた措置

- ① 患者説明・承諾書の改訂文書使用の徹底・継続的なモニタリングを実施。
- ② BLS・AED講習会の年次計画を立て実施。

(注) 記載時点の状況を記載すること

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

<p>管理者に必要な資質及び能力に関する基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準の主な内容 <p>東邦大学医学部附属病院長選任規程（内規）（令和3年1月1日 一部改訂）</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定機能病院の被選任権者については前項に加え医療の安全の確保のために必要な資質及び能力（医療安全管理業務の経験や患者安全を第一に考える姿勢及び指導力を含む）及び組織管理能力等の当該病院を管理運営する上で必要な資質及び能力（当該病院内外での組織管理経験を含む）を有する者とする。また、選考に当たって、選考委員会は、求める資質及び能力についてあらかじめ当該病院のホームページに公表しなければならない。 医療安全管理業務の経験とは、各号のいずれかの業務に従事した経験を有する者とする。 <ol style="list-style-type: none"> 医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者の業務 医療安全管理委員会の構成員としての業務 医療安全管理部門における業務 その他上記に準じる業務 基準に係る内部規程の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 ） 公表の方法 <p>病院のウェブサイトにて、規程を公表 https://www.omori.med.toho-u.ac.jp/byoin/senkou.html</p>
--

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無			
<ul style="list-style-type: none"> 選考を実施した場合、委員会の設置の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 ） 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 ） 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 ） 公表の方法 <p>病院のウェブサイトにて、規程を公表 https://www.omori.med.toho-u.ac.jp/byoin/senkou.html</p> 				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係
炭山 嘉伸	理事長	○	選任規程による	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
白井 久己	常務理事		選任規程による	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
中村 俊一郎	常務理事		選任規程による	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
高松 研	学長		選任規程による	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
池田 隆徳	医学部長		選任規程による	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
狩野 修	病院所属の教授		選任規程による	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無

船橋 公彦	病院所属の教授		選任規程による	有・無
中島 耕一	病院所属の教授		選任規程による	有・無
田中 耕一郎	病院所属の准教授		選任規程による	有・無
佐地 真育	病院所属の講師		選任規程による	有・無
小林 七郎	外部委員		選任規程による (利害関係無し)	有・無
亀山 周二	外部委員		選任規程による (利害関係無し)	有・無

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の
設置及び運営状況

合議体の設置の有無		有・無	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 合議体の主要な審議内容 <p>診療部委員会（病院意思決定機関）で、病院の運営方針、中期計画、予算及び決算などを審議する。</p> ・ 審議の概要の従業者への周知状況 <p>会議の議事録等は院内イントラネットを用いて、各部署で閲覧できる仕組みにしている。</p> ・ 合議体に係る内部規程の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> 有・無 ） ・ 公表の方法 <p>内部規程は院内イントラネットを用いて、各部署で閲覧できる仕組みにしている。</p> ・ 外部有識者からの意見聴取の有無（ 有・<input checked="" type="checkbox"/> 無 ） 			
合議体の委員名簿			
氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
診療部委員会名簿 別紙参照			

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（ ・ 無 ）
- ・ 公表の方法
病院ウェブサイト（<https://www.omori.med.toho-u.ac.jp/byoin/tokutei.html>）
および院内細則
- ・ 規程の主な内容

管理者が病院の管理・運営に必要な指導力を発揮できる内容、有する権限を記載している。
＜一部抜粋＞
管理者は、前項に定めるもののほか、次の各号に掲げる事項に関する職務を行う。

 - （1）医療安全管理について、十分な知見に基づく高度な医療安全管理体制の確保
 - （2）高度かつ先進的な医療の提供
 - （3）病院組織の総合的な状況把握と、これらを含めた適切な病院の管理及び運営
 - （4）高度の医療技術の研究、開発及び評価
 - （5）学生、医師、関連医療職の医療に関する教育及び研修等の実施
 - （6）地域医療機関との連携
 - （7）診療及び病院の運営等に関する諸記録の適正な管理
 - （8）病院に関する経営情報等の把握と経営状況の改善
 - （9）病院情報システムの管理
 - （10）病院の個人情報管理
 - （11）病院の事業計画、中期計画、予算の策定及び管理
 - （12）病院の施設整備及び改善
 - （13）病院に勤務する職員の労働環境及び労働条件の改善
 - （14）理事会への病院部門の意向提言及び病院職員への経営方針等重要事項の周知
 - （15）理事長から特別に委任された事項
 - （16）その他の病院運営に関する重要な事項
- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割別紙参照（執行部担当表）
- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況
院内研修として、将来構想若手勉強会の開催
外部研修として、医事研究会、医療安全研修などへ参加している。

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<p>・ 監査委員会の開催状況：年2回</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <p>◇委員会は、当該病院における医療安全管理責任者、医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者等の業務状況について、管理者等から報告を求め、または必要に応じて自ら確認を実施する。医療安全に関する研修報告、事故事例報告、医療安全運営改善報告などがこれにあたる。</p> <p>・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>有・無）</p> <p>・ 委員名簿の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>有・無）</p> <p>・ 委員の選定理由の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>有・無）</p> <p>・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無（<input checked="" type="checkbox"/>有・無）</p> <p>・ 公表の方法： 病院ウェブサイトにて公開 https://www.omori.med.toho-u.ac.jp/byoin/evaluation/audit.html</p>	

監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
福島 靖正	国立保健医療科学院名誉院長（医師）	○	医療に係る安全管理に関する識見を有する者	有・○無	医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
小西 貞行	小西貞行法律事務所（弁護士）		法律に関する識見を有する者	有・○無	医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
岩本 裕	ジャーナリスト		医療メディアに関する識見を有する者	有・○無	医療を受ける者その他の医療従事者以外の者
渡邊 善則 R6.7.1～	東邦大学 学長（医師）		医療に関する識見を有する者	○有・無	医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
池田 隆徳	東邦大学 医学部長（医師）		医療に関する識見を有する者	○有・無	医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者

（注） 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを
確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

法人本部監査室

・ 専門部署の設置の有無 (・ 無)

・ 内部規程の整備の有無 (・ 無)

・ 内部規程の公表の有無 (・ 無)

・ 公表の方法

学内ポータルサイト

規則第15条の4第1項第3号ロに掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ◇理事会（法人） <ul style="list-style-type: none"> 理事会は、病院の予算執行状況等、管理運営に関する重要事項について監督する ・ 会議体の実施状況（ 年11回 ） ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ <input checked="" type="checkbox"/>・無 ）（ 年11回 ） ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>・無 ） ・ 公表の方法 学内ポータルサイト 			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：理事会			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
理事会名簿 別紙参照			有・無
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第 15 条の 4 第 1 項第 4 号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
<ul style="list-style-type: none">・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)・ 通報件数 (令和 6 年度 : 0 件)・ 窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)・ 周知の方法 全体研修および各種会議にて報告、院内通知文での発信

学校法人東邦大学 役員（理事・監事）名簿

令和7年4月1日現在

理事長	炭山 嘉伸
常務理事	中村 俊一郎
常務理事	高阪 朋宏
理事	渡邊 善則
理事	池田 隆徳
理事	多田 周右
理事	古田 寿昭
理事	尾立 篤子
理事	酒井 謙
理事	渡邊 学
理事	鈴木 啓悦
理事	松本 琢司
理事	小家 一彦
理事	五味 達哉
理事	高原 章
理事	尾関 博之
理事	額田 均
理事	加藤 裕芳
理事	伊藤 展枝
理事	菊地 京子
理事	福島 富士子
監事（常勤）	白井 久己
監事	西込 明彦
監事	山田 眞之助

診療部委員会

役職	氏名	規約構成（選出根拠）	所属
委員長	酒井 謙	病院長	病院長
委員	堀 裕一	副院長	副院長
委員	大塚 由一郎	副院長	副院長
委員	中島 耕一	副院長	副院長
委員	小原 雅子	副院長	副院長/看護部
委員	佐々木 陽典	各科診療責任者	総合診療内科
委員	松田 尚久	各科診療責任者	消化器内科
委員	大塚 由一郎	各科診療責任者	消化器外科
委員	池田 隆徳	各科診療責任者	循環器内科
委員	藤井 毅郎	各科診療責任者	心臓血管外科
委員	岸 一馬	各科診療責任者	呼吸器内科
委員	伊豫田 明	各科診療責任者	呼吸器外科
委員	弘世 貴久	各科診療責任者	糖尿病・代謝・内分泌センター
委員	酒井 謙	各科診療責任者	腎センター
委員	狩野 修	各科診療責任者	脳神経内科
委員	周郷 延雄	各科診療責任者	脳神経外科
委員	南木 敏宏	各科診療責任者	膠原病科
委員	高月 晋一	各科診療責任者	小児科
委員	高橋 正貴	各科診療責任者	小児外科
委員	高月 晋一	各科診療責任者	小児循環器科
委員	竹林 ちあき	各科診療責任者	血液・腫瘍科
委員	緒方 秀昭	各科診療責任者	乳腺・内分泌外科
委員	端詰 勝敬	各科診療責任者	心療内科
委員	根本 隆洋	各科診療責任者	精神神経科
委員	荻野 晶弘	各科診療責任者	形成外科
委員	高橋 寛	各科診療責任者	整形外科
委員	中田 雅彦	各科診療責任者	産婦人科
委員	石河 晃	各科診療責任者	皮膚科
委員	中島 耕一	各科診療責任者	泌尿器科
委員	堀 裕一	各科診療責任者	眼科
委員	和田 弘太	各科診療責任者	耳鼻咽喉科
委員	堀 正明	各科診療責任者	放射線科
委員	武田 吉正	各科診療責任者	麻酔科
委員	田中 耕一郎	各科診療責任者	東洋医学科
委員	増本 健一	各科診療責任者	新生児科
委員	大国 生幸	各科診療責任者	リハビリテーション科
委員	関谷 秀樹	各科診療責任者	口腔外科
委員	栃木 直文	各科診療責任者	病理診断科
委員	鷺澤 尚宏	中央診療部門	栄養治療センター
委員	中村 陽一	中央診療部門	緩和ケアセンター

委員	菊池 由宣	中央診療部門	化学療法センター
委員	中田 雅彦	中央診療部門	総合周産期母子医療センター
委員	本多 満	中央診療部門	救命救急センター
委員	伊豫田 明	中央診療部門	がんセンター
委員	水野 友裕	中央診療部門	重症心不全センター
委員	和田 弘太	中央診療部門	睡眠時無呼吸センター
委員	片桐 由起子	中央診療部門	リプロダクションセンター
委員	中島 耕一	中央診療部門	尿路再建センター
委員	岡野 直樹	中央診療部門	内視鏡部
委員	本多 満	中央診療部門	集中治療部
委員	天野 英夫	中央診療部門	心血管インターベンション部
委員	藤野 紀之	中央診療部門	不整脈センター
委員	酒井 謙	中央診療部門	人工透析部
委員	大国 生幸	中央診療部門	褥瘡ケアチーム
委員	本多 満	中央診療部門	呼吸ケアチーム
委員	松田 尚久	中央診療部門	先端健康解析センター
委員	武田 吉正	中央診療部門	移植医療支援部
委員	片桐 由起子	中央診療部門	臨床遺伝診療部
委員	吉澤 定子	中央施設部門責任者	臨床検査部
委員	久武 真二	中央施設部門責任者	臨床生理機能検査部
委員	大塚 由一郎	中央施設部門責任者	中央手術部
委員	堀 正明	中央施設部門責任者	中央放射線部
委員	藤井 毅郎	中央施設部門責任者	臨床工学部
委員	高橋 浩之	中央施設部門責任者	輸血部
委員	松本 高広	中央施設部門責任者	薬剤部
委員	鷺澤 尚宏	中央施設部門責任者	栄養部
委員	栃木 直文	中央施設部門責任者	病院病理部
委員	高井 雄二郎	中央施設部門責任者	医療情報管理センター
委員	大塚 由一郎	中央施設部門責任者	地域医療支援センター
委員	菊池 由宣	中央施設部門責任者	保険医療指導部
委員	南木 敏宏	中央施設部門責任者	治験・臨床研究管理部
委員	堀 裕一	中央施設部門責任者	医療支援部
委員	平松 武昌	事務部長	事務部長
委員	前村 俊満	委員長指名	医療安全管理部
委員	宮崎 泰斗	委員長指名	感染管理部
委員	和田 弘太	委員長指名	総合相談部
委員	高井 雄二郎	委員長指名	電子情報委員会
委員	原 規子	委員長指名	羽田空港クリニック
委員	高井 雄二郎	委員長指名	卒後臨床研修/生涯教育センター
委員	木内 俊介	委員長指名	教育企画管理部
委員	和田 明人	オブザーバー	整形外科
委員	水村 直	オブザーバー	放射線科

委員	石川 慎一	オブザーバー	麻酔科
委員	花崎 元彦	オブザーバー	麻酔科
委員	的場 周一郎	オブザーバー	消化器外科
委員	村松 真樹	オブザーバー	腎センター
委員	岡野 直樹	オブザーバー	消化器内科

(様式第 7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<p>・ 情報発信の方法、内容等の概要</p> <p>◇ 地域連携学術セミナーを年 1 回開催し、当院の診療内容・方針を理解していただき、地域医療機関との医療連携促進に役立てている。</p> <p>◇ 公開講座を実施し、一般の方に対して、広く情報発信を行っている。年間10回開催を計画している</p> <p>◇ 広報誌「おかげさん」を年4回発行し、当院の診療科医師などの紹介、診療内容について広く情報発信を行っている。</p>	

2 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

① 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<p>・ 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要</p> <p>組織横断的なチームを形成することで、複数の診療科・多職種の職員が連携して従前より診療対応に当たっている。呼吸ケア、褥瘡ケア、認知症ケアチーム、周術期センター身体拘束最小化チーム等がこれにあたる。</p>	